

長崎歴史文化博物館

年報

平成 29 年度



長崎歴史文化博物館
Nagasaki Museum of History and Culture

長崎歴史文化博物館 年報

平成 29 年度

目 次

ごあいさつ	
1. 沿革	4
2. 基本理念	6
3. 事業方針	7
4. 展示企画事業	
(1) 企画展	9
(2) 常設展	25
5. 調査研究事業	
(1) 調査研究	41
(2) 調査研究活動	43
(3) 資料修理修復事業	44
(4) 資料の管理	47
6. 長崎学・生涯学習支援事業	
(1) 事業概要	53
(2) 一般向け事業	53
(3) 学校向け事業	55
(4) こども向け事業	59
(5) レファレンス事業	62
(6) 博物館実習	62
(7) 研修の受け入れ	65
(8) 伝統工芸体験工房	66
7. 地域連携事業	
(1) 事業概要	67
(2) イベント実施	67
(3) ボランティア活動	71
8. 広報マーケティング	
(1) 広報ツール	73
(2) 営業活動	92
9. 利用状況	
(1) 来館者統計	94
(2) 主な出来事と来館者	95
(3) 貸館・貸室	96
10. 収支	97
11. 組織	
(1) 職員	99
(2) 友の会	101
12. 施設概要	
(1) 長崎歴史文化博物館	102
(2) 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム	104
13. 関連法規	105
14. 利用案内	145

ごあいさつ

平成29年度年報にあたって



博物館の象徴ともいえる長崎奉行所の復元建築も、時の経過とともに色褪せし、少しずつではありますが、建物の風格を持つようになりました。開館してわずか13年とはいえ、徐々に博物館運営のノウハウも蓄積され、運営スタッフの技能も向上しつつあります。まだまだだ、とご批判を受けるかも知れませんが、人間の年齢でいえば、中学校に入学したばかりの13歳です。もちろん、毎日が試行錯誤の連続ではありますが、お客様の目線、来館者本位の運営は開館当初から変わっておりません。人生の大先輩たちから見れば、私たちはまだ鼻たれ小僧かも知れませんが、これからも組織的な成長目標を高くして、日々努力していくつもりです。今後とも皆様方のご支援・ご指導を切に願うものです。

私たちが1年間何をしてきたのか、どのような事業に取り組んできたのか、平成29年度を総括したのが本年報です。長崎歴史文化博物館の使命に記されていますように、当館は「多くの人に鑑賞・学習・体験の機会を提供する」場です。場である以上、当然のことながら、人々が人々と出会い、歴史と文化に出会い、過去と未来に出会う場です。世代から世代へと継承されていくべきコトとモノ。過去から未来へ伝えていくべき歴史資料と文化。私たちの使命は、この「場」を活用し、提供するサービスの質を高める、この一言に尽きます。地域連携事業しかり、生涯学習支援事業しかり。長崎学を中心とした調査研究と公開講座事業、生涯学習プログラムを提供する教育普及活動、展示を通して文化体験を提供する展覧会事業、広報マーケティング事業など、どれひとつとっても欠かせない事業ばかりです。

もちろん課題は山ほどあります。常設展示室の展示内容の魅力の発信強化、特別展示や企画展のテーマ設定、教育プログラムの更なる充実、国際化に対応した展示内容やサービス内容の多言語化、研究拠点となるべき資料研究の強化や資料保存の充実化、世界遺産や無形文化財の取り扱い範囲の設定、15周年記念事業の組織化・計画化など…、本年報に記されたデータをもとに、過去1年間の活動を振り返り、近未来に向けた次なる計画を立案していかなければなりません。そのためには、ひとつひとつ課題に向き合いながら地域にとってなくてはならない博物館の存在となるよう努力していく所存です。本年報を活用され、関係者皆さま方からの忌憚のないご意見とご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

長崎歴史文化博物館

館長 水嶋 英治

沿革

平成10年(1998)

11月18日 政策創造会議「諏訪の森部会」設置

平成11年(1999)

12月15日 「諏訪の森部会」最終提言

平成12年(2000)

11月30日 諏訪の森の再整備について(基本方針)公表

平成13年(2001)

- 1月15日 歴史文化博物館(仮称)基本構想専門家会議設置(3月報告書提出)
- 11月14日 県・市間で建設・管理運営等に関する覚書締結
- 11月16日 歴史文化博物館(仮称)基本構想(案)公表
- 12月27日 歴史文化博物館(仮称)基本構想策定

平成14年(2002)

- 2月22日 (株)乃村工藝社と展示設計業務委託契約締結
- 2月28日 黒川紀章建築都市設計事務所と建設工事設計業務委託締結

平成15年(2003)

7月19日 起工式

平成16年(2004)

10月15日 長崎歴史文化博物館条例公布

平成17年(2005)

- 4月1日 (株)乃村工藝社を指定管理者として指定
- 5月 博物館仮事務所開設
- 7月1日 大堀哲(日本ミュージアム・マネージメント学会会長)初代館長に就任
- 7月5日 長崎歴史文化博物館事業発表会
- 8月30~31日 建設工事、展示工事竣工
- 9月1日 博物館事務所開設式
- 11月3日 開館記念式典
開館記念特別展「長崎大万華鏡」開催(11月3日~1月9日)
- 12月12日 入場者数10万人突破

平成18年(2006)

- 8月14日 入場者数50万人達成
- 10月20日 開館1周年記念式典
- 10月21日 開館1周年記念特別展「ローマを夢みた美少年」開催(~12月13日)

平成19年(2007)

6月23日 入場者数100万人達成

平成20年(2008)

- 8月7日 入場者数150万人達成
- 10月31日 開館3周年記念式典
- 11月1日 列福式関連特別企画展「バチカンの名宝とキリシタン文化」開催(~1月12日)

平成21年(2009)

- 7月8日 指定管理者選定委員会
- 8月14日 入場者数200万人達成
- 10月5日 行啓 皇太子殿下

平成22年(2010)

- 5月2日 入場者数250万人達成
- 10月11日 入場者数300万人達成
- 11月3日 開館5周年
- 11月15日 中国福建博物院と友好館協定締結
- 11月19日 開館5周年記念特別展「岩崎彌太郎」開催(~1月10日)
- 11月18日 開館5周年記念式典

平成23年(2011)

- 7月8日 入場者数350万人達成
- 10月1日 「孫文・梅屋庄吉と長崎」第1回館長サミット in 長崎開催(会場:出島交流会館)
日中国交正常化40周年、長崎県・上海市友好交流関係樹立15周年記念特別展「孫文・梅屋庄吉と長崎」開催(~3月25日)

平成24年(2012)

- 4月1日 常設展示リニューアルオープン
- 9月12日 入館者数400万人達成
- 10月6日 日中国交正常化40周年 長崎県・福建省友好県省締結30周年記念「中国福建博物院展」開催(~11月30日)

平成25年(2013)

- 3月22日 中国湖北省3館(辛亥革命武昌起義記念館、辛亥革命博物館、中山艦博物館)との友好交流協定締結
- 3月30日 長崎外国語大学・長崎歴史文化博物館 社会連携協定締結
- 7月31日 御成 秋篠宮殿下・眞子内親王殿下
- 10月17日 入館者数450万人達成

平成26年(2014)

- 3月21日 東日本大震災復興祈念 福島の桜「絆千年桜」植樹
- 3月25日 韓国釜山博物館との交流協定締結
- 4月26日 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館/長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム開館
- 11月3日 長崎大学・長崎歴史文化博物館 包括連携協定締結
- 12月10日 入館者数500万人達成

平成27年(2015)

- 2月19日 「信徒発見」150周年記念事業・世界遺産推薦記念特別展「聖母が見守った奇跡」開幕(～4月15日)
- 9月18日 開館10周年記念式典
- 11月3日 開館10周年
- 12月2日 武漢博物館(辛亥革命武昌起義記念館・中山艦博物館・辛亥革命博物館)との交流事業研修の受け入れ
- 12月12日 長崎大学・長崎歴史文化博物館包括連携協定締結1周年記念「幕末長崎古写真館～ボードインコレクションから～」展開催(～1月24日)

平成28年(2016)

- 2月27日 入館者数550万人達成
- 3月12日 中国湖北省武漢3館による武漢紹介パネル設置記念式
- 7月22日 「新発見!天正遣欧少年使節伊東マンショの肖像」展開催(2階美術展示室)(～8月31日)
- 9月5日 武漢博物館(辛亥革命武昌起義記念館・中山艦博物館・辛亥革命博物館)との交流事業(職員の派遣)
- 10月21日 孫文生誕150周年記念写真展「孫文中国民主革命の偉大なる先駆者」開催(～10月28日)
- 11月3日 大堀館長瑞宝小綬章受章
- 12月6日 御成 秋篠宮同妃両殿下並びに悠仁親王殿下

平成29年(2017)

- 4月24日 入館者数600万人達成
- 8月4日 大堀哲館長 死去
- 9月19日 故・大堀哲館長を偲ぶ会開催
- 10月23日 武漢博物館(辛亥革命武昌起義記念館・中山艦博物館・辛亥革命博物館)との交流事業研修の受け入れ
- 11月16日 長崎県・福建省友好県省締結35周年記念 福建省泉州海外交通史博物館所蔵品展「海のシルクロード-ザイトン(刺桐)の帆影-」開催(2階美術展示室)(～1月14日) 記念講演会「連綿と続く長崎と中国の絆」開催
- 11月23日 オランダ大使館主催レセプション
- 12月28日 入館者数650万人達成

2

基本理念

(1) 長崎歴史文化博物館の基本方針

1) 海外交流史の博物館

海外との貿易を通して繁栄し、多彩な文化を誇った、近世長崎に関する海外交流史を中心とする博物館活動を推進する。

2) 長崎学調査研究の拠点となる博物館

県内をはじめ国内はもとより、海外に散在する長崎学に関する資料や情報の収集・保存・研究・活用を図るため、「長崎学研究センター」の設置を検討し、調査研究の深化と、地域・学会等での発信還元をめざす。また県や市と連携し拠点機能を強化することで講習や講師派遣等、地域との協同学習を推進する。そのほか、世界遺産をテーマにした研究・講座を実施し、調査研究とその成果の情報発信を行う。

3) 開かれた博物館

子供から高齢者まで、県民・市民の誰もが気軽に利用でき、長崎の歴史や文化に触れることのできる開かれた施設とする。また、多くの県民・市民やボランティアなどが参加できる開かれた運営を実践する。

4) 連携する博物館

長崎県や長崎市との連携のほか、長崎県内の中核博物館として、県内はもとより国内および海外の博物館・資料館、学校や大学、研究機関、歴史団体、地域自治会、教育文化団体、博物館関連学会との連携を推進する。とりわけ中国の福建博物院、福建省泉州海外交通史博物館、湖北省武漢市辛亥革命博物館、武漢市武昌起義記念館、武漢市中山艦博物館との交流の充実を図る。

5) 体験と発見の博物館

生涯学習の場として、利用者の要望にあわせて知識・教養を深めることができる、常に新たな発見のある事業や参加体験を通して楽しく長崎の歴史発見ができる事業を推進する。

6) 地域づくりに貢献する博物館

地域の個性や特色を生かした、地域づくりに貢献できる博物館活動を推進する。また、県民・市民や観光客などが県内の史跡等の情報を一覧できて、長崎の歴史と文化を知る出発点となり、観光的魅力を併せ持つとともに、長崎の歴史に育まれた伝統工芸の紹介と振興にも寄与する博物館活動を行う。

(2) 行動指針

1) これまでの実績とノウハウを基に、博物館の絶えざる進化を図り、長崎の学術・文化の継承・発展及び地域の活性化、地域の人材育成に寄与する。また、展覧会や教育普及活動の多彩な実践を通じて新たな利用者層を開拓するとともに、より一層利用者 に配慮した事業運営に取り組む。

2) 博物館活動の重要な柱の一つである調査研究活動の充実強化を図るため、学芸グループを中心とした研究体制の充実・発展を図る。このことを通して資料の収集整理、文化財保存学、そのマネジメント等について客員研究員の指導・助言を得るとともに、県・市学芸員、教員、外来研究員と当館研究員との共同研究を実施し成果を挙げる。

3) 魅力ある展覧会の開催、教育普及事業、大学や他の博物館との連携事業の推進はもちろんのこと、マーケティング活動をふまえた積極的な営業活動の推進、効率的な組織運営など、総合的視点からのマネジメントを行う。また友の会個人会員、賛助会員のメリット拡充を図り、会員増強を積極的に進める。

4) 博物館施設の有効活用やミュージアムショップ・レストラン銀嶺等の附帯施設への誘客の工夫を図り、安定的な利用者の確保に伴う収益力向上を図る。

3

事業方針

(1) 進化する博物館のための多彩なプログラムの計画と実施

1) 展示事業の創意工夫とその広報、普及の徹底

常設展示の展示替えや、タイムリーで地域のニーズをおさえつつ、魅力ある企画展示、長崎ゆかりの展覧会を実施するとともに、研究員による長崎学講座等の多彩な教育普及プログラムを充実し、広報を早期に実施することにより、リピーターの増加を図る。

2) 施設の有効活用と新規プログラムの開発

親子で楽しめるワークショップやコンサート等の多彩なイベント実施によるホールや立山亭等の施設について、館主催による行事の工夫も含めた積極的な有効活用を図る。また、学校や福祉施設等対象の移動博物館のさらなる充実した企画運営を行う。

3) 調査研究体制の強化と研究成果の創出・情報発信

長崎学の調査研究の充実を図るため、当館研究員、県市学芸員、共同研究員等との柔軟でかつ機能的な共同研究体制の充実を図り、長崎の歴史文化に関わる学術的研究成果の創出とその情報発信に努める。

4) 長崎大学との包括協定及び、長崎外国語大学、長崎純心大学との連携協定に基づく、教育研究事業の具体的な計画・実施の推進を図る。

(2) 博物館の目的・使命に沿った取組みの推進

1) 学校教育利用の推進

学校教育の博物館活用に資するため、ティーチャーズルームの活性化、パートナーズプログラム、研修会などを通して、教師の博物館理解を深め、児童生徒の博物館利用リテラシーの向上を図ることに努める。また、収蔵資料の複製品等の教育利用貸出しなどを通じて、学校教育の充実に寄与する。とくに県内児童生徒に対する長崎の歴史・文化への理解を深めるため、学校等への出前授業の計画や遠隔授業についてもさらに充実を図る。

2) 地域活性化への貢献

県・市の文化政策との連携を図りながら、地域の観光、経済及び文化の活性化に寄与すべく、集客の増加に努める。また、さらに「祭」行事などに関する地域住民とのリレーションシップ、信頼関係を構築し、地域の人々の生涯学習支援を強化するとともに、地域文化力の向上に寄与する。

(3) 博物館職員としての実力の養成

博物館の管理運営（マネジメント）については効果的・効率的に、また教育研究については実践的で実績の伴う活動を、さらにその情報発信を広報・営業活動を通じて行うべく、職員の研修を強化し、知識技術の習得並びに職員の規律ある行動の遵守に努める。ボランティアに対しては、ボランティア自身の生涯学習につながる環境づくりに努めるとともに、何よりも利用者に対する“サービス”が中心であることをより徹底した活動の定着化と拡大に努める。

(4) 県内の中核博物館としての取組み

長崎県博物館協会、九州博物館協議会、日本ミュージアムマネジメント学会、日本博物館協会等との連携、ネットワークを活用し情報交換や職員研修を推進するとともに、県内の中核博物館として、県内博物館のレベルアップに努める。さらに、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産登録を見据え、関係の深い博物館等との交流の可能性について検討する。

(5) 指定管理者制度における博物館運営のモデルづくり

全国注視の中でスタートした指定管理者制度下の博物館として本年度は、その運営の在り方、事業内容、組織としての効率的な取り組み方等を含め、課題、問題を明確にし、その解決方策を探りつつ、全ての面について実践的、かつ研究的にさらなるモデル構築に努める。さらにこれまでの運営の在り方を絶えずチェックしつつ、意欲的に取り組む。

(6) コンプライアンスの徹底

職員へのコンプライアンスおよびリスクマネジメント研修を実施するとともに、事業計画に基づいたモニタリングを四半期ごとに実施し、また年1回の内部監査を実施することで内部牽制システムを導入し、適切な管理体制を構築する。

(7) 集客目標

平成28年度の入館者動向から、入館者50万人を達成することは非常に厳しい現状を鑑み、今年度の集客目標人数の必達数値を45万人とし、プロポーザルでも提案した集客対策を段階的に導入していくことで50万人へ近づける努力をおこなう。来館数の目標内訳は、常設展示室への入館者は12万人、展覧会・企画展への入館者は18万人、生涯学習支援事業への参加者は3万人、その他利用者は15万人（重複利用者3万人）とし、有料入館者比率向上を図る。

(8) 経営評価

利用者分析やアンケート、目安箱などを参考に、事業ごとの評価を行ない、県市の政策評価の指標となる事業報告書の作成を実施する。また経営全般の改善に資するため、従来の自己点検・評価、県の政策評価を一步進めた外部評価の可能性について検討する。

1 企画展

ジブリの大博覧会 ～ナウシカからマーニーまで～

1. 展示概要

スタジオジブリは、1985年に設立されたアニメーション・スタジオ。スタジオジブリが設立から30年間積み重ね、生み出してきた約3,000点近くの貴重な資料を展示した。本展ではこれまでのジブリ作品がどのように生み出され、世に出て行ったのか、当時を振り返るポスターやチラシといった広告宣伝物を中心に、制作資料、企画書など未公開資料を含む多数の資料により紹介した。スタジオジブリの設立から30年間の歩みを体感できる特別企画を九州で初めて開催した。

開催期間：平成29年4月15日(土)～6月25日(日)

休館日5月15日(月) 71日間

観覧料金：大人(大学以上)1,400円(1,100円)、

小中高生800円(500円)小学生未満無料

※()は前売、15名以上の団体、身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳持参者料金

主催：長崎新聞社、NIB長崎国際テレビ、長崎歴史文化博物館

企画制作協力：スタジオジブリ

後援：長崎県、長崎県教育委員会、長崎市、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎県校長会、長崎県PTA連合会、長崎県国公立幼稚園協会、長崎県私立幼稚園連合会、長崎県学童保育連絡協議会、長崎市学童保育連絡協会ほか

総入館者数：150,084人(1日平均2,114人)

2. 展示構成

- ①大博覧会エントランス
- ②スタジオジブリへようこそ
- ③ポスタールーム
- ④メディアとジブリ
- ⑤ジブリの宣伝
- ⑥ジブリの倉庫
- ⑦プロデューサーたち
- ⑧スタジオジブリの30年
- ⑨フォトロケーション「ねこバス」
- ⑩「スタジオジブリの空飛ぶ機械達展」

3. 関連行事

(1)特別先行内覧会

日時：4月14日(金)16:30～18:30

会場：企画展示室

参加者：100名

(2)記念講演会「プロデューサーが語る“ジブリの大博覧会”と“空とぶ機械達”」

日時：4月15日(土)11:00～12:00

会場：1階ホール

講師：青木貴之(スタジオジブリイベント事業室プロデューサー)、矢部俊男(森ビル株式会社都市開発本部計画企画部メディア企画部部长)

共催：長崎新聞社

参加者：109名

(3) 記念コンサート

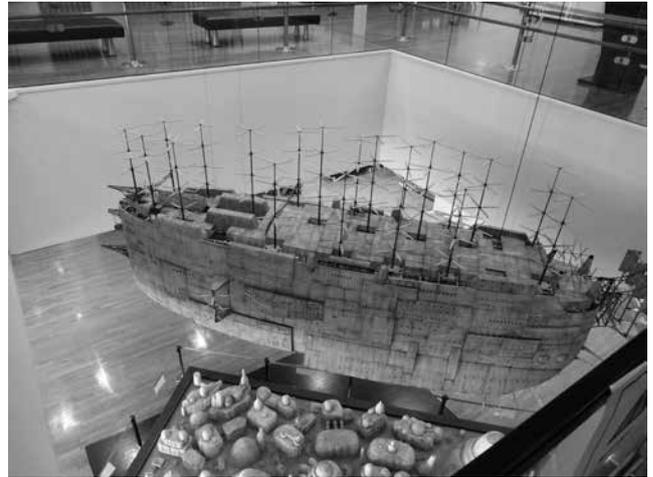
日 時：5月5日(金・祝)

①11:00 ②13:00 ③14:00 ④15:00

会 場：1階エントランス

出 演：Duo blanche(野澤彩子・山本亜矢子)、
小林由佳

参加者：295名



(4) 「もののけ姫」特別上映会

日 時：5月21日(日)①10:30 ②13:30 ③16:30

会 場：1階ホール

共 催：長崎新聞社

協 力：長崎県映画センター

参加者：172名

(5) 島本須美さんトークショー(+サイン会)

日 時：6月3日(土)①11:30 ②15:00

会 場：1階ホール

出 演：島本須美

共 催：長崎新聞社

協 力：NIB長崎国際テレビ

参加者：230名



(6) 美術監督・武重洋二プレミアムトーク

日 時：①6月10日(土)17:30~19:00

②6月11日(日)13:30~14:30

会 場：①講座室・企画展示室 ②会議室

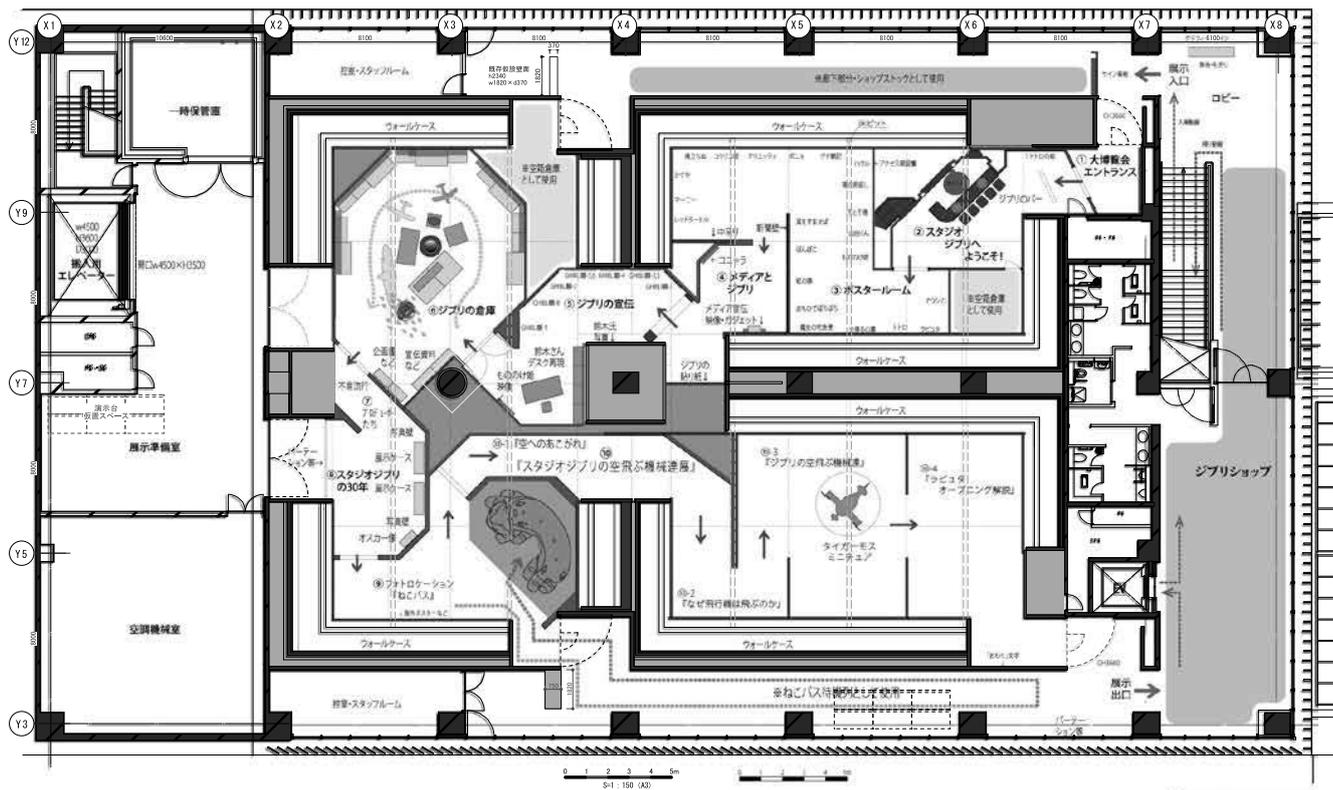
講 師：武重洋二(スタジオジブリ美術監督)、
青木貴之(スタジオジブリイベント事業室
プロデューサー)

共 催：長崎新聞社

参加者：64名



4. 展示図面



チームラボアイランド 学ぶ！未来の遊園地in長崎

1. 展示概要

チームラボは、2001年東京大学大学院の学生を中心に創業。プログラマー・エンジニア、数学者、建築家、CGアニメーター、Webデザイナー、グラフィックデザイナー、絵師、編集者などスペシャリストから構成されているウルトラテクノロジスト集団。アート・サイエンス・テクノロジーの境界線を曖昧にしながら共創によるものづくりを中心に活動している。本展はチームラボによる新しい体験型知育空間で、最新のテクノロジーを使い、子どもたちが同じ空間で、自由に体を動かし、互いに影響を与えながら、共同で創造的でアートな体験を通して、共同で創造していくことができる人間になってもらいたい、そういう願いから生まれた遊園地である。

開催期間：平成29年7月15日(土)～9月3日(日)

休館日7月18日(火) 50日間

観覧料金：大人(大学生以上)1,200円(1,000円)、
中高生1,000円(800円)、子ども(3歳以上～小学生)800円(700円)

※()は前売、15名以上の団体、身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳持参者料金

主催：長崎歴史文化博物館、KTNテレビ長崎、シーズ・ライブ

共催：西日本新聞社

協力：ぺんてる、王子ネピア

特別協賛：有限会社海野清掃産業

協賛：株式会社吉川金属商事長崎リパーツ

後援：長崎県、長崎県教育委員会、長崎市、長崎県内各市町教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、朝日新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社長崎支局、読売新聞西部本社、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長崎県国際観光コンベンション協会、長崎県保育協会、長崎市保育会、長崎県私立幼稚園連合会、長崎市私立幼稚園協会、長崎市私立幼稚園PTA連合会

総入館者数：61,280人(1日平均1,225人)



2. 展示構成

- ・まだかみさまがいたるところにいたころのものごたり
- ・つくる！僕の天才ケンケンパ
- ・光のボールでオーケストラ
- ・小人が住まうテーブル
- ・お絵かき水族館
- ・Graffiti Nature

3. 関連行事

(1) オープニング記念トーク

日時：7月14日(金)17:00～

会場：1階ホール

講師：馬渡侑佑氏

(チームラボキッズ株式会社ディレクター)

料金：無料

参加者：36名

(2) ナイトミュージアム

日時：8月18日(金)19:30～21:00 ※19:00受付開始

会場：2階常設展示室、
3階企画展示室(1階ホール集合)

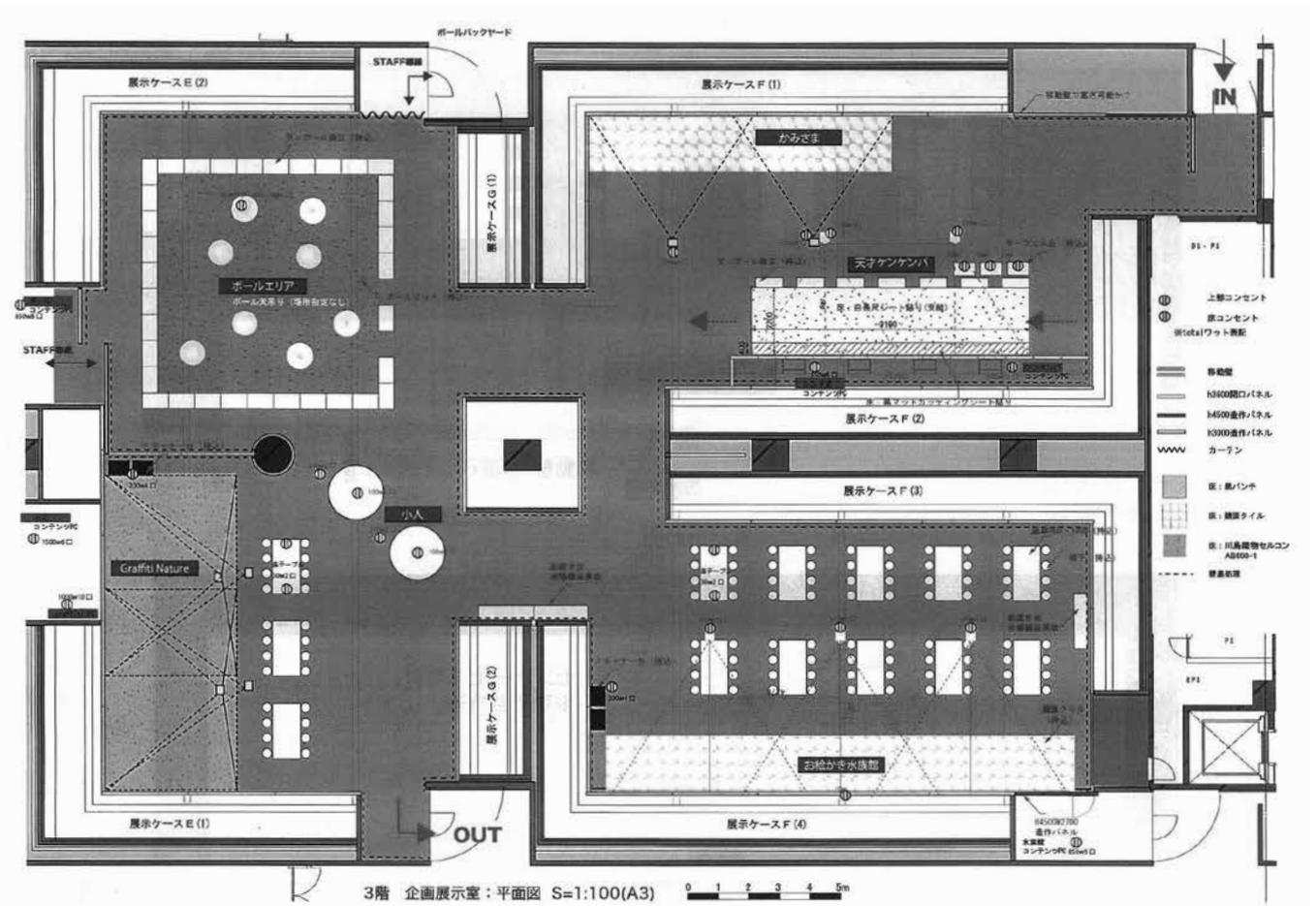
料金：大人1,400円、高校生1,000円、中学生800円、小学生700円

定員：30組60名

参加者：43名



4. 展示図面



ロシア科学アカデミー図書館所蔵 川原慶賀の植物図譜

1. 展示概要

江戸時代後期に活躍した長崎の町絵師・川原慶賀は、1,000点以上に及ぶ膨大な数の作品を残した。本展覧会はロシア科学アカデミー図書館に残された約1,000点にのぼるシーボルトの植物画コレクションの中から、川原慶賀が描いた植物画125点を紹介するものである。

西洋や日本、中国の絵画の異なる様式や表現技法を巧みに採り入れ、写實的描写を追究し続けた慶賀の絵師としての技量とその人物像について、様々な作品を通して考えていく。



開催期間：平成29年10月7日(土)～11月26日(日)
50日間

※10月30日(月)休室日(展示替え)

観覧料金：一般1,200円(1,000円)、
高大生800円(600円)、中学生以下無料
※()は前売料金。

※15名以上の団体・身体障害者手帳・療
育手帳・精神障害者保健福祉手帳持参
者は前売料金。

※長崎れきぶん友の会会員は無料。

主催：長崎歴史文化博物館

協賛：NBC長崎放送、株式会社十八銀行、コカ
コーラウエスト株式会社

企画協力：アートインプレッション

特別協力：ロシア科学アカデミー図書館

協力：フィンエアー、フィンエアーカーゴ

後援：駐日ロシア連邦大使館、ロシア連邦交流庁、
長崎県、長崎県教育委員会、長崎市、長
崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、
長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新
聞社、朝日新聞社、日本経済新聞社長崎
支局、毎日新聞社、読売新聞西部本社、
共同通信社長崎支局、長崎ケーブルメデ
ィア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長
崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長
崎国際観光コンベンション協会、長崎い
けばな連盟

助成：オランダ王国大使館、(公財)長崎バス観光
開発振興基金

総入館者数：8,850人(1日平均177人)

有料入場者数 3,485人 1日平均 68人
平均有料率55.5%

無料入場者数 5,330人 1日平均 105人

2. 展示構成

- 第1章 異文化への眼
第2章 長崎の画匠－川原慶賀
伝 北斎《泥絵》(ライデン国立民族学博物館蔵)について
第3章 植物をうつす
第4章 植物画のかたち

3. 関連行事

(1) 企画展関連講演会

「植物画にみる慶賀の冒険」

日 時：10月14日(土)14:00～15:30

場 所：1階ホール

参加費：無料

講 師：大場秀章氏(東京大学名誉教授・同大総合研究博物館特招研究員)

参加者：96名

「川原慶賀とオランダ商館員」

日 時：10月21日(土)10:30～12:00

場 所：1階ホール

参加費：無料

講 師：野藤妙氏(西南学院大学博物館学芸研究員)

参加者：61名

(2) 講座

【れきぶん長崎学講座スタンダード】

「長崎の画匠－川原慶賀」

日 時：10月15日(日)14:00～15:30

場 所：1階ホール

参加費：無料

講 師：五味俊晶(当館研究員)

参加者：78名

【特別講座】

「長崎の絵師・川原慶賀の画業について」

日 時：10月28日(土)14:00～15:30

場 所：アクロス福岡 2階セミナー室

参加費：無料

講 師：五味俊晶(当館研究員)

参加者：44名

(3) ワークショップ

「ボタニカルアートを描いてみよう」

日 時：10月28日(土)13:00～16:30

場 所：1階講座室

参加費：2,500円

定 員：15名

講 師：細川武子氏(日本植物画倶楽部会員)

参加者：14名

(4) ギャラリートーク

- 日 時：①10月9日(月・祝)14:30～ 参加者：15名
②10月22日(日)14:30～ 参加者：16名
③11月3日(金・祝)14:30～ 参加者：24名
④11月23日(木・祝)14:30～ 参加者：38名

場 所：3階企画展示室

参加費：無料(要企画展入場料)

総参加者数：93名

(5) 連動企画

特集展示「慶賀と融思」

会 期：10月17日(火)～11月13日(月)

場 所：2階特集展示室

観覧料：常設展示観覧料



4. 展示リスト

前期：10月7日(土)～10月29日(日)

後期：10月31日(火)～11月26日(日)

第一章 異文化への眼							
No	作家名	作品名	制作年	技法・材質等	所蔵者	前期	後期
1-1	川原香山	長崎港図	江戸時代(19世紀)	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
1-26	石崎融思	崎港来舶図	江戸時代(19世紀)	絹本着色	個人		
1-3	川原慶賀	長崎港図	江戸時代(19世紀)	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
1-4	川原慶賀	長崎港図	江戸時代(19世紀)	絹本着色	九州国立博物館		
1-5	川原慶賀	長崎港図	文政年間 (1818～1830)頃	絹本着色	千葉市美術館		
1-6	川原慶賀	長崎湾眺望図(部分)	江戸時代(19世紀)	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
1-7	長崎奉行所	犯科帳 重要文化財	文政12年(1829)9月～ 文政13年(1839)9月	紙本墨書、冊子	長崎歴史文化博物館		
1-8	長崎奉行所	犯科帳 重要文化財	天保13年(1842)～ 天保14年(1842)	紙本墨書、冊子	長崎歴史文化博物館		
1-9	川原慶賀	出島図	江戸時代(19世紀)	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
1-10	川原慶賀	出島図	江戸時代(19世紀)	絹本着色	福岡市博物館		
1-11	川原慶賀	出島図	江戸時代(19世紀)	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
1-12	川原慶賀	唐蘭館絵巻	江戸時代(19世紀)	紙本着色	長崎歴史文化博物館		
1-22	石崎融思	唐館蘭館図絵巻	享和元年(1801)	紙本着色	長崎歴史文化博物館		
1-23	川原慶賀	蘭館饗宴図	江戸時代(19世紀)	紙本着色	個人		
1-13	川原慶賀	蘭館紅毛芝居絵巻	文政3年(1820)頃	紙本着色	一般財団法人黒船館		
1-16	川原慶賀	唐人・紅毛人図	江戸時代(19世紀)	紙本着色	長崎歴史文化博物館		
1-24	川原慶賀	オランダ人図	江戸時代(19世紀)	紙本着色	個人		
1-20	川原慶賀	プチャーチン像	江戸時代(19世紀)	木板・紙	長崎歴史文化博物館		
1-17	川原慶賀	西洋人物図	江戸時代(19世紀)	紙本着色	歸空庵		
1-19	田口盧谷	紅毛人夫婦散策図	江戸時代(19世紀)	紙本着色	歸空庵		
1-21	川原慶賀	瀉血手術図	江戸時代(19世紀)	紙本着色	長崎歴史文化博物館		
1-25	川原慶賀	蘭人絵画鑑賞図	江戸時代(19世紀)	紙本着色	長崎歴史文化博物館 寄託		
特別出展	川原慶賀	長崎港図	江戸時代(19世紀)	絹本着色	個人蔵		
第二章 長崎の画匠－川原慶賀							
No	作家名	作品名	制作年	技法・材質等	所蔵者	前期	後期
2-1	ヨハン・フレデリック・ファン・オーフェルメール＝フィッセル	『日本風俗備考』	1833年	印刷・紙、洋書	長崎歴史文化博物館		
2-2	川原慶賀	人の一生「腹帯・出産」	江戸時代(19世紀)	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-3	川原慶賀	人の一生「宮参り」	江戸時代(19世紀)	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-4	川原慶賀	人の一生「お見合い(出会い)」	江戸時代(19世紀)	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-5	川原慶賀	人の一生「祝言の段取り」	江戸時代(19世紀)	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-6	川原慶賀	人の一生「結納」	江戸時代(19世紀)	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-7	川原慶賀	人の一生「祝言」	江戸時代(19世紀)	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-8	川原慶賀	人の一生「病臥」	江戸時代(19世紀)	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-9	川原慶賀	人の一生「死去」	江戸時代(19世紀)	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-10	川原慶賀	人の一生「葬列」	江戸時代(19世紀)	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-11	川原慶賀	人の一生「葬列の迎え」	江戸時代(19世紀)	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-12	川原慶賀	人の一生「墓穴掘り」	江戸時代(19世紀)	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-13	川原慶賀	人の一生「送り火」	江戸時代(19世紀)	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-39	川原慶賀	商店の図 (米屋/酒屋/豆腐屋)	江戸時代(19世紀)	紙本着色	個人		
2-14	川原慶賀	年中行事絵「正月図」	江戸時代(19世紀)	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-15	川原慶賀	年中行事絵「正月図」	江戸時代(19世紀)	紙本着色	長崎歴史文化博物館		

2-16	川原慶賀	年中行事絵「雛まつり図」	江戸時代（19世紀）	紙本着色	長崎歴史文化博物館		
2-17	川原慶賀	年中行事絵「雛祭り」	江戸時代（19世紀）	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-18	川原慶賀	年中行事絵 「花見 宮詣で」	江戸時代（19世紀）	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-19	川原慶賀	長崎の年中行事 「子供中、陸ペーロン」	江戸時代（19世紀）	紙本着色	長崎歴史文化博物館		
2-20	川原慶賀	年中行事絵「諏訪社頭図」	江戸時代（19世紀）	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-21	川原慶賀	年中行事絵「七夕図」	江戸時代（19世紀）	紙本着色	長崎歴史文化博物館		
2-22	川原慶賀	年中行事絵「七夕」	江戸時代（19世紀）	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-23	川原慶賀	年中行事絵「面浮立」	江戸時代（19世紀）	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-24	川原慶賀	年中行事絵 「菊競 観菊会」	江戸時代（19世紀）	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-25	川原慶賀	年中行事絵「観菊会」	江戸時代（19世紀）	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-26	川原慶賀	年中行事絵「餅搗き図」	江戸時代（19世紀）	紙本着色	長崎歴史文化博物館		
2-27	川原慶賀	潮干狩図	江戸時代（19世紀）	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-40	川原慶賀	戒林和尚像	嘉永元年（1848）頃	紙本着色	福濟寺		
2-41	川原慶賀	臯洲和尚像	江戸時代（19世紀）	絹本着色	春徳寺		
2-42	川原慶賀	雷震和尚像	江戸時代（19世紀）	絹本着色	興福寺		
2-34	川原慶賀	勝寿軒画像	江戸時代（19世紀）	絹本着色	個人		
2-35	川原慶賀	画像	江戸時代（19世紀）	絹本着色	個人		
2-36	川原慶賀	絵像	天保6年（1835）	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-37	川原慶賀	中山作三郎武徳画像	嘉永2年（1849）以降	絹本着色	シーボルト記念館		
2-38	川原慶賀	永島キク刀自絵像 長崎県指定有形文化財	万延元年（1860）	絹本着色	長崎歴史文化博物館		
2-33	川原慶賀	天神図	天保2年（1831）	絹本着色	歸空庵		
2-43	伝 葛飾北斎	日本橋図	江戸時代（19世紀）	紙本着色	ライデン国立民族学博物館		
2-44	伝 葛飾北斎	両国橋図	江戸時代（19世紀）	紙本着色	ライデン国立民族学博物館		
2-45	伝 葛飾北斎	隅田川の岸辺	江戸時代（19世紀）	紙本着色	ライデン国立民族学博物館		
2-46	伝 葛飾北斎	品川夜月	江戸時代（19世紀）	紙本着色	ライデン国立民族学博物館		
2-47	伝 葛飾北斎	冬景色	江戸時代（19世紀）	紙本着色	ライデン国立民族学博物館		

第三章 植物をうつす

No	作家名	作品名	制作年	技法・材質等	所蔵者		
3-1	川原慶賀	シーボルト肖像画	江戸時代（19世紀）	紙本着色	長崎歴史文化博物館		
3-2	カール・ヒューベルト・デ・フィレンニューフェ	シーボルト肖像画	文政10年（1827）	紙本着色	長崎歴史文化博物館		
3-4	カール・ヒューベルト・デ・フィレンニューフェ	石橋助左衛門御絵像	江戸時代（19世紀）	コンテ他、紙	長崎歴史文化博物館		
3-5	フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト	『日本』	1832～1851年	印刷・紙、洋書	長崎歴史文化博物館		
3-7	ヨーゼフ・ゲアハルト・ツッカーニーニ、フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト	『日本植物誌』	1835～1870年	印刷・紙、洋書	長崎歴史文化博物館		
3-8	フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト他	シーボルト・コレクション植物標本	19世紀	押し葉標本	東京大学総合研究博物館		(展示替)
3-9	制作者不詳	押し葉帖	制作年不詳（江戸時代）	押し葉標本、冊子	東京大学総合研究博物館		(頁替)
3-10	制作者不詳	カルペパー型木製単眼顕微鏡	1800年代	木、ガラス、金属	浜野顕微鏡		
3-11	川原慶賀	植物図譜 (125点／植物図譜リスト参照)			ロシア科学アカデミー図書館		
3-12	川原慶賀、田口盧谷	『慶賀写真草』	天保7年（1836）	木版・紙、和本	長崎歴史文化博物館		
3-13	川原慶賀、田口盧谷	『草木花実写真図譜』	明治時代初期（19世紀）	木版・紙、和本	長崎歴史文化博物館		

3-14	川原慶賀 他	《狩野家及南画家寄合画帖》より	天保12年(1841)頃	絹本着色	個人		
3-11 川原慶賀《植物図譜》		ロシア科学アカデミー図書館蔵		*全会期展示			
No	作品名	現在の科	制作年	技法・材質等			
3-11-1	ヒノキ	ヒノキ科	1824~1828年頃	墨、彩色、紙			
3-11-2	サラサレンゲ	モクレン科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-3	シデコブシ	モクレン科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-4	ドクダミ	ドクダミ科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-5	ロウバイ	ロウバイ科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-6	クスノキ	クスノキ科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-7	セキショウ	ショウブ科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-8	ムサシアブミ	サトイモ科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-9	サトイモ	サトイモ科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-10	リュウキュウハンゲ	サトイモ科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-11	トチカガミ	トチカガミ科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-12	ヤマノイモ	ヤマノイモ科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-13	ヒメナベワリ	ビャクブ科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-14	ホウチャクソウ	イヌサフラン科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-15	サルトリイバラ	サルトリイバラ科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-16	アマナ	ユリ科	1824~1828年	墨、彩色・紙			
3-11-17	ハナショウブ	アヤメ科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-18	アヤメ	アヤメ科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-19	シャガ	アヤメ科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-20	エヒメアヤメ	アヤメ科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-21	イチハツ	アヤメ科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-22	ベニカンゾウ	ススキノキ科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-23	ミズギボウシ	キジカクシ科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-24	トウギボウシ	キジカクシ科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-25	トクダマ	キジカクシ科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-26	ヤブミョウガ	ツユクサ科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-27	ムラサキオモト	ツユクサ科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-28	ダンドク	カンナ科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-29	ミョウガ	ショウガ科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-30	シホウチク	イネ科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-31	フサザクラ	フサザクラ科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-32	ジロポウエンゴサク	ケシ科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-33	ムラサキケマン	ケシ科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-34	ケマンソウ	ケシ科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-35	アケビ	アケビ科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-36	ムベ	アケビ科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-37	イカリソウ	メギ科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-38	ヒイラギナンテン	メギ科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-39	フクジュソウ	キンポウゲ科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-40	オキナグサ	キンポウゲ科	1824~1828年	墨、彩色・紙			
3-11-41	カザグルマ	キンポウゲ科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-42	タガラシ	キンポウゲ科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-43	キツネノボタン	キンポウゲ科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-44	ヒュウガミズキ	マンサク科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-45	トサミズキ	マンサク科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-46	アワモリショウマ	ユキノシタ科	1824~1828年	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-47	ユキノシタ	ユキノシタ科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-48	ジャケツイバラ	マメ科	1824~1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-49	ササゲ	マメ科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-50	ヤマフジ	マメ科	1824~1828年頃	墨、彩色・紙			

3-11-51	ザイフリボク	バラ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-52	エドヒガン	バラ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-53	サトザクラ	バラ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-54	クサボケ	バラ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-55	ビワ	バラ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-56	ヤマブキ	バラ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-57	ニワウメ	バラ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-58	バクチノキ	バラ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-59	ウメ	バラ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-60	シャリンバイ	バラ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-61	モッコウバラ	バラ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-62	ノイバラ	バラ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-63	ハマナス	バラ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-64	シモツケ	バラ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-65	ケンボナシ	クロウメモドキ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-66	ツルコウゾ	クワ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-67	ホソバイヌビワ	クワ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-68	マグワ	クワ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-69	スダジイ	ブナ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-70	マテバジイ	ブナ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-71	ヤマモモ	ヤマモモ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-72	シロウリ	ウリ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-73	トウガン	ウリ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-74	ツルウメモドキ	ニシキギ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-75	マサキ	ニシキギ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-76	ニシキギ	ニシキギ科	1825～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-77	マユミ	ニシキギ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-78	サワダツ	ニシキギ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-79	アカメガシワ	トウダイグサ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-80	クスドイゲ	ヤナギ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-81	タチツボスミレ	スミレ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-82	スミレ	スミレ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-83	シクンシ	シクンシ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-84	ハゼノキ	ウルシ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-85	ウリカエデ	ムクロジ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-86	ウンシュウミカン	ミカン科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-87	キシウウミカン	ミカン科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-88	ブシュカン	ミカン科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-89	フユザンショウ	ミカン科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-90	ジンチョウゲ	ジンチョウゲ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-91	コガンビ	ジンチョウゲ科	1825～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-92	ガンビ	ナデシコ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-93	クサアジサイ	アジサイ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-94	ガクウツギ	アジサイ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-95	バイカアマチャ	アジサイ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-96	モッコク	モッコク科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-97	モッコク	モッコク科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-98	ヤブコウジ	サクラソウ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-99	マタタビ	マタタビ科	1824～1828年	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-100	イチヤクソウ	ツツジ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-101	ツクシヤクナゲ	ツツジ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-102	コンロンカ	アカネ科	1824～1828年	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-103	サツマイナモリ	アカネ科	1824～1828年	墨、彩色・紙			
3-11-104	ツルリンドウ	リンドウ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			

3-11-105	イヨカズラ	キョウチクトウ科	1824～1828年頃	紙墨、彩色・紙			
3-11-106	フナバラソウ	キョウチクトウ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-107	レンギョウ	モクセイ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-108	レンギョウ	モクセイ科	1825～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-109	トラノオズカケ	オオバコ科	1824～1828年	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-110	エゴマ	シソ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-111	サギゴケ	サギゴケ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-112	トキワハゼ	サギゴケ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-113	キリ	キリ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-114	タラヨウ	モチノキ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-115	サワギキョウ	キキョウ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-116	モミジガサ	キク科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-117	ユウガギク	キク科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-118	ツワブキ	キク科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-119	サンシチソウ	キク科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-120	オミナエシ	スイカズラ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-121	オトコエシ	スイカズラ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-122	タニウツギ	スイカズラ科	1824～1828年頃	鉛筆、墨、彩色・紙			
3-11-123	トベラ	トベラ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-124	ウド	ウコギ科	1825～1828年頃	墨、彩色・紙			
3-11-125	トガリアミガサタケ	アミガサタケ科	1824～1828年頃	墨、彩色・紙			

第四章 植物画のかたち

No	作家名	作品名	制作年	技法・材質等	所蔵者	前期	後期
4-1	山本宗川	百花図屏風（右隻）	江戸時代（18世紀）	紙本金地着色	九州国立博物館		
4-2	市川其融	四季草花園	江戸時代後期～ 明治時代前期	絹本着色	個人		
4-4	熊斐文	牡丹に蝶図	江戸時代（18～19世紀）	絹本着色	個人		
4-5	金子金陵	牡丹双禽図	江戸時代（18～19世紀）	紙本金地着色	個人		
4-6	大西圭齋	花鳥図押絵貼屏風	江戸時代（18～19世紀）	絹本着色	個人		
4-7	松平乗完	秋叢露図	江戸時代（18世紀）	絹本着色	個人		
4-8	司馬江漢	花卉草虫図	天明元年（1781）	絹本着色	個人		
4-9	司馬江漢	サボテンとバラ図	江戸時代（18世紀）	絹本着色	個人		
4-10	宋紫石	蓮池水葵図	江戸時代（18世紀）	絹本着色	個人		
4-11	陳逸舟	花卉図	嘉永元年（1848）	絹本着色	個人		
4-12	張秋穀	花卉屏風（右隻）	19世紀	紙本着色（押絵貼）	長崎歴史文化博物館		
4-13	椿椿山	草花園（張秋穀模写）	文政5年（1822）	紙本着色	個人		
4-14	山本梅逸	花卉雜画卷	文化12年（1815）	紙本着色	個人		（場面替）
4-15	前田暢堂	群花園	弘化2年（1845）	紙本淡彩	個人		
4-16	木下逸雲	四季之竹之図	嘉永3年（1850）	紙本墨画	個人		
4-17	滝和亭	天然如意之図	明治22年（1889）	絹本着色	個人		
4-18	川合玉堂	秋草花園	明治35年（1902）頃	絹本着色	個人		
4-19	横山大観	春雨 秋雨	大正12年（1923）	絹本着色	埼玉県立近代美術館		
4-20	土田麦僊	甜瓜図	昭和6年（1931）	絹本着色	埼玉県立近代美術館		
4-21	松林桂月	春宵花影	昭和19年（1944）	絹本着色	下関市立美術館		
4-22	丸木位里	紅梅	昭和42年（1967）	紙本着色	埼玉県立近代美術館		
4-23	瑛九	花	昭和31年（1956）	油彩、板	埼玉県立近代美術館		

ダウン症の女流作家 金澤翔子書展 共に生きる

1. 展示概要

ダウン症の書家として澁刺と生きる金澤翔子さんの姿に、国内だけでなく世界から共感が寄せられている。本展では、翔子さんがこれまで最も多く書いた言葉「共に生きる」をテーマに、母泰子さんと共に歩み、形作られてきた翔子さんの書の世界を紹介する。十代の頃から現在までの翔子さんの作品47点を中心に、翔子さんの書の師匠柳田泰山氏や泰子さんに至る柳田流歴代の作品、さらに親子のポートレートや手紙など、多方面から翔子さんの書の世界に迫る構成となっている。



開催期間：平成29年12月9日(土)～
平成30年1月14日(日)
休館日12月18日(月) 36日間

観覧料金：大人(大学以上)1,200円(1,000円)、
中高生700円(500円)小学生以下無料
※()は前売、15名以上の団体。
※身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳持参者は本人と介護者1人まで当日料金の半額。

主催：長崎歴史文化博物館、KTNテレビ長崎

特別協賛：アダチ産業株式会社

後援：長崎県、長崎県教育委員会、長崎市、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、日本経済新聞社長崎支局、毎日新聞社、読売新聞西部本社、共同通信社長崎支局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会、長崎県社会福祉協議会、社会福祉法人長崎市社会福祉協議会、長崎市書作家協会、公益社団法人長崎県看護協会、染色体障害児・者を支える会「バンビの会」

総入館者数：8,802人(1日平均238人)

2. 展示構成

第一室：柳田流歴代の紹介と作品、「十歳 般若心経」「二十歳 般若心経」など。

第二室：「三十歳 般若心経」、「平清盛」関連作品、小

品額、ポートレートなど。

第三室：小品額、ポートレート(第二室からの続き)、「風神雷神」など。

第四室：翔子さん使用の筆、「共に生きる」「感謝」など。

3. 関連行事

(1)金澤翔子・席上揮毫会

日時：①12月17日(日)13:30～(「共に生きる」を揮毫)

②1月1日(月)13:30～(「飛翔」を揮毫)

会場：1階エントランス

参加者：①470名 ②450名

(2)サイン会

日時：①12月17日(日)10:30～/15:00～

②1月1日(月)10:30～/15:00～

会場：1階エントランス・3階ロビー

(ショップで購入した書籍・日めくりカレンダーをサインの対象とする)

(3)金澤泰子・講演会

日時：①12月17日(日)14:00～

②1月1日(月)14:00～

会場：1階ホール

参加者：①240名 ②190名



(4)和紙を使って缶バッジを作ろう

日時：①12月23日(土)②1月7日(日)

10:30～12:00および14:30～16:00

会場：①1階エントランス ②3階ロビー

参加費：100円(観覧券をお持ちの方は1枚につき1個無料)

参加者：①45名 ②70名

(5)パフォーマンス書道&書初め

日時：1月2日(火)

・パフォーマンス書道

(長崎西高等学校書道部)

①11:30～②15:00～

・書初め 13:00～14:30

会場：1階エントランス

参加者：294名

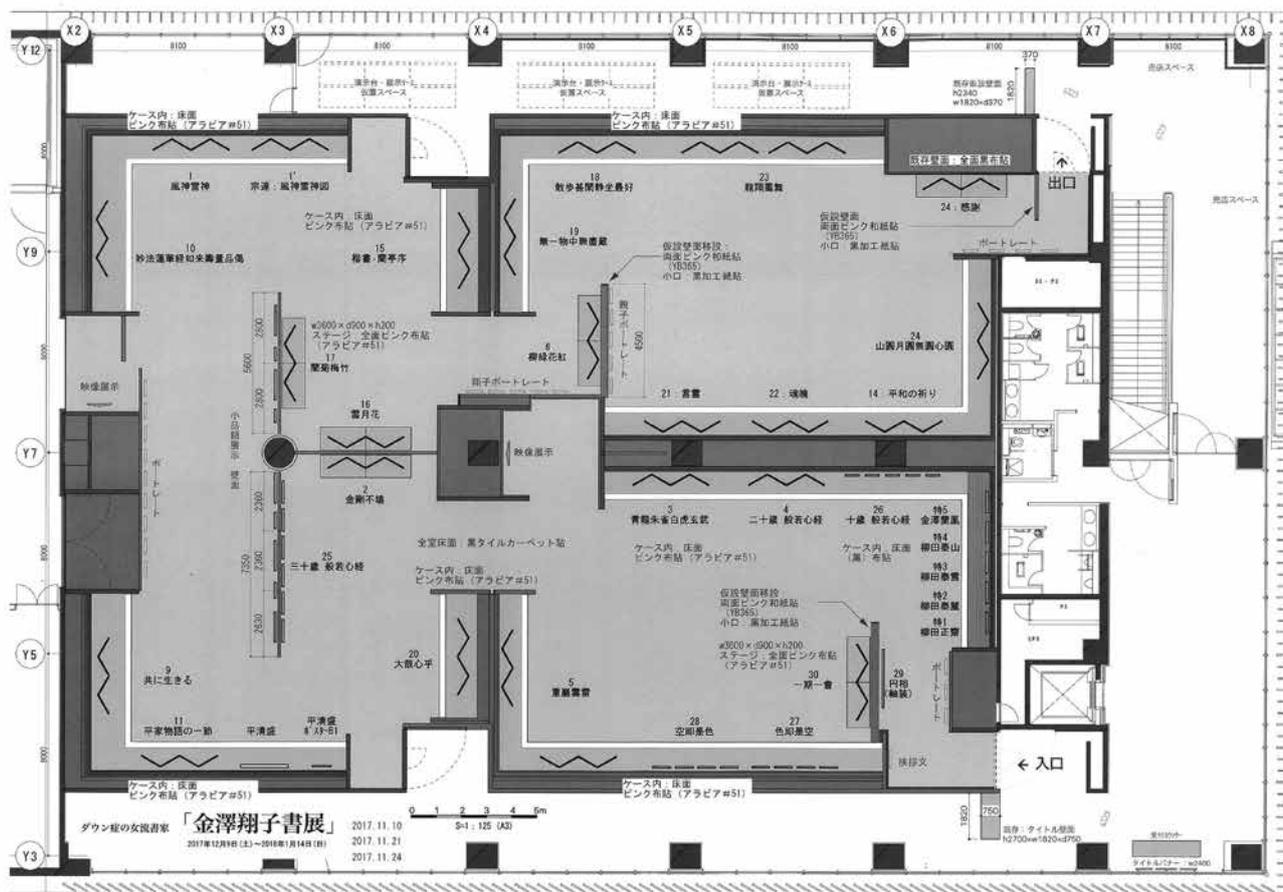


4. 展示リスト

金澤翔子書展 出品リスト

No	作品タイトル	読み	制作年	形態	本紙寸法(縦×横) cm	備考
1	円相	えんそう	2017年	大壁紙 軸装	200×200	龍雲寺所蔵
参考1	(柳田正齋) 行草五言絶句	ぎょうそうごごんぜっく	1886年	小画箋半折 軸装	132×33	柳田泰山所蔵
参考2	(柳田泰麓) 隷書心経	れいしょしんぎょう		中画箋半折 軸装	146×40	柳田泰山所蔵
参考3	(柳田泰雲) 瑞龍興雲	ずいりゅうこううん	1988年	大画箋全紙1/3紺紙金泥	47×80	柳田泰山所蔵
参考4	(柳田泰山) 楷書千字文	かいしょせんじもん	2012年	大画箋全紙	180×97	柳田泰山所蔵
参考5	(金澤蘭鳳) 華嚴	けごん	2009年	大画箋全紙	180×97	
2	十歳・般若心経	じゅっさい はんにやしんぎょう	1995年	小画箋半折 軸装 4幅	138×35・4枚	
3	般若心経	はんにやしんぎょう	2010年	大画箋全紙四曲屏風	180×97・4枚	
4	青龍朱雀白虎玄武	せいりゅうすじゃくびやくこげんぶ	2009年	小画箋全紙四曲屏風	138×70・4枚	
5	光明	こうみょう	2015年	小画箋全紙四曲屏風 幅継 2枚	140×140・2枚	
6	重巖雲雷	じゅうがらんうらい	2011年	小画箋全紙四曲屏風一雙	140×140・2枚×2	
7	色即是空	しきそくぜくう	2010年	小画箋全紙1/2 額装 4点	70×70・4枚	
8	空即是色	くうそくぜしき	2010年	小画箋全紙1/2 額装 4点	70×70・4枚	
9	一期一會	いちごいちえ	2009年	小画箋全紙四曲屏風	70×70・4枚	
10	金剛不壞	こんごうふえ	2009年	小画箋全紙四曲屏風	70×70・4枚	
11	三十歳 般若心経	さんじゅっさい はんにやしんぎょう	2015年	小画箋全紙二枚継 軸装 6幅	270×70・6枚	
12	題花賦草鏤月裁雲	はなにだいくさにかぶしつきをちりばめくもをたがやす	2015年	小画箋全紙四曲屏風	138×70・4枚	
13	平家物語の一節	へいけものがたりのいっせつ	2014年	小画箋全紙四曲屏風	138×35・8枚	
14	平清盛	たいらのきよもり		小画箋半折 額装	35×120	
15	梁塵秘抄より	りょうじんひしょうより	2014年	小画箋全紙四曲屏風 幅継 2枚	138×70・4枚	
16	大哉心乎	おおいなるかなしんや	2015年	小画箋全紙四曲屏風	138×70・4枚	
17	生命	せいめい		小品額		
18	抱擁	ほうよう		小品額		
19	夢幻	むげん		小品額		
20	空	そら・くう		小品額		
21	南風	なんふう		小品額		
22	光	ひかり		小品額		
23	神	かみ		小品額		
24	心	こころ		小品額		
25	花舞	はなまう		小品額		
26	妙法蓮華経如来壽量品偈	みょうほうれんげきょうによらいじゅりょうぼんげ	2014年	大画箋全紙四曲屏風	180×97・4枚	
参考6	風神雷神図屏風(複製)	ふうじんらいじんずびょうぶ		大壁紙 四曲屏風	138×326	建仁寺所蔵
27	風神雷神(複製)	ふうじんらいじん	2009年	大壁紙 四曲屏風	138×326	建仁寺所蔵
28	蘭亭序	らんでいじよ	2015年	小画箋全紙四曲屏風	138×70・4枚	
29	蘭菊梅竹	らんきくうめたけ	2015年	小画箋全紙四曲屏風	70×70・4枚	
30	雪月花	せつげっか	2015年	大壁紙 四曲屏風	138×326	
31	花	はな		小画箋全紙	136×69	
32	書笑	しよわらう		小画箋全紙	136×69	
33	柳緑花紅	りゅうりよくかこう	2012年	小画箋全紙四曲屏風	70×70・4枚	
34	無一物中無盡蔵	むいちぶつちゅうむじんぞう	2015年	小画箋全紙四曲屏風	138×70・4枚	
35	圓相・山圓月圓無圓心圓	えんそう・さんえんげつえんむえんしんえん	2016年	小画箋全紙四曲屏風	138×70・4枚	
36	龍翔鳳舞	りゅうしょうほうぶ	2016年	小画箋全紙四曲屏風一雙	140×140・2枚×2	
37	散歩甚閑静坐最好	さんぽはなはだしずかせいざもつともよし	2015年	小画箋全紙四曲屏風	138×70・4枚	
38	絆	きずな		小画箋全紙	136×69	
39	大我	たいが		小画箋全紙	136×69	
40	言霊	ことだま	2015年	大壁紙全紙四曲屏風	140×140・2枚	
41	共に生きる	ともにいきる	2012年	大壁紙 四曲屏風	138×326	
42	魂魄	こんぱく	2015年	大壁紙全紙四曲屏風	140×140・2枚	
43	如来一切自在神力	によらいいっさいじざいじんりき	2013年	小画箋全紙四曲屏風	70×70・4枚	
44	如来一切自在神力	によらいいっさいじざいしんりき	2013年	小画箋全紙四曲屏風	70×70・4枚	
45	感謝	かんしゃ	2014年	小画箋全紙四曲屏風	140×140・2枚	
46	愛	あい		小画箋全紙	136×69	
47	平和の祈り	へいわのいのり	2014年	大壁紙 四曲屏風	138×326	1階エントランスホールに展示

5. 展示図面



2 常設展

【長崎歴史文化博物館】

常設展示は歴史文化展示ゾーン、長崎奉行所ゾーンからなる。2ヶ月ごとに展示替えを行い、季節やテーマに沿った資料展示をおこなった。

○歴史文化展示ゾーン

1. 展示構成

- (1) 西洋との出会い～南蛮貿易とキリスト教～
長崎開港と朱印船貿易、海外交流の制限をテーマに紹介。16世紀後半が対象。
- (2) 朝鮮との交流～朝鮮通信使と対馬～
対馬藩を介して展開された日本と朝鮮との外交・貿易を紹介。17世紀前半～19世紀が対象。
- (3) 長崎貿易～唐船・オランダ船と行き交う商品～
世界中の貿易品が集まった長崎の姿を紹介。17世紀中頃が対象。
- (4) 中国との交流～唐寺と唐人屋敷～
唐寺や唐人屋敷でおこなわれた中国との文化交流を紹介。17世紀後半が対象。
- (5) 長崎の暮らし～長崎の賑わいと町の仕組み～
「寛文長崎図屏風」「長崎惣町絵図」「長崎くんち」を中心に、長崎の町を紹介。18世紀が対象。

- (6) 長崎の美術・工芸～交流が生んだ異国趣味～
流行の発信地長崎、あふれる異国趣味をテーマに、長崎の美術工芸の逸品を紹介。
- (7) オランダとの交流～出島と蘭学～
長崎出島を窓口として行われた海外との豊かな交流、多方面への影響をテーマに紹介。19世紀が対象。
- (8) 近代化の魁・長崎～長崎発、西洋の知と技～
近代技術の移入、近代日本の魁をテーマに、海外の窓口として最新の学問や技術、情報が集まった幕末・明治の長崎を紹介。19世紀中頃が対象。

2. 主な展示資料

「南蛮人来朝之図」、「寛永長崎港図」、「狂言袴茶碗」、「唐館図絵巻 石崎融思筆」、「上野彦馬使用 写真機」

美術展示室（特集展示室）

新収蔵品展

【展示概要】

当館では資料の研究・収集事業を恒常的に進めており、本展ではこのような「新収蔵品」を一挙公開した。展覧会の開催が契機となり製作されることになった《伊東マンショ肖像（複製）》から輸出用の漆器として用意された《ドッガーバンク海戦図蒔絵プラーク》までを幅広く展示した。

開催期間：平成29年4月18日（火）～6月25日（日）

総入場者数：16,723人





No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	虎図	渡辺秀詮	江戸時代後期	県美博 A1口0111
2	虎図	松井慶仲	江戸時代後期	県美博 A1口0121
3	虎図	熊斐	江戸時代後期	市博 絵(長崎)332
4	ドッガーバンク海戦図蒔絵プラーク	-	江戸時代後期	県美博 Dホ0064-1~6
5	ドッガーバンク海戦図蒔絵プラーク	-	江戸時代後期	県美博 Dホ0069-1~2
6	肖像図蒔絵プラケット	-	江戸時代後期	県美博 Dホ0066
7	伊東マンショ肖像(複製)	原画 ドメニコ・ティントレット	複製製作平成28年(2016)	県美博 Fイ0236
8	天正遣欧使節訪問記念メダル	ロレンツォ・フランニ	1585年	県美博 Fイ9999
9	阿蘭陀婦人の図	大和屋	江戸時代後期	県美博 A3ハ0108
10	阿蘭陀人図	歌川芳員	1870年代	県美博 A3口0433
11	五言詩 舟中三十絶之一	田能村竹田	江戸時代後期	県美博 A1口0116
12	七言詩	頼山陽	江戸時代後期	県美博 A1口0115
13	書屏風	江稼圃	文化6年(1809)	県美博 Cイ0128
14	三月節句雛図	広渡桂洲	江戸時代後期	県美博 A1イ0240
15	双鯉図	広渡湖秀	江戸時代後期	県美博 A1イ0239
16	双鯉図	岩井江雲	安永8年(1779)	県美博 A1イ0254
17	梅図	王克三	元治元年(1864)	県美博 A1口0112
18	花鳥図	勝野范古	宝暦12年(1762)	県美博 A1イ0255
19	竹石図	三浦梧門	嘉永5年(1852)	県美博 A1口0114
20	朱竹図	木下逸雲	安政6年(1859)	市博 絵(長崎)391
21	竹図	鉄翁	江戸時代後期	県美博 A1口0113
22	山水図	箕田韭白	平成11年(1999)	県美博 A1口0118

伝統的工芸品指定記念特集展示 「長崎べっ甲～海からのおくりもの～」

【展示概要】

2017年1月に長崎べっ甲が国の伝統的工芸品に指定されたことを記念し、江戸時代から現代までの長崎べっ甲の歴史をべっ甲作品や絵画、文書、写真資料を通して紹介した。

開催期間：平成29年6月28日(水)～9月3日(日)

総入場者数：10,924人

主催：長崎歴史文化博物館、長崎市

協力：長崎鼈甲組合連合会、日本べっ甲協会

後援：長崎県



No	資料名	作者名	制作年代	所蔵先／館蔵品資料番号
長崎伝来				
1	日葡辞書	-	-	県書 12 346
江戸時代～文書に見られるべっ甲～				
2	鼈甲寄 天保7丙申年ヨリ / 永見文書	複製品	-	県書 17 199-1
3	見帳 文政8年 村上文書 / 文政八年 西式番割 会所囲爪鼈甲見帳 酉四月 村藤	-	-	県書 17 83-2 54
4	犯科帳 31 / 自明和3年9月至同4年8月	-	-	県書 B) 14 1-1 31
5	長崎港草	-	-	県書 13 88-1 1
江戸時代～絵画に見られるべっ甲～				
6	長崎芸妓図 美人図	荒木君膽	江戸時代後期	市博 絵(長崎) 49
7	花魁図 ガラス絵	-	江戸時代後期	県美博 A2ニ0015
8	蒔絵組小箆筒	-	江戸時代後期	県美博 Dホ0025
明治・大正時代のべっ甲				
9	置物「人力車」	-	明治33年(1900)頃	県美博 Dチ0001
10	薄端型花器	-	明治時代末～大正時代 (1900～1920頃)	県美博 Dチ0003
11	テーブル用菊花文煙草箱	-	大正時代末期(1925年頃)	県美博 Dチ0004
12	金蒔絵櫛(鼈甲台)	-	-	市博 珊・鼈10
13	金蒔絵櫛(鼈甲台)	-	-	市博 珊・鼈11
14	金蒔絵櫛(鼈甲台)	-	-	市博 珊・鼈12
15	金蒔絵櫛(鼈甲台)	-	-	市博 珊・鼈15
16	鼈甲櫛	-	-	市博 珊・鼈18
17	鼈甲櫛	-	-	市博 珊・鼈19
18	珊瑚玉鼈甲簪	-	-	市博 珊・鼈27
19	鼈甲前挿	-	-	市博 珊・鼈30
20	鼈甲簪	-	-	市博 珊・鼈34
21	蒔絵弁	-	-	市博 珊・鼈39
22	鼈甲簪	-	-	市博 珊・鼈26
23	二枝鼈甲商品カタログ	-	大正時代	アンティーク・べっ甲二枝蔵
24	引き札(宣伝用ハガキ)	-	-	アンティーク・べっ甲二枝蔵
25	鼈甲品解覧 美術	垣立寅蔵編	-	県書 イ17 2
べっ甲の製作				
26	細工台	-	-	長崎市商工部蔵 040-9
27	火床一式	-	-	長崎市商工部蔵 040-11
28	たち鋸	-	-	長崎市商工部蔵 029-3
29	たち鋸	-	-	長崎市商工部蔵 122-2
30	ガンギリゴテ	-	-	長崎市商工部蔵 027-12
31	ガンギリ平	-	-	長崎市商工部蔵 027-13
32	ガンギリゴテ	-	-	長崎市商工部蔵 029-4
33	万力板	-	-	長崎市商工部蔵 034-4
34	トラ 木型	-	-	長崎市商工部蔵 042-11
35	べっ甲図案集	-	-	長崎市商工部蔵 055-3
36	製作のプロセス	-	-	川正べっ甲蔵

昭和～平成				
37	山鳥	山田正好	1970年代	長崎市商工部蔵 046-1
38	サギ	山田正好	1970年代	長崎市商工部蔵 047-1
39	キジ	山田正好	1970年代	長崎市商工部蔵 045-2
40	チャボ	大園博之	1990年代	長崎市商工部蔵 029-1
41	鯛	江川滋治	1980年代	長崎市商工部蔵 039-1
42	鯉	大園博之	1980年代	長崎市商工部蔵 021-1
43	ヒョウ	蒲池敏幸	1990年代	長崎市商工部蔵 032-1
44	エリマキトカゲ	松本巖	1980年代	長崎市商工部蔵 014-1
45	ケベック船	隈部茂	1980年代	長崎市商工部蔵 054-1
46	ペーロン船	蒲池千萬太	1960年代	長崎市商工部蔵 049-1
47	宝船	不詳	1980年代	長崎市商工部蔵 024-1
48	小槌	蒲池敏幸	1980年代	長崎市商工部蔵 022-2
49	小槌	蒲池敏幸	1980年代	長崎市商工部蔵 025-1
50	文箱	柴田政男	1960年代	長崎市商工部蔵 051-2
タイマイ				
51	タイマイの剥製	-	-	川正べっ甲蔵
52	タイマイの甲羅	-	-	川正べっ甲蔵

くんち三八三年展

【展示概要】

2017年で383年を迎えた長崎の秋の大祭・長崎くんちについて、新収蔵資料に踊町の演し物にちなんだ資料を交えて展示・紹介を行った。

開催期間：平成29年9月6日(水)～10月14日(土)

総入場者数：10,150人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	諏訪神社祭礼図屏風	-	18世紀末～19世紀初め	長崎市 新収蔵資料
2	諏訪社事集覧 諏訪社實録	青木永政	文化12年(1815)序	市博文書資料 171-37
3	長崎古今集覧名勝圖繪稿本	石崎融思	天保12年(1841)	市博 絵(長崎)142
4	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭紀念 明治四十三年十月】長崎諏訪神社大祭御下りの光景	-	明治43年(1910)	県美博 Fイ0216-21
5	絵葉書集・長崎諏訪神事 より興善町 薩摩踊	-	大正14年(1925)スタンプ有	県書 18 1242
6	絵葉書・長崎勝山町の(薩摩踊)	-	明治43年(1910)10月付スタンプ有	県美博 Fイ0216-72
7	本大工町傘鉾垂	-	-	市博 くんち16
8	諏訪祭礼図	-	-	市博 絵(長崎)135
9	万屋町鯨の潮吹き船頭の衣装	-	-	市博 くんち47-1
10	金糸龍刺繍くんち衣裳、後垂	-	-	市博 くんち32-1, 2
11	刺繍入獅子舞唐子衣裳	-	-	市博 くんち24
12	長崎諏訪神社大祭式行列の図	長谷川勘之助	明治12年(1879)	県美博 A3口0108
13	御神事踊笠鉾番組	-	明治26年(1893)	市博 くんち2
14	みゆきの先とも	本多鉄太郎画	明治14年(1881)	市博 くんち3
15	長崎市踊惣町諏訪神事笠鉾 明治14年～同20年	米倉利三郎/著	明治14年(1881)以降	県書 チ11 34

16	中山文孝傘鉾図	中山文孝	昭和40年代	市 くんち資料
17	絵葉書・長崎諏訪神社 馬町奉納踊 (御所桜堀川夜討)	-	大正14年(1925)	市 絵葉書(長崎) 53
18	絵葉書・長崎諏訪神社 馬町奉納 傘鉾	-	大正7年(1918)	市博 絵葉書(長崎) 99
19	絵葉書・長崎諏訪神社 東浜町奉納踊(春日龍神)	-	大正14年(1925)	市博 絵葉書(長崎) 7
20	絵葉書・長崎諏訪神社大祭傘鉾(東濱町)	-	大正7年(1918) スタンプ有	市博 絵葉書(長崎) 1338
21	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭紀念 明治四十三年十月】長崎八坂町傘鉾	-	-	県美博 Fイ0216-50
22	絵葉書・長崎諏訪神社 八坂町奉納踊(川船)	-	大正14年(1925) 以前	市博 絵葉書(長崎) 31 or 32
23	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭紀念 明治四十三年十月】銅座町傘鉾	-	-	県美博 Fイ0216-44
24	絵葉書・長崎諏訪神社 銅座町奉納踊(五人女)	-	大正14年(1925)	市博 絵葉書(長崎) 13
25	築町段尻写真 大正7年 諏訪神社奉納	中央写真館 (長崎) / 撮影	大正7年(1918)	県書 3 40-2
26	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭紀念 明治四十三年十月】築町傘鉾	-	-	県美博 Fイ0216-49
27	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭紀念 明治四十二年十月】長崎本下傘鉾	-	-	県美博 Fイ0216-23
28	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭紀念 明治四十二年十月】長崎本下町ノ踊	-	-	県美博 Fイ0216-34
29	長崎くんち関係資料 東浜町奉納踊 唐様恋錦絵 (昭和28年度諏訪御神事)	-	昭和28年(1953)	県書 18 313-4 1
30	東濱町くんち絵巻	甲斐宗平	昭和28年(1953) 頃	個人蔵
31	銅座町南蛮船先曳衣裳	-	-	個人蔵

長崎県・福建省友好県省締結35周年記念
福建省泉州海外交通史博物館所蔵品展
「海のシルクロードーザイトン(刺桐)の帆影ー」

【展示概要】

東アジアにおける交通の要衝だった泉州は、様々な民族、文化、宗教が行き交う国際色豊かな町として発展してきた。本展示では、泉州が国際貿易港として繁栄した宋代から明清代にかけて、日本にももたらされた陶磁器や航海道具、泉州の多民族社会を物語る墓碑の拓本等の資料を通して、海のシルクロードとして発展した泉州の歴史と長崎との交流の歴史について紹介した。

開催期間：平成29年11月16日(木)～

平成30年1月14日(日)

総入場者数：11,574人



主 催：長崎歴史文化博物館、福建省泉州海外交通史博物館、長崎県

後 援：中華人民共和国駐長崎総領事館、長崎華僑総会、長崎新華僑華人協会、長崎中国交流史協会、日本華人教授会議、日本福建経済文化促進会

展示構成

第1章 泉州の航海と貿易

第2章 調和と融合の多文化都市

第3章 海のシルクロードが結ぶ泉州と長崎

関連事業

・記念講演会「連綿と続く長崎と中国の絆」

日 時：11月16日(木)

会 場：1階ホール

主 催：長崎県、長崎歴史文化博物館、長崎大学多文化社会学部、長崎県日中親善協議会

後 援：長崎華僑総会、長崎新華僑華人協会、長崎中国交流史協会、日本華人教授会議、日本福建経済文化促進会

参加者数：120名(定員120名)

プログラム：

基調講演

「海のシルクロードーザイトン(刺桐)の帆影ー」

王 麗明(泉州海外交通史博物館策展交流部主任)

講演1「陶磁器からみる長崎と海外とのモノ交流」

野上 建紀(長崎大学教授)

講演2「長崎の歴史と福建華僑ネットワーク」

寥 赤陽(武蔵野美術大学教授)

～アトラクション 泉州の伝統音楽「南音」の演奏
(陳思来、蔡雅芸)～

講演3「年中行事と習俗からみる長崎華僑の特色」

曾 士才(法政大学教授)

講演4「長崎から横浜へ 横浜中華街の変貌－広東系

老華僑から福建系新華僑」

陳 天璽(早稲田大学教授)

・長崎学スタンダード講座共催講座「泉州地域における
伝統文化－祭祀と芸能について－」

日 時：12月16日(土)

会 場：1階ホール

講 師：王 維氏(長崎大学教授)

参加者：42名



No	資料名	作者名等	制作年代	所蔵先／館蔵品資料番号
第1章 泉州の航海と貿易				
1	泉州湾出土宋代船模型	模型	－	福建省海外交通史博物館蔵
2	辰砂	複製品	原資料：中国・南宋時代	福建省海外交通史博物館蔵
3	銅錢拓本	－	原資料：中国・南宋時代	福建省海外交通史博物館蔵
4	懸糸指南針	模型	－	福建省海外交通史博物館蔵
5	旱羅針盤	模型	－	福建省海外交通史博物館蔵
6	万象架指南針	模型	－	福建省海外交通史博物館蔵
7	量天尺	模型	－	福建省海外交通史博物館蔵
8	牽星板	模型	－	福建省海外交通史博物館蔵
9	針路簿	複製品	－	福建省海外交通史博物館蔵
10	青釉托碗	－	中国・唐時代	福建省海外交通史博物館蔵
11	黒釉茶碗	－	中国・南宋時代	福建省海外交通史博物館蔵
12	黒釉茶碗	－	中国・南宋時代	福建省海外交通史博物館蔵
13	黒釉茶碗	－	中国・南宋時代	福建省海外交通史博物館蔵
14	磁甗窯青釉小口壺	－	中国・南宋時代	福建省海外交通史博物館蔵
15	磁甗窯褐釉小口瓶	－	中国・元時代	福建省海外交通史博物館蔵
16	青釉貼花虎文長頸瓶	－	中国・元時代	福建省海外交通史博物館蔵
17	徳化窯白磁印花文水瓶	－	中国・元時代	福建省海外交通史博物館蔵
18	徳化窯白磁双蛟耳尊形瓶	－	中国・明時代	福建省海外交通史博物館蔵
19	徳化窯白磁獅子形花器	－	中国・清時代	福建省海外交通史博物館蔵
20	白磁模印花卉文盃	－	中国・現代	福建省海外交通史博物館蔵
21	白磁龍鳳文水注	－	中国・現代	福建省海外交通史博物館蔵
22	白磁双鹿竹節瓶	－	中国・現代	福建省海外交通史博物館蔵
23	白磁渡海達磨立像	－	中国・現代	福建省海外交通史博物館蔵
24	漳州窯青花花鳥文皿	－	中国・明時代	福建省海外交通史博物館蔵
25	漳州窯五彩麒麟文皿	－	中国・明時代	福建省海外交通史博物館蔵
26	漳州窯米黄釉瓶	－	中国・明時代	福建省海外交通史博物館蔵
27	漳州窯青花瓶	－	中国・明時代	福建省海外交通史博物館蔵
28	漳州窯緑釉双獅頭耳瓶	－	中国・清時代	福建省海外交通史博物館蔵
29	安溪窯青花花卉寿字文水注	－	中国・清時代	福建省海外交通史博物館蔵
30	粉彩人物図茶碗	－	中国・清時代	福建省海外交通史博物館蔵
第2章 調和と融合の多文化都市				
31	ナイナモハメッドの墓碑	複製品	原資料：中国・元時代	福建省海外交通史博物館蔵
32	アハマドの墓碑	拓本	原資料：中国・元時代	福建省海外交通史博物館蔵
33	雲月紋墓石	拓本	原資料：中国・元時代	福建省海外交通史博物館蔵
34	アボマスマニの墓碑	拓本	原資料：中国・元時代	福建省海外交通史博物館蔵
35	シリア文字墓碑	拓本	原資料：中国・元時代	福建省海外交通史博物館蔵
36	四翼の天使の石刻	拓本	原資料：中国・元時代	福建省海外交通史博物館蔵

37	バルージャのアンドレウス司教の墓碑	拓本	原資料：中国・元時代	福建省海外交通史博物館蔵
38	ゾウとリンガの石刻	複製品	原資料：中国・元時代	福建省海外交通史博物館蔵
39	開元寺十六角柱石刻・笛吹クリシュナと鹿の石刻	拓本	原資料：中国・元時代	福建省海外交通史博物館蔵
40	ヴィシヌの妻ラクシュミーの石刻拓本	拓本	原資料：中国・元時代	福建省海外交通史博物館蔵
第3章 海のシルクロードが結ぶ泉州と長崎				
41	鄭成功海軍船模型	模型	-	福建省海外交通史博物館蔵
42	鄭成功龍袍残闕	-	中国・明時代	福建省海外交通史博物館蔵
43	徳化窯白磁媽祖坐像	-	中国・現代	福建省海外交通史博物館蔵
44	徳化窯白磁岩上観音坐像	-	中国・現代	福建省海外交通史博物館蔵
45	飛天造形石刻	複製品	原資料：中国・元時代	福建省海外交通史博物館蔵
参考	十八羅漢図	范爵画 隠元・木庵・即非題	寛文4年(1664)題	市博 絵(黄檗)17

慶賀と融思

【展示概要】

川原慶賀がどのような人生を歩んだかは定かではない。そのようななかで、慶賀を知りうる1つのきっかけになるのが同時代に活躍した石崎融思の存在である。本展では2人の作品を比較しつつ展示することで、慶賀の特色を明らかにしようと試みた。

開催期間：平成29年10月17日(火)～11月13日(月)

総入場者数：11,082人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	デ・フィレニューフェ夫妻図	石崎融思	天保元年(1830)	県美博 A2ハ0001
2	武者図	川原慶賀	江戸時代後期	市博 絵(長崎)203
3	武将図	石崎融思	天保13年(1842)	県美博 A1イ0183
4	関帝図	川原慶賀	江戸時代後期	市博 絵(長崎)173
5	三顧礼図	石崎融思	江戸時代後期	市博 絵(長崎)430
6	瓊浦華蘭進港図	石崎融思	文政3年(1820)	市博 絵(長崎)34
7	和蘭船唐船図	石崎融思	天保4年(1833)	市博 絵(長崎)301
8	花鳥図	石崎融思	文政2年(1819)	県美博 A1イ0032
9	花鳥図	石崎元徳・融思合筆	文政10年(1827)	市博 絵(長崎)192
10	柿色鳩図	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A1イ0050
11	鳥類図 鴨図	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ00059
12	納涼図	石崎融思	天保13年(1842)	県美博 A1イ0203
13	職人尽くし 田おこし	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0071
14	職人尽くし 田植え	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0072
15	職人尽くし 田の水入れ	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0070
16	万歳図	川原慶賀	江戸時代後期	市博 絵(長崎)279
17	雛人形図	川原慶賀	江戸時代後期	市博 絵(長崎)274
18	布晒し図	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0045
19	魚類図巻	石崎融思	江戸時代後期	個人蔵

渡辺鶴洲展

【展示概要】

渡辺鶴洲（1778～1830）は江戸時代の長崎で唐絵目利として活躍した画人である。昨年度当館へご寄贈いただいた対幅を中心に、彼の作品を一堂に会し、鶴洲の画業などについて検討した。

開催期間：平成30年1月17日（水）～3月18日（日）

総入場者数：6,950人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	虎図	渡辺秀詮	江戸時代後期	市博 絵（長崎）270
2	五聖人図（粉本）	渡辺鶴洲	文政4年（1821）	市博 絵（長崎）33
3	鍾馗之図	渡辺鶴洲	江戸時代後期	県美博 A1イ0011
4	双鶴之図（性堅身潔図）	渡辺鶴洲	文政4年（1821）	県美博 A1イ0025
5	覆瓶画箋	渡辺鶴洲	文政11年（1828）、文政13年（1830）奥書	県美博 A1イ0157
6	迎東方朔図	渡辺鶴洲	文政4年（1821）	県美博 A1イ0160
7	三仙人図	渡辺鶴洲	江戸時代後期	県美博 A1イ0204
8	幽風七月図	渡辺鶴洲	江戸時代後期	県美博 A1イ0205-001
9	象と黒坊図	渡辺鶴洲、市川寛斎賛	文化10年（1813）、文化11年（1814）賛	市博 絵（長崎）269
10	羅漢図	渡辺鶴洲	江戸時代後期	市博 絵（長崎）436
11	群仙之図	渡辺鶴洲	江戸時代後期	県美博 A1イ0256
12	蓮花図	渡辺秀乾	江戸時代後期	県美博 A1イ0146
13	花鳥図	渡辺秀乾	江戸時代後期	市博 絵（長崎）50
14	七福神図	村田鶴臯	江戸時代後期	県美博 A1イ0101
15	観音菩薩像	荒木千洲	江戸時代後期	市博 絵（長崎）131
16	蓬萊山之図	荒木千洲	慶応4年（1868）	県美博 A1イ0143
17	粉本（魚図）	広渡桂洲	安政5年（1858）	県美博 Fロ0025
18	長崎地役人分限帳	-	文政3年（1820）	県書 14 48-2

キリシタン関連展示

【展示概要】

浦上村のキリスト教徒から没収され、長崎奉行所宗門蔵に保管されていたキリシタン関係資料（東京国立博物館所蔵）を紹介。

開催期間：平成30年3月20日（火）～4月8日（日）

※20日毎に展示替

No	資料名	個数	資料番号
1	キリスト像	1体	C-589
2	キリスト像	1体	C-688
3	聖母子像	1体	C-591
4	小天使像	1体	C-592
5	マリア観音像	1体	C-601
6	マリア観音像	1体	C-602

7	マリア観音像	1体	C-604
8	マリア観音像	1体	C-608
9	マリア観音像	1体	C-620
10	マリア観音像	1体	C-628
11	マリア観音像	1体	C-630
12	観音菩薩坐像	1体	C-638
13	観音菩薩坐像	1体	C-642
14	観音菩薩坐像	1体	C-643
15	観音菩薩坐像	1体	C-650
16	観音菩薩坐像	1体	C-654
17	十一面観音菩薩立像	1体	C-665
18	板踏絵 無原罪の聖母	1点	C-711
19	板踏絵 キリスト像 (エッケ・ホモ)	1点	C-715
20	板踏絵 聖母子像 (ロザリオの聖母)	1点	C-1005
21	真鍮踏絵 キリスト像 (ピエタ)	1点	C-720
22	真鍮踏絵 聖母子像 (ロザリオの聖母)	1点	C-721
23	真鍮踏絵 キリスト像 (エッケ・ホモ)	1点	C-727
24	真鍮踏絵 キリスト像 (十字架上のキリスト)	1点	C-1010
25	ロザリオ	1連	C-746
26	ロザリオ	1連	C-749
27	ロザリオ	1連	C-765
28	ロザリオ	1連	C-815
29	ロザリオ	1連	C-819
30	ロザリオ	1連	C-833
31	ロザリオ残欠	1連	C-1070
32	ロザリオ	1連	C-1082
33	ロザリオ残欠	1連	C-1083-4
34	メダイ	1点	C-914
35	メダイ	1点	C-917
36	メダイ	1点	C-921
37	メダイ	1点	C-925
38	メダイ	1点	C-926
39	メダイ	1点	C-930
40	メダイ	1点	C-959
41	メダイ	1点	C-962
42	メダイ	1点	C-1062-1
43	メダイ	1点	C-1062-2
44	十字架	1点	C-857
45	十字架	1点	C-859
46	十字架	1点	C-879
47	十字架	1点	C-894
48	十字架	1点	C-896
49	十字架	1点	C-898
50	守裂	1点	C-1001-2
51	守裂	1点	C-1001-10
52	守裂残欠	1点	C-1084-22
53	守裂残欠	1点	C-1084-24
54	守裂残欠	1点	C-1084-26
55	守裂残欠	1点	C-1084-28
56	守裂残欠	1点	C-1084-39
57	羅漢坐像	1体	C-666
58	菩薩坐像	1体	C-689
59	人物像	1体	C-672
60	貨幣	1点	C-994
61	巾着	1点	C-1002
62	聖女像	1点	C-694

63	切支丹銅版画 最後の晚餐図	1点	P 2908-4
64	切支丹銅版画 十字架上の基督図	1点	P 2908-5
65	遺物函	1点	C-996

トピック展示

商館長ヘンドリック・ドゥーフとその時代

【展示概要】

ヘンドリック・ドゥーフが商館長として出島に赴任していた時代の出来事や語学をめぐる状況について関連資料から紹介した。

開催期間：平成29年5月16日(火)～7月17日(月)

総入場者数：17,749人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	ヘンドリック・ドゥーフ肖像	—	江戸時代後期	県美博 A2ハ0058
2	象と黒坊図	渡辺鶴洲	文化10年(1813)	市博 絵(長崎)269
3	平安福寿図	伝 荒木如元	江戸時代後期	県美博 A2ハ0005
4	日本回想録	ヘンドリック・ドゥーフ	1833年	県書 18 80-4
5	魯西亜船渡来一件 文化元年	—	文化元年(1804)	県書 14 16-2
6	佛郎察辭範草稿	—	文化11～14年(1814～17)	県書 14 16-2
7	御用蜜書ホスシキイテレイコンスト和解	ヘンドリック・ドゥーフ／石橋助左衛門／和解	文化5年(1808)	県書 12 88-2

芥川龍之介「河童図屏風」

【展示概要】

芥川龍之介の命日、河童忌にあわせ、彼にゆかりの作品を紹介した。

開催期間：平成29年6月27日(火)～9月18日(月)

総入場者数：17,567人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	河童図屏風「水虎晩帰之図」	芥川龍之介	大正11年(1922)	市博 絵(日本)8
2	尺牘集一～五	永見徳太郎氏寄贈	大正・昭和年間	市博 書(日本)22-1～5
3	肖像写真(杉本ワカ) パネル	—	—	市博 写真H268
4	「菊茂登」額	永井荷風	昭和10年(1935)	市博 書(日本)34
5	河童供養帖一～十一	杉本わか氏寄贈	昭和9～42年(1934～67)	市博 絵(日本)9～19

泉州からの風 ～木庵と大鵬～

【展示概要】

福建省泉州海外交通史博物館所蔵品展「海のシルクロード－刺桐の帆影－」に関連して、泉州出身の黄檗僧木庵性瑫と大鵬正鯤の頂相や書画と日中貿易に関する資料を展示した。

開催期間：平成29年9月20日(水)～11月26日(日)

総入場者数：29,784人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	木庵禪師像	喜多道矩画、木庵性瑠自題	明暦3年(1657)頃	市博 画像(黄檗)10
2	木庵書幅「縦横不是塵」	木庵性瑠	江戸時代前期	市博 書(黄檗)2
3	墨竹之図	大鵬正鯤	享保8年(1723)	県美博 A口0002
4	信牌 明和2年9月19日給 長崎通商照票	-	明和2年(1765)	県書 17 11-3
5	唐船図	長崎古版画 大和屋版	江戸時代後期	県美博 A3ハ0075
6	菩薩揚図	長崎古版画	江戸時代後期	県美博 A3ハ0084

泉州からの風Ⅱ ～木庵と悦山～／明清楽の世界

【展示概要】

特集展示「海のシルクロードー刺桐の帆影ー」展に関連して、泉州出身の黄檗僧木庵性瑠と悦山道宗の頂相や書画を展示した。また、泉州海外交通史博物館より贈られた《魏雙侯ほか合葬誌銘拓本》の紹介と併せ、来船明人魏之琰が日本に伝えた明清関係の資料を展示した。

開催期間：平成29年11月28日(火)～

平成30年1月14日(日)

総入場者数：7,592人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号／備考
泉州からの風Ⅱ～木庵と悦山～				
1	木庵禪師像	喜多道矩画、黙堂道轟題	明暦3年(1657)頃画、享保19年(1734)題	市博 画像(黄檗)7
2	木庵書幅「掌中握日月」	木庵性瑠	江戸時代前期	市博 書(黄檗)1
3	悦山書幅「寿山真廣博」	悦山道宗	江戸時代中期	県美博 Cイ0050
明清楽の世界				
1	魏雙侯ほか合葬誌銘拓本	-	原資料：中国・清時代	福建省海外交通史博物館寄贈
2	蘆鴨波図	魏皓(鉅鹿君山)	江戸時代後期	県美博 A1イ0159
3	魏氏楽譜	魏皓(鉅鹿君山)	明和5年序(1768)	市博文書資料 760-2
4	魏氏楽器図	筒井景周撰	安永9年(1780)序	県書 テ187
5	染付月琴形筆架	亀山焼	安政4年(1857)	県美博 Dハa0272
6	龍頭飾付月琴	-	中国・清時代	市博 楽器4

仙果一桃一

【展示概要】

中国において、古来より長寿をもたらすとされる桃をテーマに、長崎の美術工芸品を展示。

開催期間：平成30年1月16日(火)～3月18日(日)

総入場者数：8,794人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号／備考
1	西王母図	貴香	江戸時代末期	市博 絵(長崎) 123
2	桃園	江越繡浦画、游樸菴賛	安永3年(1774)	県美博 A1イ0083
3	桃花源図	木下逸雲	元治元年(1864)	市博 絵(長崎) 283
4	桃に福寿椀	-	明治-大正時代	市博 漆(日本) 59-1
5	桃形蓋物	三川内焼	江戸時代後期	市博 陶(長崎) 117
6	翡翠桃形蓋物	-	中国・清時代	市博 石(外国) 3 北島與多朗氏寄贈

明治150年と長崎～沢宣嘉と長崎～

【展示概要】

2018年が明治150年となることを記念し、幕末・明治の長崎に焦点を当て、長崎の支配にあたった沢宣嘉に関する展示を行った。

開催期間：平成30年1月16日(火)～3月18日(日)

総入場者数：8,794人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	清被図	沢宣嘉	-	市博 絵(日本) 6
2	九州鎮撫使兼長崎総督・沢宣嘉・参謀井上聞多着任一件	-	慶應4年(1868)	県書 14 3778
3	長崎府政務大畧案	-	-	県書 へ14 781

花の名所と長崎

【展示概要】

明治時代、長崎で桜の名所として知られた中川カルルスや万象園について写真絵葉書などをおして紹介した。

開催期間：平成30年3月20日(火)～4月15日(日)

総入場者数：4,387人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	道尾温泉萬象園図	人澤鼓洲	-	市博 版(長崎) 31
2	長崎道ノ尾万象園ラヂューウム温泉	長崎為政写真館／撮影	-	県書 18 1124 14
3	肖像写真(日下義雄)	不明(後年台紙張替)	-	市博 G28
4	絵葉書・長崎中川カルルスの桜	佐藤弘開堂(長崎)刊	-	市博 絵葉書(長崎) 211
5	絵葉書・名勝中川カルルスの桜	藤木博英社(長崎)刊	-	市博 絵葉書(長崎) 217

○長崎奉行所ゾーン

当時の絵図などを基に復元された長崎奉行所立山役所の建物とともに、奉行所の役割と機能、部屋の用途などを模型と映像を用いて解説し、関連資料や出土品とあわせて紹介。

1. 展示構成

長崎奉行所立山役所のあらまし

長崎奉行所の成立や変遷を、絵図面や出土品を通して紹介。

長崎奉行所職務

行政・司法・外交・貿易・軍事全般と、キリシタンや密貿易の取り締まりなど、多岐にわたる職責を担った長崎奉行の職務内容を紹介。

2. 主な展示資料

〈キリシタン展示〉

No	資料名	制作年代	資料番号
1	板踏絵 キリスト像（ピエタ）（複製）	昭和年間	市博 複製12
2	聖母像（親指のマリア）（複製）		東京国立博物館原蔵
3	マリア観音（模造）	昭和年間	県美博 Fイ001
4	マリア観音（模造）	昭和年間	県美博 Fイ002
5	[写真パネル] 原城跡		県世界遺産登録推進課画像提供
6	[写真パネル] 大浦天主堂	1864年竣工	県世界遺産登録推進課画像提供
7	[写真パネル] 天草崎津集落	1935年竣工	県世界遺産登録推進課画像提供©日暮雄一
8	[写真パネル] 頭ヶ島天主堂	1919年竣工	県世界遺産登録推進課画像提供©日暮雄一
9	[写真パネル] 出津教会堂	1882年献堂	県世界遺産登録推進課画像提供©日暮雄一
10	[写真パネル] 江上天主堂	1918年竣工	県世界遺産登録推進課画像提供©日暮雄一
11	キリシタン版書籍（1）どちりいな・きりしたん（復刻）	1591年（1978年復刻）	県美博 Fイ0039-2
12	キリシタン版書籍（2）どちりな・きりしたん（復刻）	1600年（1978年復刻）	県美博 Fイ0039-4
13	ロザリオ残欠（複製）		東京国立博物館原蔵
14	[写真パネル] メダイ（エッケ・ホモ）	17世紀	

〈長崎奉行コーナー〉

No	資料名	制作年代	資料番号
1	犯科帳		県書 B) 14 1-1
2	犯科帳（複製）		県書 14 1-1
3	在長崎日清貿易図 原本：松浦史料博物館蔵 長谷川雪香模写	大正5年（1916）	県書 3 12-2

犯科帳の世界

長崎奉行所の判決記録集「犯科帳」の中から、密貿易やくんちなどの行事に際して起こった事件を、わかりやすく紹介。

歴代長崎奉行

127代を数える歴代長崎奉行の業績を、長崎の歴史への足跡とともに紹介。

キリシタン関連資料展示

長崎奉行の職務の一つ、キリシタン取締りについて紹介（平成28年1月より特集展示室において踏絵など長崎奉行所宗門蔵に収められていた品々（東京国立博物館所蔵資料）も併せて紹介）。

長崎奉行所立山役所〈再現〉

復元された奉行所の建物を、「大改め」再現展示とともに紹介。

長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館／
長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

1. 展示構成

国の重要文化財である旧香港上海銀行長崎支店の紹介と、孫文と梅屋庄吉の関係、及び2人にとってゆかりの地であり近世以降も重要な役割を果たした長崎の近代交流史を紹介。

1 階：【香港上海銀行長崎支店の歴史】

銀行として使用されていた当時の雰囲気伝える展示とともに、香港上海銀行長崎支店の歴史を紹介。

2 階：【孫文・梅屋庄吉と長崎】【長崎の華僑】

中国革命の父孫文とその革命を支え続けた長崎出身の実業家・梅屋庄吉の国境を越えた友情の歴史、唐人貿易が行われた江戸時代から深いつながりを持つ華僑の人々の、明治以降の長崎での活躍ぶりを紹介。

3 階：【上海航路と国際通信】【貿易港長崎の歴史】
【東山手・南山手の暮らし】【香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎】

長崎は交通・通信網の重要な拠点都市であった上海と定期航路で結ばれ、海底電信ケーブルが敷設されるなど、世界へとつながる国際都市であったことを紹介。

2. 主な展示資料

No	資料名	年代	所蔵先	資料番号
孫文と梅屋庄吉と長崎				
1	写真パネル 中島川西浜町附近		原資料 長崎大学附属図書館	
2	写真パネル 10歳の梅屋庄吉	明治10年 (1878)	原資料 小坂文乃氏	
3	梅屋庄吉書「富貴在心」(複製)	大正10年 (1921)	原資料 小坂文乃氏	
4	長崎県一円富豪家一覧表	明治33年 (1900)	長崎歴史文化博物館	県書 13K 5813
5	写真パネル 「永代日記」冒頭に記された梅屋庄吉少年の経歴		原資料 小坂文乃氏	
6	写真パネル 17歳の梅屋庄吉	明治17年 (1884)	原資料 小坂文乃氏	
7	写真パネル 23歳の梅屋庄吉	明治24年 (1891)	原資料 小坂文乃氏	
8	梅屋庄吉建立墓碑(拓本)		協力・香港経済貿易代表部	
9	「追悼之辞」(複製)	昭和4年 (1929)	原資料 小坂文乃氏	
10	写真パネル 香港の自宅での記念写真		原資料 小坂文乃氏	
11	写真パネル 香港、皇后大道中環付近		原資料 小坂文乃氏	
12	写真パネル 英国人医師ジェームズ・カントリー		原資料 小坂文乃氏	
13	養女 清子の貰受契約書 梅屋庄吉宛(複製)	明治32年 (1899) 10月23日	原資料 小坂文乃氏	
14	写真パネル 香港時代の梅屋庄吉・トク夫妻	明治30年 (1897) 夏	原資料 小坂文乃氏	
15	孫文電報 梅屋庄吉宛(複製)	大正5年 (1916) 11月1日・11日	原資料 小坂文乃氏	
16	孫科電報 梅屋庄吉宛(複製)	民国14年 (1925) 3月13日	原資料 小坂文乃氏	
17	孫文電報 梅屋庄吉宛(複製)	大正13年 (1924) 12月1日	原資料 小坂文乃氏	
18	革命志士寄書衝立	大正～昭和初期	小坂文乃氏	
19	革命軍「軍票」(複製)	明治44年 (1911)	原資料 小坂文乃氏	
20	宋慶齡書簡(梅屋庄吉宛)	大正6年 (1917) 4月2日	小坂文乃氏	
21	「賢母」の羽織		小坂文乃氏	
22	孫文胸像(複製)	昭和3～5年 (1928～30) 頃	原資料 小坂文乃氏	
23	宋慶齡書簡(国方春男・千世子夫妻宛)	昭和54年 (1979) 1月9日	小坂文乃氏	
24	宋慶齡書簡(国方春男・千世子夫妻宛)	昭和53年 (1978) 12月9日	小坂文乃氏	
25	宋慶齡賀状(国方春男・千世子夫妻宛)	昭和53年 (1978)	小坂文乃氏	
26	宋慶齡色紙(国方春男・千世子夫妻宛)	昭和53年 (1978)	小坂文乃氏	
27	宋慶齡書簡(梅屋トク宛)	大正5年 (1916) 5月20日	小坂文乃氏	
28	宋慶齡書簡(梅屋トク宛)	大正6年 (1917) 2月19日	小坂文乃氏	
29	宋慶齡衣装(再現資料)			

30	孫文書「世界大同」(複製)	大正13年(1924)	原資料 個人蔵	
31	写真パネル『東洋日の出新聞』「上海丸」 船内の食堂にて取材を受ける孫文	大正13年(1924) 11月23日撮影・ 24日記事		
32	東洋日の出新聞(複製)		長崎歴史文化博物館	
33	張晨初「孫文と宋慶齡」	平成28年(2016)		
34	記録映画「辛亥革命」	1911～1912年	中国中央電視台 (CCTV)	
35	映画「日本南極探検」	明治43～45年 (1910～12)	白瀬南極探検隊 記念館	
36	映画「旧劇太功記 十段目 尼ヶ崎の段」	明治41年(1908)頃	東京都立近代美術館 フィルムセンター	
37	東京の梅屋邸写真			
38	孫文と宋慶齡の結婚誓約書	大正4年(1915) 10月26日	原資料 中国宋慶齡基金会	
39	宋慶齡に贈られた母親の結婚衣装	大正4年(1915)	原資料 宋慶齡基金会	
40	孫文・宋慶齡結婚記念写真	大正5年(1916)	原資料 上海孫中山故居記念館	
長崎の華僑				
41	写真パネル『大典記念名鑑』陳世望父子写真(パネル)			
42	写真パネル『大典記念名鑑』広東会所・簡心茹写真 (パネル)	大正5年(1916)	長崎歴史文化博物館	県書/L 18 535
43	「清国人鑑札簿 明治二年」	明治2年(1869)	長崎歴史文化博物館	県書 17 1-2
44				
45	「泰益号文書」	大正～昭和初期	長崎歴史文化博物館	
46				
47	「外務課事務簿 -清国人往復-」	明治4年(1871)	長崎歴史文化博物館	県書 14 305-3
48	中華服・男性用			
49	唐館新地処分書類	慶応4年(1868)	長崎歴史文化博物館	県書 14 58-8
50	外国人名前調帳	明治3年(1870)	長崎歴史文化博物館	県書 14 13-6
上海航路と国際通信				
51	「長崎と上海・日華連絡記念」(複製)	大正12年(1923)	長崎歴史文化博物館	
52	上海航路案内(改訂5版)	昭和8年(1933)	長崎市	
53	日華連絡船 長崎丸 昼食献立	昭和15年(1940)	長崎歴史文化博物館	県書 18 322
54	写真パネル 長崎丸・上海丸の写真		長崎歴史文化博物館	県書 3 578
55	写真パネル 国際海底電線小ヶ倉陸揚庫			
56	写真パネル 国際海底電線小ヶ倉陸揚庫			
57	「長崎国際電報局」看板		KDDI国際通信史料館	
58	「長崎国際電報局」看板		KDDI国際通信史料館	
59	高砂丸(1/100模型)		長崎歴史文化博物館	
60	上海丸(1/100模型)		長崎市	
61	ナガサキ・タイムズ(複製)	明治元年(1868) 6月	長崎歴史文化博物館	県書 2K 804
62	ナガサキ・エクスプレス(複製)	明治3年(1870) 1月	長崎歴史文化博物館	
63	可変抵抗器(ベグ式)		KDDI国際通信史料館	
64	電動機(ミュアヘッド予備)		KDDI国際通信史料館	
65	可変抵抗器(丸型)		KDDI国際通信史料館	
66	3ダイヤル抵抗器		KDDI国際通信史料館	
67	検流計		KDDI国際通信史料館	
68	検流計(亀甲型)		KDDI国際通信史料館	
69	電流計		KDDI国際通信史料館	
70	ケーブル見本(長崎・小ヶ倉間のケーブル)		KDDI国際通信史料館	
71	ケーブル見本(長崎・ウラジオストク間の海底線、女神 陸揚げ地陸上部分)		KDDI国際通信史料館	
72	疑似ケーブル(ウラジオストク線用)		KDDI国際通信史料館	
73	モールス送信機(電動式・モーター付)		KDDI国際通信史料館	
74	現波機		KDDI国際通信史料館	

75	海底ケーブル傷害見本		KDDI国際通信史料館	
76	海底ケーブル見本		KDDI国際通信史料館	
77	疑似ケーブル（上海線用）		KDDI国際通信史料館	
78	モールス印刷機（クリード印刷機）		KDDI国際通信史料館	

貿易港長崎の歴史

79	写真パネル 上野彦馬撮影 長崎港写真		長崎歴史文化博物館	県書 18 38-3 10
80	写真パネル 古今対照長崎市案内図	昭和9年（1934）	長崎歴史文化博物館	県書 へ3 10
81	写真パネル 露国領事館職員写真		長崎歴史文化博物館	市博 D151
82	写真パネル 絵葉書 長崎露国領事館		長崎歴史文化博物館	絵葉書（長崎）490
83	合衆 阿蘭 瑞典 那耳回 布哇 白耳義 丁抹 仏蘭西 国官吏往復	明治5年（1872）	長崎歴史文化博物館	県書 14 218-4
84	外国人願伺之部	明治10年（1877）	長崎歴史文化博物館	県書 14 424-2
85	売込五厘金納日表	明治20年（1887）	長崎歴史文化博物館	県書 17 125-6 5
86	写真パネル 長崎税関大波止場写真		長崎歴史文化博物館	県書 18 264 16
87	写真パネル 長崎税関 新庁舎全景		長崎歴史文化博物館	絵葉書（長崎）380-1
88	写真パネル 長崎税関所属火薬庫写真		長崎歴史文化博物館	県書 3 75
89	諸藩武器買請諸願	明治3年（1870）	長崎歴史文化博物館	県書 14 255-1

東山手・南山手のくらし

90	写真パネル 外国人居留地図（吉田家文書@83）	慶応元年（1865）頃	長崎歴史文化博物館	県書 3 792
91	写真パネル グラバー商会耕作良種奇雀糞	明治2年（1869）	長崎歴史文化博物館	市博 貿易20
92	古田商店御手引ラムネ瓶		長崎市	
93	BANZAI清涼飲料水のラムネ瓶		長崎市	
94	石炭掴み（マントルピース用）		長崎市	
95	衝立（マントルピース用）		長崎市	
96	百科事典棚		長崎市	
97	煙草ケース		長崎市	
98	傘立て帽子掛け		長崎市	
99	R・N・ウォーカー商会看板		長崎市	
100	二段小物入れ		長崎市	
101	鹿のはく製		長崎市	
102	鏡付タンス		長崎市	
103	ティーテーブル		長崎市	
104	鏡台付飾り棚		長崎市	
105	書斎机		長崎市	
106	飾り棚		長崎市	
107	鏡台		長崎市	

香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎

108	香港上海銀行長崎支店（模型）		長崎市	
109	銀行の営業室（ジオラマ）		長崎市	
110	香港上海銀行発行の紙幣		長崎市	
111	香港上海銀行発行の貨幣		長崎市	
112	秤量 馬蹄銀		長崎市	
113	香港上海銀行印・呉支店（複製）		長崎市	
114	香港上海銀行ヘッド付便箋に書かれた書類	明治27年（1894）	長崎市	
115	ディレクターリー & クロニクル		長崎市	

1 調査研究

長崎学の継承とさらなる発展のために、長崎県内の中核博物館として、県内外および国内外の研究者、関係機関と連携して下記の調査研究を行った。

(1) 長崎学に関する調査研究

①長崎の美術工芸に関する研究

○展示

- ・特集展示「長崎べっ甲～海からのおくりもの～」(6月28日(水)～9月3日(日))に関わる調査(担当：竹内有理)
- ・特別展「川原慶賀の植物図譜」(10月7日(土)～11月26日(日))に関わる調査(担当：五味俊晶、竹内有理)

○講座・研究紀要

- ・長崎学講座スタンダード「長崎の工芸について」(5月20日(土))越中勇
- ・長崎学講座エキスパート「栗原玉葉研究 美人画との格闘」(7月29日(土))五味俊晶
- ・長崎学講座エキスパート「長崎遊学者 長井雲坪」(9月2日(土))越中勇
- ・「川原慶賀の植物図譜」関連講演会「植物画にみる慶賀の冒険」(10月14日(土))大場秀章氏(東京大学名誉教授・同大総合研究博物館特招研究員)
- ・長崎学講座スタンダード「長崎の画匠－川原慶賀」(10月15日(日))五味俊晶
- ・「川原慶賀の植物図譜」関連講演会「川原慶賀とオランダ商館員」(10月21日(土))野藤妙氏(西南学院大学博物館学芸研究員)
- ・長崎学講座エキスパート「黄檗絵画を読みとく」(1月27日(土))長岡枝里
- ・研究紀要「栗原玉葉研究(二):《古賀街道図屏風》における新たな「美人画」の創出」五味俊晶

○作品調査

- ・長崎派を中心とした絵画作品調査
場 所：個人宅
実 施 日：4月11日(火)～13日(木)
調査資料：長崎派の関係した絵画作品
調 査 者：五味俊晶
内 容：長崎派に関わる作品の調査
- ・黄檗関係資料の調査
場 所：東明山興福寺
実 施 日：3月31日(土)、4月2日(月)
調査資料：興福寺伝来の黄檗絵画資料

調 査 者：長岡枝里

内 容：興福寺伝来の絵画資料の作品調査

②日中交流史に関する研究

○展示

- ・特集展示「福建省泉州海外交通史博物館所蔵品 海のシルクロード－刺桐の帆影－」(11月16日(木)～1月14日(日))に関わる調査(担当：竹内有理、長岡枝里)

○講座・講演会

- ・長崎学講座スタンダード「清末期中国の外交と辛亥革命～辛亥革命研究のこれまでとこれから～」(11月5日(日))佐野実氏(長崎県文化振興課学芸員)
- ・「海のシルクロード」記念講演会「連綿と続く長崎と中国の絆」(11月16日(木))長崎県、長崎大学多文化社会学部、長崎県日中親善協議会との共同開催
- ・長崎学講座スタンダード「泉州地域における伝統文化－祭祀と芸能について－」(12月16日(土))王維氏(長崎大学教授)

○実地調査

- ・煎茶道に関する調査
場 所：黄檗山萬福寺
実 施 日：5月20日(土)～5月21日(日)
調 査 者：竹内有理
内 容：黄檗山萬福寺で開かれた全国煎茶道大会に参加し、煎茶道の現状について調査した。
- ・隠元禅師の中国での足跡調査
場 所：中華人民共和国浙江省
実 施 日：12月12日(火)～12月16日(土)
調 査 先：阿育王寺、天童禅寺、雪竇山資聖禅寺、雲門寺、徑山寺、永福禅寺、福嚴禅寺、天寧禅寺、金粟寺、安国寺
調 査 者：竹内有理
田中智誠(黄檗文化研究所副所長)、林観潮(厦門大学副教授)、松下久子(長崎県文化振興課学芸員)

内 容：

黄檗文化研究の一環として、浙江省にある隠元及びその師である費隱禅師ゆかりの寺院を訪ね、調査を行った。

③日蘭交流に関する研究

○展示

特別展「川原慶賀の植物図譜」(10月7日(土)～11月26日(日))に関わる調査(担当:五味俊晶、竹内有理)
同展覧会において近年発見されたライデン国立民族学博物館所蔵の伝北斎作品5点を初めて日本で公開した。

○講座

・長崎学講座スタンダード「江戸参府と長崎街道」(8月26日(土))矢田純子

○史料調査

・シーボルトとその門人に関する展示と関連資料の調査

場 所:名古屋市東山動植物園、名古屋市蓬左文庫

実施日:6月7日(水)～9日(金)

調査資料:伊藤圭介関係資料

調査者:矢田純子

内 容:シーボルトの門人で尾張出身の植物学者・伊藤圭介に関する展示と資料の閲覧を行った。

・出島・オランダ商館関係資料の調査

場 所:東京大学史料編纂所

実施日:1月19日(金)

調査資料:オランダ東インド会社日本商館関係文書(原本はオランダ・ハーグの中央公文書館所蔵)

調査者:矢田純子

内 容:出島のオランダ商館長が残した業務日誌のうち、18世紀後半(天明年間)を中心に調査を実施した。

④キリシタン史に関する研究

○展覧会

・新上五島町教育委員会・長崎歴史文化博物館・長崎県主催「外海と五島の架け橋 五島灘を渡ったキリシタン文化展」(2月24日(土)～3月19日(月)、新上五島町鯨賓館ミュージアム)に関わる調査(担当:新上五島町教育委員会文化財課 中山利朗)。
当館からは大塚俊司が調査・作業に参加した。

○公開講座

・長崎学講座スタンダード「ふるさと外海から祈りの島へ」(6月11日(日))高橋弘一氏(新上五島町教育委員会文化財課)

・長崎学講座エキスパート「戦国時代初頭の有馬氏」(11月25日(土))大塚俊司

・長崎学講座スタンダード「長崎開港をめぐって」(1月20日(土))大塚俊司

○資料調査

・キリシタン大名有馬氏関連資料の調査

場 所:国立国会図書館・東京大学史料編纂所
実施日:10月26日(木)～27日(金)

調査資料:国乗遺聞・姉川正義氏所蔵文書(影写本)ほか

調査者:大塚俊司

内 容:有馬氏に関する未活字資料を調査・蒐集した。

○その他

・スタディツアー「新上五島の旅 鉄川與助と頭ヶ島」(3月10日(土)～11日(日)、高橋弘一氏(新上五島町教育委員会文化財課)による案内・解説)に関わる現地視察(担当:竹内有理・大塚俊司)。

(2) 博物館教育に関する調査研究

博物館における学習の効果や、教育プログラムの内容・方法について調査研究を行った。

・県内小・中・高・特別支援学校教員との共同研究(パートナーズ・プログラム)

研修会、博物館を活用した授業実践報告会の開催
・長崎市教育委員会主催『「長崎の宝」発見・発信学習推進事業』への協力

・教育実践報告書『博物館と学校をつなぐ学びのプログラム』発行

2 調査研究活動

1) 個別調査・研究

長崎学については近世の長崎を中心に、調査・研究を行った。

2) 調査・研究成果の公表

『研究紀要』第12号

『教育実践報告書 博物館と学校をつなぐ学びの実践』

3) 館外活動

竹内有理

○講師

- ・長崎純心大学非常勤講師「博物館教育論」
- ・放送大学(ラジオ)客員准教授「博物館経営論」
- ・「長崎歴史文化博物館と地域振興」全国歴史民俗系博物館協議会 第6回年次集会 7月13日(木)九州国立博物館
- ・「地域と連携した博物館の事業展開」博物館長研修 10月6日(金)国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

○委員等

- ・全日本博物館学会役員

○研修参加

- ・九州博物館協議会年次大会 5月11日(木)～5月12日(金)熊本県立美術館
- ・「国際博物館の日」記念シンポジウム 5月21日(日)京都国立博物館
- ・第4回石橋財団レクチャーシリーズ「茶：文化としての茶の湯、産品としての茶」5月27日(土)九州国立博物館
- ・日本ミュージアム・マネジメント学会研究大会 6月3日(土)～6月4日(日)
- ・全日本博物館学会研究大会 7月1日(土)～7月2日(日)滋賀県立琵琶湖博物館
- ・公開承認施設担当者会議・国宝重文防災防犯対策研修会 7月25日(火)～7月26日(水)文部科学省

越中勇

○委員

- ・長崎市歴史民俗資料館運営委員
- ・大村市文化財審議会委員

久保憲司

○講師

- ・長崎純心大学非常勤講師「博物館資料保存論」

○研修参加

- ・文化財虫菌害研究所主催「第39回文化財の虫菌害・保存対策研修会」(国立オリンピック記念青少年総合センター)6月22日(木)～23日(金)

- ・株式会社プリザベーション・テクノロジーズ・ジャパン主催「工場見学会・補修体験会」7月19日(水)
- ・文化庁主催「公開承認施設担当者会議・防災・防犯対策研修会」(文化庁)7月25日(火)
- ・公益財団法人文化財虫菌害研究所主催「第37回文化財防虫防菌処理実務者講習会」(国立オリンピック記念青少年総合センター)10月3日(火)～4日(水)
- ・九州歴史資料館・国立文化財機構主催「水損資料応急処置ワークショップ」2月14日(水)～15日(木)
- ・国立文化財機構主催「災害時への備えとしての環境モニタリング」(東京文化財研究所)2月19日(月)

○学会参加

- ・文化財保存修復学会主催「文化財保存修復学会第39回大会」(金沢歌劇座)7月1日(土)～2日(日)

富川敦子

○研修参加

- ・九州歴史資料館・国立文化財機構主催「水損資料応急処置ワークショップ」2月14日(水)～15日(木)

○学会参加

- ・文化財保存修復学会主催「文化財保存修復学会第39回大会」(金沢歌劇座)7月1日(土)～2日(日)情報交換会にて「灰汁を使った固着文書の修理について」「酸性紙の修理に灰汁を使って脱酸する方法の実験」レクチャー

大塚俊司

○執筆

- ・「平井坊文書」の紹介と基礎的研究」(『佐賀大学地域学歴史文化研究センター研究紀要』第12号、平成29年6月30日)

○外部研究

- ・国立歴史民俗博物館共同研究「中世日本の地域社会における武家領主支配の研究」(平成28年度～30年度)研究代表者：田中大喜、研究会にて報告「中世後期の肥前千葉氏－南北朝・室町期を中心に－」、小城市立歴史資料館、9月6日(水)。

○研修参加

- ・文化庁・国立歴史民俗博物館主催「平成29年度歴史民俗資料館等専門職員研修会」(国立歴史民俗博物館)11月13日(月)～17日(金)

矢田純子

○講師

- ・長崎大学非常勤講師「長崎地域学」、教育学部「日本史Ⅰ」、「日本史Ⅱ」

○シンポジウム参加

- ・福岡共同公文書館主催「アーカイブズが築く未来～共同公文書館のチャレンジ～」(福岡共同公文書館)11月18日(土)

五味俊晶

○講師

- ・長崎大学非常勤講師「長崎地域学」
- ・「鄭培がもたらした日中交流」(JALシティホテル)平成30年1月21日(日)

○執筆

- ・「長崎からはじまった、花鳥革命」(『長崎文化』第74号、平成29年5月1日、長崎国際文化協会)
- ・「『魚青粉本』に関する一考察 小波魚青研究の端緒として」(『新発見!《戌辰之役之図》』平成29年9月29日、星野画廊)
- ・「長崎万華鏡 祝言」(『でじま』2017年9月号)
- ・「長崎万華鏡 蘭人絵画鑑賞図」(『でじま』2017年10月号)
- ・「長崎万華鏡 出島図」(『でじま』2017年11月号)
- ・「長崎万華鏡 百蟲図巻」(『でじま』2017年12月号)
- ・「長崎万華鏡 群仙之図」(『でじま』2018年1月号)
- ・「長崎万華鏡 羅漢図」(『でじま』2018年2月号)
- ・「長崎万華鏡 覆瓶画箋」(『でじま』2018年3月号)

○外部研究

科学研究費「住吉派の摸写から見る近世御用絵師の絵画制作研究」研究者代表：下原美保、外部調査協力、於松浦史料博物館、平成29年12月13日(水)～14日(木)

長岡枝里

○外部研究

- ・人間文化研究機構ネットワーク型基幹研究プロジェクト「ヨーロッパにおける19世紀日本関連在外資料調査研究・活用－日本文化発信にむけた

国際連携のモデル構築－外部研究協力者

- ・「ハインリッヒ・フォン・シーボルト(以下シーボルト〈子〉)収集の「もの資料」及び文献資料の総合調査をもとに、データベース化、展示等の活用事業へと展開させるウィーンを中心としたシーボルト(子)収集日本関係資料の調査研究」参加(オーストリア、ウィーン世界博物館)

1月28日(日)～2月4日(日)

- ・公益財団法人鹿島美術財団 美術に関する調査研究助成「木米の画業再考－交友関係を中心に」

○シンポジウム参加

歴博国際シンポジウム「異文化を伝えた人々－19世紀在外日本コレクション研究の現在」(国立西洋美術館)10月28日(土)～10月29日(日)

出口幹子

○研修参加

- ・ふくおか博物館人材育成事業実行委員会主催「学芸員技術研修会(第8回 ユニバーサルミュージアム)」(熊本市現代美術館)1月30日(火)

古豊裕次朗

○研修参加

- ・文化庁主催「平成29年度第7回ミュージアム・エデュケーター研修」

前半日程：東京都美術館

9月6日(水)～8日(金)

後半日程：葛飾区郷土と天文の博物館

2月1日(木)～2日(金)

松岡めぐみ

○研修参加

- ・神戸の文化発信実行委員会主催「ミュージアムエデュケーション研究会2017 みんなの学美術館(第5回 大地の力 土(はに)染め)」12月2日(土)

3 資料修理修復事業

○美術工芸資料

平成29年度に修復などを行った美術工芸資料は7件(25点)。絵画作品については掛幅を中心に行ったが、屏風についても複数年計画で修復を実施している。

平成29年度の修復作品

No	所有者	番号	作品名	員数	単位	縦(cm)	横(cm)	作者	時代	材質	現状	修復仕様
1	長崎県	Dイ1,10,11,16,18,19,20,23	刀	8	点	-	-				定期的な手入れが必要	手入れ(3ヶ月ごと)
2	長崎市	刀剣1～10	刀剣	10	点	-	-				定期的な手入れが必要	手入れ(3ヶ月ごと)

3	長崎市	絵 (長崎) 396 絵 (長崎) 397 絵 (長崎) 429	お夏狂乱 お夏の思い 解脱尼	3	幅	131	83.5	栗原玉葉	大正時代	絹本	着色	本紙表面にカビやホコリ、そして横折れが発生している。剥落している部分もあり、これ以上の損傷を避けるためにも修復が必要と考える。軸首も外れている。	膠水溶液で剥落止めを行い、本紙表面の保護のために布海苔で表打ちする。本紙を薄美濃紙で裏打ちし、さらに増裏打ちを行う。保存箱は桐箱の太巻き仕様とする。
4	長崎市	画像 (長崎) 24	婦人絵像	1	幅	103.5	73.3	山本若麟	江戸時代	絹本	着色	本紙の左半分に大きなシミがあり、絹切も各所で頻発している。顔や着物にカビが発生してしまっているため、早急の対応が必要と考える。表装も簡易表装のため、作品の品格を著しく損なっている。	膠水溶液で剥落止めを行い、本紙表面の保護のために布海苔で表打ちする。本紙を薄美濃紙で裏打ちし、さらに増裏打ちを行う。折れが発生している箇所には「折り伏せ」を施し、宇陀紙にて総裏打ちを行う。保存箱は桐箱の太巻き仕様とする。
5	長崎市	貿易31	安南国 渡航免許状	1	幅	36	50	(弥右衛門宛)	寛永元年	紙本	墨書	経年劣化のため、横折れが多数発生している。観覧を妨げるほどの強いものであるため、本紙の洗浄と裏打ちを行う必要がある。	膠水溶液で剥落止めを行い、シミ抜きのためにも本紙を間接洗浄する。その上で本紙表面の保護のために布海苔で表打ちを行う。折れが発生している箇所には「折り伏せ」を施し、宇陀紙にて総裏打ちを行う。保存箱は桐箱の太巻き仕様とする。
6	長崎県	Cイ0128	江稼圃屏風	1双	6曲			江稼圃		紙本	金地墨書	金地の屏風に江稼圃の書が貼り交ぜられているもの、本紙が地の屏風から剥離してしまっている部分が多々見受けられる。本格的修理ではなく、展示を可能とする応急処置を行いたい。	糊浮きが生じている本紙を屏風の下地から完全に取り外し、取り外した本紙を貼り込む。外縁は磨き直す。汚れが生じている部分は適宜清掃を行う。
7	長崎県	A1イ206	群鶴図屏風 (複数年計画)	1双	6曲	136.1	54.3	大友月湖	江戸時代	紙本	着色	各本紙が虫損と虫害により欠失箇所がかなり見受けられる。特に端の損傷が顕著で、捲れ外れている箇所もある。金箔の傷みも甚だしい。下地骨も弱り再使用は難しい。	顔料の剥落止めを行い、十分に乾燥させる。屏風の下地から本紙を取り外し、本紙の裏打ち紙を除去する。虫損箇所を整え、裏打ちを行い、下張りを終えた下地に貼り込む。外縁を取り付け、黄袋に入れる。

○古文書資料

平成29年度に修復した古文書資料は42点（長崎県資料24点、長崎市資料18点）。

修理は、劣化がひどいものについては裏打ち、軽微なものは部分修理を実施し、できる限り資料の原型維持に努めた。

平成29年度修復古文書実績報告書（平成29年4月～平成30年3月）

長崎県所蔵分

作業順	資料名	所蔵者	資料番号	丁数	備考
1	吉野秀征翁遺稿断簡	長崎県	県書 山口19 35	18点	ネズミが営巣繁殖した形跡あり、資料間に粘着、汚損、固着
2	日記 式 文政九年戊九月ヨリ十二月迄	長崎県	県書 藤13 3-3 9	28	表紙厚紙の酸性劣化。文字情報を残し黒谷和紙厚手で裏打ち
3	申年雑録 明和元年甲申閏12月（笹山文庫）	長崎県	県書 笹山19 2	23	虫喰い。汚損。劣化。表紙は共紙でめくれ汚れシミあり
4	正徳五年正月八幡町絵図間高并ヶ所数控	長崎県	県書 古賀16 11	21	綴じ糸切れ。訂正箇所の糊浮きによるハナレ
5	書状 殿様御参勤二付御用銀一件	長崎県	県書 青方14 587	1	横折り紙。虫喰い酷い。
6	書籍引札目録	長崎県	県書 青方	継紙2	虫喰い。継ぎ目の糊浮きによるハナレ。
7	大村記帳 貞享四年	長崎県	県書 古賀13 674	12	酸化した表紙カバーの文字情報を残すため脱酸処置後裏打ち。
8	引継帳簿目録 元佐賀県 明治九年	長崎県	県書 14 527 2	55	湿損のためカビの発生と紙質が腐っている。灰汁に浸潤させ、脱酸処置後修理
9	第五課事務簿 鉾山之部 明治31年5月	長崎県	県書 17 263 6	413	製本に際して利用しやすいように綴じの部分を食い裂き紙でひろげて綴じた
10	御書付 巳三月（藤文庫）	長崎県	県書 藤14 93	6	紙の劣化と汚れシミ、虫喰いのため裏打ち処置
11	日記（青方文庫）	長崎県	県書 青方14 378	4	紙の劣化と汚れシミ、虫喰いのため裏打ち処置
12	小通詞蒙仰候節諸向進物並到来帳	長崎県	県書 13 838 7	12	水濡れによる劣化、一部カビの発生。酸性紙表紙カバー取り替え

13	宝暦三西十一月より戊二月迺日録抜書之覚	長崎県	県書 13 673	18	ネズミにかじられて欠落と汚れシミあり。酸性紙表紙カバー取り替え
14	興福寺筆記 雪窓宗雀述	長崎県	県書 11 128	32	水濡れによる劣化、一部カビの発生。酸性紙表紙カバー取り替え
15	庶務課地理係事務簿 地籍ノ部明治11年自8至9月	長崎県	県書 13 96-2 3	203	虫損、カビの発生、水損によるフケた所は裏打ち処置
16	露国遠謀論 写	長崎県	県書 13 637	6	酸性紙表紙を黒谷和紙に取り替え、虫喰い穴部分修理
17	慶応三年福江掛人附居付御納戸百姓帳	長崎県	県書 青方14 200	2	旧表紙が酸性劣化のため黒谷和紙で作成して取り替えた
18	地租改正係諸帳簿並器械目録 明治九年	長崎県	県書 14 528-2	31	カビの発生により劣化著しく、灰汁を温めて浸潤後裏打ち処置
19	青方文書 日記(断片)	長崎県	県書 青方14 377	14	ネズミがかじった形跡があり、虫喰いがあり裏打ち処置。
20	此度渡来之蒸気船風説書 (安政元年) 寅八月	長崎県	県書渡辺14 260	6	虫損、汚れ、シミ、折れ、擦れあり裏打ち処置。
21	太刀帯取	長崎県	県書中西	9	汚れシミを灰汁で落とした後、虫喰いと欠損部分は繕い修理
22	ゆかけ口伝	長崎県	県書中西	14	汚れシミを灰汁で落とした後、虫喰いと欠損部分は繕い修理
23	長崎くんち振興会関係書類	長崎県	県書渡辺11 111	40	酸性紙の酸性劣化のため脱酸後裏打ち処置
24	外務課事務簿	長崎県	県書 14 286 5	190	湿損の為紙質の劣化著しく、臭いが酷いので灰汁で洗浄後裏打ち処置

長崎県所蔵資料修理 計24点

長崎市所蔵分

作業順	資料名	所蔵者	資料番号	丁数	備 考
1	算学録 第七番	長崎市	370 6 4 2	32	虫損箇所は喰裂紙にて穴を繕い修理、表紙は裏打ち処置。
2	造暦捷徑 二 (峰文庫)	長崎市	峰 440 6 6 2	33	ネズミの営巣跡があり、汚れとカビ、虫損。灰汁で部分洗浄後部分修理
3	造暦捷徑 三 (峰文庫)	長崎市	峰 440 6 6 3	20	ネズミの営巣跡があり、汚れとカビ、虫損。灰汁で部分洗浄後部分修理
4	造暦捷徑 四 (峰文庫)	長崎市	峰 440 6 6 4	17	ネズミの営巣跡があり、汚れとカビ、虫損。灰汁で部分洗浄後部分修理
5	受時暦図解 夏 (峰文庫)	長崎市	峰 440 10 5 2	27	水損により表紙の汚れ、本紙の虫喰い、全体修理
6	魏書天文志 (峰文庫)	長崎市	峰 440 21 8 3	82	ネズミにかじられた跡があり、綴じ糸切れ、虫損、汚損
7	地所調簿 字寺ノ上	長崎市	深堀340 72	45	虫喰いが酷い丁は裏打ち処置と部分修理
8	地所調簿 字東有海	長崎市	深堀340 73	37	虫喰いと紙質の劣化のため裏打ち処置。
9	名寄帳	長崎市	深堀340 115	68	虫喰いのため文字が欠落しかけている箇所は裏打ち
10	上長崎村支出内訳書、収入内訳書 明治40年度	長崎市	上長崎村310,166	247	酸性紙表紙の劣化により黒谷和紙厚紙で作成、インデックス劣化
11	三楠實録 四	長崎市	土肥280 1 22 4	31	虫喰いと紙質の劣化のため裏打ち処置。
12	三楠實録 十二	長崎市	土肥280 1 22 12	27	虫喰いと紙質の劣化のため裏打ち処置。
13	三楠實録 十三	長崎市	土肥280 1 22 13	29	虫喰いと紙質の劣化のため裏打ち処置。
14	三楠實録 二十二	長崎市	土肥280 1 22 22	25	虫喰いと紙質の劣化のため裏打ち処置。
15	明治九年地租帳 長崎県第式大区	長崎市	深堀310 108	63	虫損箇所は喰裂紙にて穴を繕い修理、訂正箇所の糊浮は糊差し
16	合計簿 蚊焼名	長崎市	深堀340 126	56	虫損箇所は喰裂紙にて穴を繕い修理、訂正箇所の糊浮は糊差し
17	訂正早字引	長崎市	土肥370 2	272	解体すると形態が崩れるほど丁数が多いので部分修理
18	身分登記戸籍謄本抄本ノ交付並閲覧簿 明治43年	長崎市	深堀310 74	40	虫喰いが酷い表紙と本紙の虫喰いのは部分修理

長崎市所蔵資料修理 18点

4 資料の管理

1) 収蔵資料

収集に関する県の基本方針

- (1) 海外交流史に関する資料
- (2) 近世長崎の美術資料、工芸資料
- (3) 長崎奉行所に関する資料
- (4) 長崎文化に関する資料
(「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱」より)

収集に関する市の基本方針

- (1) 長崎における海外交流史に関する資料
- (2) 長崎奉行所に関する資料
- (3) 長崎の美術工芸資料
- (4) その他、市長が博物館の事業に必要と認めた資料
(「長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱」より)

収蔵資料点数 約81,000点

長崎県所有の資料 約48,000点
長崎市所有の資料 約33,000点

指定文化財

- 国指定重要文化財
安政二年「日蘭条約書」
紙本著色泰西王侯図屏風六曲屏風
長崎奉行所関係資料 1,242点
- 長崎県指定文化財
刀・対州住長幸
刀・肥前国忠吉
青方文書
永島キク刀自絵像
- 国認定旧重要美術品
紙本著色瀉血手術図
紙本著色南蛮人来朝図之屏風
紙本著色唐蘭館の図 2巻

日本化学遺産(公益社団法人日本化学会認定)
上野彦馬使用写真機

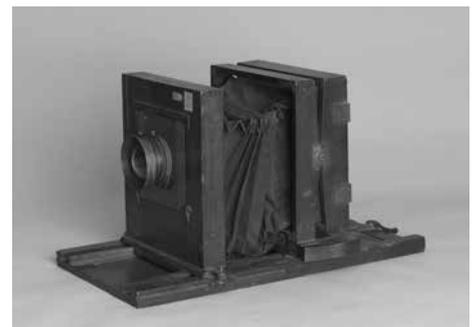


▲紙本著色泰西王侯図屏風六曲屏風

2) 資料及び画像の貸出管理

○画像貸出件数 総件数569件 (47.4件/月)

博物館関係機関	41
行政機関	82
マスコミ	136
出版関係	63
教育関係	150
研究関係	30
その他	67
合計	569



▲上野彦馬使用写真機

○資料貸出件数 16件 (166点)

No	展覧会名	会期	館名	貸出期間	資料名	資料番号
1	没後150年 坂本龍馬	平成29年 4月29日～ 6月18日 (東京)、 7月1日～ 8月27日 (静岡)	東京都江戸東京 博物館、 静岡市美術館	平成29年 4月12日～ 9月5日	長崎諸役所絵図	県書 3 453 1
					秋景山水図	県美博 A1イ0048
					富貴耄耋図	県美博 A1イ0069
					肥前長崎丸山廓中 之風景	県美博 A3口0146
					北亞墨利加人物ペ ルリ像	県美博 A3口0398
					異国船図	県美博 A3口0402
					染付急須	県美博 Dハa0182
					染付蘭図茶碗	県美博 Dハa0236
					染付丸形菓子入	県美博 Dハa0241
					猩猩宴之図菓子鉢	県美博 Dハa0247
					写真機	県美博 F口0001-001
					肥前崎陽玉浦風景 図	市博 版 (日本) 42-1～3
					霧島紀行和文并逆 針真図巻	市博 絵 (長崎) 10
					崎陽大浦真景図	市博 絵 (長崎) 105
					蘭水仙図	市博 絵 (長崎) 113
					桃花源図	市博 絵 (長崎) 283
					四君子図 (竹菊図)	市博 絵 (長崎) 298-1,2
山翁図	市博 絵 (長崎) 385					
米法山水図	市博 絵 (長崎) 45					
四君子図屏風	市博 絵 (長崎) 46-1,2					
蓮塘図	市博 絵 (長崎) 48					
日清文人合作幅	市博 絵 (長崎) 480					
2	世界遺産登録10周年記念 「石見銀山展 -銀が世界を変えた-」	平成29年 7月14日～ 9月3日	島根県立古代出 雲歴史博物館	平成29年 7月3日～ 9月27日	清水寺末次船絵馬 下絵	市博 船舶13
					南蛮人蒔絵硯箱	県美博 Dホ0001
3	長崎のお盆と精霊流し	平成29年 7月21日～ 8月27日	長崎市文化観光 部長崎学研究所 (会場：シーボ ルト記念館)	平成29年 7月19日～ 8月30日	染付山水図向付	県美博 Dハa0281
					ギヤマン菊形皿	市博 ガラス94-1
					善心院孝瑞日豊居 士初盆到来品控 明治38年8月	県書 シ11 15
					初盆据え帳 明治 39年以降	県書 シ11 16
					精霊船製作費控簿 明治39年旧7月15 日	県書 フ17 29
					御触書 丑7月4 日	県書 ヘ14 193 1
					御触書 巳7月8 日	県書 ヘ14 193 2
					絵葉書・長崎盆祭 夜景	県書 絵葉書 (長崎) 671
4	神戸開港150年記念特別展 「開国への潮流 開国前夜の兵庫と神戸」	平成29年 8月5日～ 9月24日	神戸市立博物館	平成29年 7月19日～ 10月13日	高島秋帆徳丸原演 習図	県書 3 327
					フェートン号図 (崎陽録)	市博 軍事1
					高島秋帆大砲雛形	市博 軍事31
5	表門橋架橋記念プレ企画展 「出島橋と表門橋」	平成29年 8月18日～ 10月15日	長崎市文化観光 部出島復元準備 室	平成29年 8月10日～ 9月13日	出島門鑑	市博 貿易32
				平成29年 8月10日～ 10月17日	東アジア使節公式 報告書 プロシヤ国	県美博 Fイ0124
6	特別展 「新・桃山展 -大航海時代の日本美術」	平成29年10月14日～ 11月26日	九州国立博物館	平成29年 9月19日～ 12月5日	里道港湾河川新設 改修之部 附属	県書 16 60-3
				伊東マンショ肖像画	県美博 Fイ0227	
					メスキータ神父肖 像画	県美博 Fイ0205

7	特別展「さだまさしの世界」	平成29年10月6日～11月5日	長崎県美術館	平成29年9月29日～11月6日	明治天皇長崎港入港図	市博 絵（長崎）260
8	特別展「柳沢淇園－文雅の士・新奇の画家」	平成29年10月7日～11月12日	公益財団法人大和文華館	平成29年9月27日～11月24日	海棠黄鳥図	市博 絵（長崎）114
9	平成29年秋季特別展「大傘鉾展」	平成29年10月20日～11月26日	八代市立博物館 未来の森ミュージアム	平成29年10月12日～12月4日	諏訪神事御供町道行之図	県美博 A1イ0156
					諏訪祭礼図絵巻	市博 くんち12
					中山文孝傘鉾図	市博 くんち資料
10	平成29年度特別展「出島の青い薔薇」	平成29年11月24日～平成30年3月18日	長崎市文化観光部出島復元準備室	平成29年11月17日～平成30年3月22日	色絵瓢形花生	県美博 Dハa0183
					ペトウルス・レグウート窯商品見本大皿	市博 陶（オランダ）4
					オランダ渡花籠図 染付壺	市博 陶（オランダ）56
11	企画展「幕末維新期の大隈重信－佐賀から長崎、そして明治政府へ－」	平成30年2月11日～3月21日	佐賀市大隈重信記念館	平成30年2月9日～3月22日	外国船乗組の無免許者上陸不許可の通牒	県書 14 414 541
					高島石炭坑記 巻1～4	県書 へ16 46 1～4
12	企画展「五島灘を渡ったキリシタン文化展」	平成30年2月24日～3月19日	新上五島鯨賓館ミュージアム	平成30年2月21日～3月23日	社寺ノ部 明治33年	県書 11 377 3
					公譜別録拾遺 中	市博 282-2-2
					キリシタン制札	市博 法制1
					十五玄義図	市博 絵40
					ミカエル図	市博 絵41
13	写真発祥地の原風景 長崎	平成30年3月6日～5月6日	東京都写真美術館	平成30年2月23日～5月15日	長崎土産 弘化版	県書 13 214-1 3
					長崎古今集覧名勝圖繪稿本 上・中・下	市博 絵（長崎）142-1～3
					長崎名勝圖繪稿本	市博 絵（長崎）259-1,2
					長崎八景（神崎帰帆）	県美博 A3ハ0066
					長崎八景（愛宕暮雪）	
					長崎八景（市瀬晴嵐）	
					長崎八景（笠頭夜雨）	
					長崎八景（安禅晩鐘）	
					長崎八景（大浦落雁）	
					阿蘭陀船図	県美博 A3ハ0017
					阿蘭陀船入津ノ図	県美博 A3ハ0073
					漢洋長崎居留図巻（出島図）	県美博 A2ハ0039
					漢洋長崎居留図巻（唐人屋敷図）	県美博 A2ハ0039
					紅毛人遠見之図	県美博 A3ハ0027
					オランダ人	県美博 A3ハ0033
					オランダ人遠眼鏡	県美博 A3ハ0046
					遠眼鏡をもつオランダ人	市博 版（長崎）59
					唐人食卓	県美博 A3ハ0020
					蘭人酒宴図	市博 版（長崎）27
					オランダ人図	市博 版（長崎）21
阿蘭陀人	県美博 A3ハ0026					
阿蘭陀人読書図	県美博 A3ハ0095					
阿蘭陀人読書図	県美博 A3ハ0028					
阿蘭陀人之図	県美博 A3ハ0035					
阿蘭陀人図	県美博 A3ハ0034					
紅毛人膏薬煉之図	県美博 A3ハ0079					

13	写真発祥地の原風景 長崎	平成30年3月6日～ 5月6日	東京都写真美術館	平成30年2月23日～ 5月15日	蘭人外科療治図	市博 版(長崎) 19
					カズワールス	県美博 A3ハ0080
					火喰鳥	県美博 A3ハ0025
					ヲロシヤ人上陸所 悟真寺図面	県書 3_265-2
					オロシヤ人之図	県美博 A3ハ0031
					ヲロシヤ人図	市博 版(長崎) 46
					オロシヤ人	県美博 A3ハ0030
					ヲロシヤ人	県美博 A3ハ0086
					ラクダ図	市博 版(長崎) 64
					駱駝図	県美博 A3ハ0081
					象	県美博 A3ハ0039
					紅毛船持渡象之図	県美博 A3ハ0038
					長崎港図	県美博 A3ハ0052
					長崎港之図	県美博 A3ハ0085
					世界万国日本ヨリ 海上里数、王城人 物図	県美博 A3ハ0060
					万国人物之図	県美博 A3ハ0059
					肥前長崎図	県美博 A3ハ0062
					肥州長崎図 大和 屋板 享和元辛酉 歳	県書 3_749
					長崎港全図	県書 3_33-2_1
					長崎港内全図(改 正 長崎港内全図)	県書 3_571
					長崎港図 明治13 年	県書 シ 3 5
					長崎港新図	県書 3_297
					七宝孔雀香炉下絵	市博 絵(長崎) 117
					恵燈和尚画像	市博 画像(黄檗) 3
					アルバム 肖像写 真(幼児、永見卓 2才)	市博 A12-16
					踊衣裳着用写真 (9人)	市博 H1
					肖像写真(女性・ 丸山奴)	市博 J6
					東洋日の出新聞	県書 19_19_1
					VIEWS OF JAPAN 風景写 真(長崎 市中之 景)	市博 A6-5
					長崎港高鉾島風景 写真	市博 H57
					飯香浦方面写真	市博 H87
					VIEWS OF JAPAN 風景写 真(長崎 恵比寿 居留地遠景)	市博 A6-1
					長崎人力車賃銭図	市博地図資料 図134
唐人屋舗景	県書 3_163-2					
出嶋阿蘭陀屋舗景	市博 版(長崎) 54					
NIPPON Vol.5	県書 2_182-1_5					
出島写真	県書 3_71-2					
VIEWS OF JAPAN 風景写 真(長崎 出島館 之圓)	市博 A6-3					
長崎風物図箱	県美博 Dホ0059					
大浦海岸通り写真 (郵便局)	市博 H53					
眼鏡橋	市博 A6-2					

13	写真発祥地の原風景 長崎	平成30年3月6日～5月6日	東京都写真美術館	平成30年2月23日～5月15日	フルベッキ集合写真	県美博 F口0038-49
					フルベッキ・中島永元・伊藤次兵衛ほか4名集合写真	県美博 F口0038-48-3
					広運館教師フルベッキ東京へ出発ノ時ノ記念写真	県書 3 136-2
					VIEWS OF JAPAN 風景写真(小菅造船場)	市博 A6-4
					肖像写真(岩瀬公園)	市博 H320
					VIEWS OF JAPAN 風景写真(長崎 本蓮寺)	市博 A6-8
					VIEWS OF JAPAN 風景写真(長崎 諏訪社大鳥居)	市博 A6-6
					VIEWS OF JAPAN 風景写真(長崎 諏訪神社廻廊)	市博 A6-7
					長崎公園写真	市博 H58
					長崎市街写真「長崎湊之景」	市博 J214
					長崎市街写真「長崎湊之景」	市博 J215
					稲佐遊郭風景写真	市博 H48
					風景写真(浦上の長崎医大の病院と校舎群)	市博 H41
					長崎県尋常師範学校写真	市博 H47
					くんち関係写真 樺島町 傘鉾	市博 H28
					くんち関係写真(本石灰町)	市博 H30
					くんち関係写真(諏訪町傘鉾)	市博 H29
					くんち関係写真(材木町)	市博 H24
					くんち関係写真(本大工町)	市博 H20
					くんち関係写真(本興善町)	市博 H25
					くんち関係写真(本紺屋町)	市博 H19
					くんち関係写真(今博多町)	市博 H22
					くんち関係写真(寄合町)	市博 H21
					くんち関係写真(今魚町)	市博 H26
					くんち関係写真(寄合町)	市博 H27
					出島図	県美博 AⅡノ0088
写真機	県美博 F口0001-001					
携帯用暗室	県美博 F口0001-002					
本河内高部水源地写真	市博 H55					
高島炭鉱中ノ島裏手写真	市博 H56					
14	「リアル 最大の奇抜」展	平成30年3月10日～5月6日	府中市美術館	平成30年2月28日～	湖辺遊禽園	県美博 A2ノ0047

15	「池大雅 —天衣無縫の旅の画家」展	平成30年4月7日～ 5月20日	京都国立博物館	平成30年3月23日～	牡丹小禽図	市博 絵(長崎)101
16	ヨーロッパ歴史館 常設展	—	ヨーロッパ歴史館	～ 2023年度11月まで	染付龍細工瓢形瓶	県美博 Dハa0726
					赤絵蘭船蘭人文蓋 付椀(5組のうち 3組)	県美博 Dハa1092

3) 新収蔵資料

寄贈資料

No	分類	資料名	作者・産地	製作年代
1	歴史資料	渡邊元関係資料	渡邊元	明治期
2	歴史資料	戦時下金属回収令に伴う回収貨幣等資料群	国内・海外	近世・近現代
3	歴史資料	堀江豊次郎氏「惜別のサイン帳」	堀江豊次郎	明治21年
4	工芸(染色)	花鳥図刺繍	中国	近代(大正期頃)
5	絵画(日本画・漢画)	白衣観音図	片山貫道	幕末～明治期

6

長崎学・生涯学習支援事業

1 事業概要

本事業は、長崎県の歴史と文化について理解を深める長崎学とともに、県民・市民に生涯を通じて博物館を利用してもらうため、子どもから高齢者まで、成長段階に応じた様々な生涯学習プログラムを提供することを目的としている。

2 一般向け事業

趣旨と成果

長崎県は古来より海外交流の窓口として、その地理的条件のもと、海外からもたらされた異文化を受容し、独自の歴史と多様な文化を育んできた。

平成29年度のれきぶん長崎学講座では、昨年度に引き続き、長崎県の「海外文化交流史」に着目し、郷土史の掘り起こしと地域文化への理解者を育てるとともに、地域アイデンティティを深める機会として、第一線で活躍する研究者による研究成果を交えながら、長崎県の歴史・文化の情報発信に寄与した。

〇れきぶん長崎学講座スタンダード

長崎の歴史文化や美術に関する研究の成果を県民・市民に広く公開し、郷土の歴史に対する関心と理解を深め、生涯学習の促進や長崎学の発展を主な目的として、様々な分野に関する講座と史跡めぐりを実施した。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	5月20日(土) 14:00~15:30	1階ホール	長崎の工芸について	越中勇(当館主任研究員)	52名
2	6月11日(日) 14:00~15:30		ふるさと外海から祈りの島へ	高橋弘一氏 (新上五島町教育委員会文化財課係長)	75名
3	7月9日(日) 14:00~15:30		重要文化財 旧オルト住宅の昨今	ブライアン・パークガフニ氏 (長崎総合科学大学教授)	109名
5	8月26日(土) 14:00~15:30		江戸参府と長崎街道	矢田純子(当館研究員)	127名
6	9月16日(土) 14:00~15:30		長崎くんちのしくみと奉納踊	土肥原弘久氏(長崎市長崎学研究所所長)	83名
7	10月15日(日) 14:00~15:30		長崎の画匠 川原慶賀	五味俊晶(当館研究員)	78名
8	11月5日(日) 14:00~15:30		清末期中国の外交と辛亥革命~辛亥革命研究のこれまでとこれから~	佐野実(長崎県文化振興課学芸員)	58名
9	12月16日(土) 14:00~15:30		泉州地域における伝統文化-祭祀と芸能について-	王維氏(長崎大学教授)	42名
10	1月20日(土) 14:00~15:30		長崎開港をめぐって	大塚俊司(当館研究員)	101名
11	2月17日(土) 14:00~15:30		儒学者向井元升と長崎	伊藤大輔(当館研究員)	42名
12	3月18日(日) 14:00~15:30		長崎平戸藩が残した用途多彩で特異な大名庭園	永松義博氏(南九州大学名誉教授)	82名

〇史跡めぐり

No	日時	会場	テーマ	引率	参加者
1	9月30日(土) 終日	東彼杵町内	東そのぎのお茶めぐり	竹内有理(当館学芸グループリーダー) 長岡枝里(当館研究員)	36名
2	3月10日(土)~ 11日(日)終日	新上五島町内	スタディツアー新上五島の旅-鉄川與助と頭ヶ島-	竹内有理(当館学芸グループリーダー) 大塚俊司(当館研究員)	28名

○長崎学講座エキスパート

当館研究員が中心となって、常設展示に関連した古文書等の原資料や収蔵資料を通して、長崎学講座をより専門的に掘り下げた講座を行った。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	5月13日(土) 10:30~12:00	1階講座室	近世長崎廻米とその払い下げ	矢田純子(当館研究員)	20名
2	7月29日(土) 10:30~12:00		栗原玉葉研究~美人画との格闘~	五味俊晶(当館研究員)	26名
3	9月2日(土) 10:30~12:00		長崎遊学者 長井雲坪	越中勇(当館主任研究員)	24名
4	11月25日(土) 10:30~12:00		戦国時代初頭の有馬氏	大塚俊司(当館研究員)	42名
5	1月27日(土) 10:30~12:00		黄檗絵画を読みとく	長岡枝里(当館研究員)	23名

○長崎学特別講座

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	7月22日(土) 14:00~15:00	1階ホール	やさしい世界遺産講座	水嶋英治 (当館特別研究員・筑波大学大学院教授)	49名
2	9月18日(月) 14:00~15:30	1階講座室	知的熟年ライフの作り方「記録遺産」 としての自分史をまとめよう	水嶋英治 (当館特別研究員・筑波大学大学院教授)	9名

○れきぶん文化財セミナー

文化財に精通した館内外の専門家による博物館資料の保存修復等についての講座を実施した。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	11月11日(土) 10:30~12:00	1階講座室	博物館の裏側をのぞいてみよう	水嶋英治 (当館特別研究員・筑波大学大学院教授)	12名
2	11月18日(土) 10:00~12:00	1階講座室	絵画資料の修復	宇佐美直治氏(宇佐美修徳堂)	19名
3	12月2日(土) 10:00~12:00	1階講座室	古文書の修復を体験してみよう!	富川敦子(当館研究員) 久保憲司(当館主任研究員)	14名

○これから始める古文書講座(初級)

歴史研究の基礎となる古文書に興味・関心を持ってもらうとともに、その解読方法の習得を主な目的として実施した。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	5月27日(土) 14:00~15:30	1階ホール	古文書史料を読み解く①[初級]	矢田純子(当館研究員)	39名
2	6月24日(土) 14:00~15:30		古文書史料を読み解く②[初級]	伊藤大輔(当館研究員)	35名

○古文書講座(中級)

古文書を詠んだ経験のある方を対象に、解説方法の習得を主な目的として実施した。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	9月23日(土) 14:00~16:00	1階講座室	古文書史料を読み解く①	矢田純子(当館研究員)	29名
2	10月21日(土) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く②	伊藤大輔(当館研究員)	26名
3	12月9日(土) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く③	伊藤大輔(当館研究員)	25名
4	2月24日(土) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く④	矢田純子(当館研究員)	22名
5	3月24日(土) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く(特別編)	大塚俊司(当館研究員)	16名

○出張古文書講座

県北地域（佐世保）の在住者を対象とした古文書講座を実施した。（受講料：1,000円）

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	7月30日（日） ①10:30～12:30 ②13:30～15:30	アルカス SASEBO 中会議室B	出張古文書講座 （①初級 ②中級）	初級編：矢田純子、 中級編：伊藤大輔（当館研究員）	41名

○その他

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	7月4日（火） 10:30～12:00	1階ホール	中国古橋紀行	榊見弘氏（写真家）	30名

3 学校向け事業

○学校団体来館状況

		件数	人数
県内	小学校	114	4,181
	中学校	14	450
	高等学校	10	359
	特別支援学校	6	44
	学童保育	92	2,863
	幼稚園・保育園	21	649
	大学	11	594
その他	6	145	
県外	小学校	372	17,685
	中学校	291	8,488
	高等学校	141	3,470
	特別支援学校	6	125
	学童保育	0	0
	幼稚園・保育園	0	0
	大学	13	450
その他	8	295	
合計		1,105	39,798

※人数は引率者を含む

○対応件数（来館時対応のみ） 職員及びボランティアスタッフによる対応

	県内	県外	合計
小学校	59	17	76
中学校	6	2	8
高等学校	4	2	6
特別支援学校	2	2	4
学童保育	4	0	4
幼稚園・保育園	0	0	0
大学	5	6	11
その他	5	1	6

※人数は引率者を含む

○協力校・パートナーズプログラム

博学連携事業として2008年度に発足。2ヶ月ごとに研修会を開催し、当館を利用した授業の実践方法について情報交換をおこなった、授業実践の事例はホームページや報告書にて公開している。

〈参加者〉 22名

長崎市立川原小学校教諭	加藤尊城
長崎市立形上小学校教諭	深堀昭三
長崎市立滑石小学校教諭	南部弥生
長崎市立坂本小学校教諭	植木幹大
長与町立長与北小学校教諭	鈴山裕司
長与町立長与南小学校教諭	原口茂樹
長崎市立戸町小学校教諭	谷口智也
長崎市立銭座小学校教諭	梅林一城

佐世保市立日野小学校教諭	田中英明
佐々町立口石小学校教諭	中山美加
佐世保市立相浦西小学校大崎分校教諭	佐藤友昭
西南学院小学校教諭	山田俊介
五島市立緑丘小学校教諭	小林輝子
長崎市立琴海中学校教諭	今田栄子
諫早市立真城中学校教諭	梅崎小百合
長崎県立大村特別支援学校教諭	上田奈緒美
長崎県立佐世保特別支援学校高等部 上五島分教室主幹教諭	河村徳明
長崎県立佐世保南高等学校教諭	寺澤祥
長崎県立大村高等学校教諭	寺澤智恵
精道三川台中学高等学校教諭	柳原悟
長崎県文化振興課	橋本正信

〈研修会内容〉

実施日	活動内容	参加者
説明会 6月10日(土) 13:30~17:00 ・特集展示室・「ジブリの大博覧会」見学 ・情報交換会	○企画展の見学 ○常設展示室の見学 ○今年度の活動計画	15名
第1回研修会 8月7日(月) 13:30~17:00 ・特集展示室・「チームラボアイランド展」見学 ・情報交換会	○企画展の見学 ○長崎べっ甲展(特集展示室)の見学 ○孫文・梅屋庄吉ミュージアム ・ワークシートの検討 ・学校向けプログラムの検討	16名
第2回研修会 9月16日(土) 13:30~17:00 ・特集展示室見学 ・情報交換会	○特集展示室の見学 ○「川原慶賀の植物図譜展」 ・ワークシートの検討 ・学校向けプログラムの検討	12名
第3回研修会 10月21日(土) 13:30~17:00 ・「川原慶賀の植物図譜展」見学 ・情報交換会	○企画展の見学 ○川原慶賀の植物図譜 ・ワークシート、こども向けキャプションの評価	6名
第4回研修会 1月13日(土) 13:30~17:00 ・「金澤翔子展」見学 ・特集展示室の見学 ・情報交換会	○企画展の見学 ○特集展示室の見学 ○こどもクラブ(南画体験)の見学	8名
年度末報告会 2月24日(土) 13:30~17:00 ・実践報告	○今年度の活動の振り返り	14名

○夏期教員研修会

県内の小中学校の教員を対象にした研修会を実施。長崎の歴史についての講義や、学校向けプログラム活用例、教育教材を紹介し、博物館の効果的な利用方法について理解を深めることを目的に実施した。

日 時：平成29年8月4日(金)

研修Ⅰ 10:00~12:00(受付9:30~)/
参加者数 21名(応募数：22名)

研修Ⅱ 13:30~16:45(受付13:00~)/
参加者数 19名(応募数：20名)

会 場：長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館(長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)、長崎歴史文化博物館1階ホール

対 象：小中高等学校等の教員など

定 員：60名

主 催：長崎歴史文化博物館

後 援：長崎県教育委員会・長崎市教育委員会

〈当日のスケジュール〉

研修Ⅰ

会場：長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館

9:30~10:00 受付

10:00~10:05 趣旨説明

10:05~10:50 講話「長崎近代交流史と梅屋庄吉について」

講師：齋藤 義朗氏(長崎県文化振興課主任学芸員)

10:50~11:10 学校団体の利用方法について(当館研究員)

11:10~12:00 展示室見学(解説付き)

研修Ⅱ

会場：長崎歴史文化博物館	14:25～14:45	講師：五味俊晶(当館研究員) 学校団体の利用方法と活用例について(当館研究員)
13:00～13:30 受付	14:45～15:00	休憩
13:30～13:35 趣旨説明	15:00～16:30	常設展見学(ガイド付)/バックヤード 見学/教材紹介
13:35～14:25 講話「長崎の海外交流史について」 講師：大塚俊司(当館研究員) 「長崎の美術・川原慶賀の植物図譜展」	16:30～16:45	質疑応答・アンケート記入・閉会

○遠隔授業

県内の遠隔地にある学校を対象に、博物館と通信回線を使ったテレビ会議システムによる授業を行った。今年度から新たに新上五島町の小中学校を対象とした遠隔授業を実施した。

(1)実施日：平成29年6月14日(水)9:25～11:15

対象：新上五島町立有川小学校
小学6年生32名

テーマ：「南蛮貿易から鎖国まで－キリスト教の
繁栄と弾圧・禁教」

講師：

博物館側)

松岡めぐみ(当館研究員)

学校側)

高橋弘一氏(新上五島町教育委員会文化財課)

古豊裕次朗(当館研究員)

山田恵校長先生(新上五島町有川小学校)

(2)実施日：平成29年6月16日(金)13:30～15:20

対象：新上五島町立北魚目中学校・魚目中学校
中学2年生28名

テーマ：「南蛮貿易から鎖国まで－キリスト教の
繁栄と弾圧・禁教」

講師：

博物館側)

出口幹子(当館主任研究員)

学校側)

高橋弘一氏

(新上五島町教育委員会文化財課)

古豊裕次朗(当館研究員)

前田純一先生(新上五島町立北魚目中学校)

○出張授業

長崎県内の学校を対象に、所蔵資料の複製品や学習素材を学校に持ち込み、研究員が授業をおこなった。

実施日時	学校名・対象学年	テーマ・講師	参加者数
4月28日(金) 10:05～10:50 11:00～11:45	長崎市立滑石小学校 6年生	「長崎と外国とのつながりについて」 講師：出口幹子、松岡めぐみ(当館研究員)	46名
5月22日(月) 9:40～10:30	大村特別支援学校 中学2年生	「出島の貿易について」 講師：松岡めぐみ、古豊裕次朗(当館研究員)	3名
6月8日(木) 10:40～12:25	長崎市立村松小学校 6年生	「長崎と外国とのつながりについて」 講師：松岡めぐみ、出口幹子(当館研究員)	55名
7月1日(土) 10:00～11:00	長崎市立小江原小学校 PTA	「絵巻から読み解く出島の暮らし」 講師：出口幹子(当館研究員)	20名
7月12日(水) 14:05～14:50	長崎市立蚊焼小学校 6年生	「長崎再発見」 講師：出口幹子(当館研究員)	10名
7月13日(木) 15:00～15:50	長崎市立東長崎中学校 1年生	「長崎の歴史(町歩きの前学習)」 講師：松岡めぐみ(当館研究員) 橋本正信(長崎県文化振興課)	83名
7月19日(水) 10:25～11:10	長崎市立銭座小学校 6年生	「長崎と外国とのつながりについて」 講師：出口幹子、古豊裕次朗(当館研究員)	26名
8月10日(木) 12:00～15:00	長崎大学教育学部 5・6年生 (附属小学校及び西浦上小学校の希望者)	「長崎の歴史を知る」 講師：松岡めぐみ(当館研究員)	5名
9月5日(火) 10:30～12:10	佐世保市立江迎小学校 6年生	「長崎の歴史について調べよう」 講師：松岡めぐみ(当館研究員) 橋本正信(長崎県文化振興課)	28名
9月7日(木) 10:05～12:30	長崎市立川原小学校 6年生	「長崎の歴史や文化の特徴について」 講師：出口幹子、松岡めぐみ(当館研究員)	13名
9月29日(金) 10:30～12:10	長崎市立形上小学校 5・6年生	「幕末～明治 長崎の近代化について」 講師：出口幹子、古豊裕次朗(当館研究員) 橋本正信(長崎県文化振興課) *移動博物館も同日実施	90名

10月24日(火) 14:10~15:45	長崎市立川原小学校 6年生	「長崎と中国について」 講師：出口幹子、古豊裕次朗(当館研究員)	13名
11月7日(火) 9:40~12:15	佐世保市立日野小学校 6年生	「長崎のおすすめスポット(修学旅行事前学習)」 講師：古豊裕次朗(当館研究員) 橋本正信(長崎県文化振興課)	75名
11月7日(火) 14:20~15:55	佐世保市立相浦西小学校大崎分校 6年生	「鎖国時代の長崎(出島)、蘭学について」 講師：古豊裕次朗(当館研究員) 橋本正信(長崎県文化振興課)	7名
11月14日(火) 9:35~11:25	長崎市立虹が丘小学校 6年生	「長崎の歴史とゆかりのある人物について」 講師：出口幹子、松岡めぐみ(当館研究員)	13名
1月22日(月) 11:00~11:50	活水高等学校 3年生	「長崎版画について」 講師：出口幹子、古豊裕次朗(当館研究員)	13名
1月29日(月) 10:35~12:00	長崎市立戸町小学校 4年生	「外海におけるド・ロ神父の活躍について」 講師：松岡めぐみ、出口幹子(当館研究員)	135名
2月9日(金) 10:35~15:35	諫早市立真城中学校 1年生	「ヨーロッパ人との出会いから鎖国まで」 講師：出口幹子、古豊裕次朗(当館研究員)	106名
2月16日(金) 10:50~14:30	長崎県立鶴南特別支援学校 高校2・3年生	「長崎版画体験」「巻物と屏風の鑑賞」 講師：松岡めぐみ、古豊裕次朗(当館研究員)	38名
3月6日(火) 10:40~12:15	長崎市立桜が丘小学校 3年生	「長崎の史跡や祭り」 講師：松岡めぐみ、古豊裕次朗(当館研究員)	62名
3月12日(月) 14:10~15:40	長崎市立川原小学校 6年生	「長崎版画について」 講師：出口幹子、松岡めぐみ(当館研究員)	13名

○移動博物館

遠隔地を中心に収蔵資料や資料の複製品、映像などを学校に持ち込みミニ展示を行った。

実施日	学校名・対象学年	対象	参加者数
5月22日(月) 9:40~11:25	大村特別支援学校	小学3年生~中学3年生	23名
6月24日(土) 9:45~11:45	長崎市立滑石小学校	1~6年生	280名
9月27日(水) 10:35~15:50	佐世保市立日野小学校	6年生、他学年(自由見学)	330名
9月28日(木) 8:30~13:45	長与町立長与南小学校	6年生、他学年(自由見学)	650名
9月29日(金) 10:30~12:10	長崎市立形上小学校	1~6年生 ※5・6年生は出張授業も合わせて実施	90名
10月20日(金) 14:20~15:45	長崎市立土井首小学校	4年生	73名
10月30日(月) 9:30~13:40	長与町立長与北小学校	6年生	296名
12月15日(金) 9:30~12:15	佐世保特別支援学校 上五島分教室	高1~3年生	11名

○貸出教材

長崎県内の学校を対象に、収蔵資料の写真を拡大したパネルや教育普及用キットの貸出をおこなった。

貸出件数 5件

貸出先	貸出期間	教材内容
活水中学校・高等学校	8月18日(金)~19日(土)	唐蘭館図絵巻物、パズル、貿易品、龍踊図など
長崎市立桜町小学校	11月28日(火)~12月12日(火)	漢洋長崎居留図
長崎市立蚊焼小学校	2月9日(金)~14日(水)	上野彦潤DVD
佐世保市立相浦西小学校大崎分校	2月10日(土)~24日(土)	韓国・中国セット一式
佐世保市立日野小学校	2月11日(日)~26日(月)	韓国セット一式

○職場体験

長崎市内の中学生を対象に職場体験を実施した。

学校名・学年・人数	受入期間
長崎市立長崎中学校 2年生 2名	7月4日(火)~6日(木)
長崎市立江平中学校 2年生 2名	7月25日(火)~27日(木)
長崎市立丸尾中学校 2年生 1名	8月22日(火)~24日(木)
長崎市立西浦上中学校 2年生 3名	8月22日(火)~24日(木)
長崎精道中学校 2・3年生 3名	9月11日(月)~12日(火)
長崎市立岩屋中学校 2年生 3名	9月20日(水)~22日(金)
海星中学校 2年生 1名	10月11日(水)~13日(金)
長崎市立淵中学校 2年生 2名	10月17日(火)~19日(木)
長崎市立東長崎中学校 2年生 2名	1月23日(火)~25日(木)
長崎市立桜馬場中学校 2年生 2名	1月23日(火)~25日(木)

○研修の受け入れ

長崎県内の小中学校の教員研修受入をおこなった。

研修者	受入期間	備考
長崎県立長崎東高等学校教諭 横田 恵梨子	7月26日(水)～28日(金)、 31日(月)、8月1日(火)	長崎県立高等学校2年目研修
長崎県立鶴南特別支援学校教諭 坂本 彩	7月31日(月)～8月4日(金)	長崎県公立学校5年目研修
長崎県立長崎東中学校 森 雄輔	8月3日(木)・4日(金)・7日(月)・ 8日(火)	長崎県公立学校中堅教諭等資質向上研修
長崎県立虹の原特別支援学校教諭 才木 勝	8月7日(月)・8日(火)・10日(木)	長崎県公立学校5年目研修
長崎市立日吉小学校教諭 松田 幸也	8月14日(月)～16日(水)	長崎市中堅教諭等資質向上研修
長崎市立深堀小学校教諭 平野 正樹	8月15日(火)～18日(金)	長崎市中堅教諭等資質向上研修
長崎市立長崎商業高等学校教諭 奥野 美雪	8月28日(月)～31日(木)	長崎県公立学校中堅教諭等資質向上研修
長崎市内小中学校新任教頭 24名 研修窓口：長崎市学校教育課	9月30日(土) 10:00～12:00	長崎市新任教頭研修

4 こども向け事業

子供向け事業では、博物館に興味・関心をもってもらうため、子供の成長段階に応じた様々な学びのプログラムを実施した。

○はくぶつかんのおはなし会

幼児から小学生を対象に伝統的な季節の行事に合わせて実施している。ボランティアを中心に、行事に関連した絵本や紙芝居の読み聞かせとものづくりをおこなった。

時間／10:30～11:30 場所／2階立山亭、常設展示室町屋 参加費／無料

伝統行事	開催日	テーマ	参加者数
端午の節句	5月5日(金・祝)	こいのぼり	21名
七夕	7月1日(土)	たなばたかざり	28名
河童忌	7月24日(月)	かっぱのスケッチ	7名
くんち	9月30日(土)	くんちてぬぐい	40名
正月	12月16日(土)	お正月あそび	20名
節分	2月3日(土)	鬼のお面	16名
桃の節句	3月3日(土)	ひなかざり	16名

○れきぶんこどもクラブ

小中学生を対象に、企画展見学や作品の制作を通して、博物館の展示や長崎の歴史や文化にふれる機会を提供している。20名のメンバーを募集し、前期・後期それぞれ7回連続講座として実施した。

時間／14:00～16:00 場所／1階講座室 参加費／3,000円(全7回) 定員／20名

[前期]

	開催日	タイトル	講師	参加者数
第1回	4月22日(土)	諏訪の森たんけん	出口幹子・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	26名
第2回	5月13日(土)	『ジブリの大博覧会』関連企画 空とぶモバイルをつくろう	出口幹子・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	25名
第3回	6月3日(土)	こうぞ?!で紙すき	石田孝氏	26名
第4回	6月17日(土)	粘土でつくるこねこねモンスター	近藤浩一氏(長崎県美術協会彫刻部評議員)	24名
第5回	7月8日(土)	粘土でつくるMyカップ	和久井碧氏(社会福祉法人 三彩の里)	28名
第6回	7月22日(土)	孫文・梅屋庄吉ミュージアムたんけん	出口幹子・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	21名
第7回	8月5日(土)	展覧会をつくろう	出口幹子・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	24名

[後期]

	開催日	テーマ	講師	参加者数
第1回	9月30日(土)	諏訪の森たんけん	出口幹子・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	22名
第2回	10月14日(土)	くんち手ぬぐいをつくろう	出口幹子・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	25名
第3回	11月4日(土)	『川原慶賀の植物図譜』展関連企画 慶賀の絵をスケッチしよう	出口幹子・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	22名
第4回	12月2日(土)	ガラス絵のふしぎを知ろう	濱井隆氏(日本美術家連盟会員)	26名
第5回	1月13日(土)	南画ってなあに?	田中正博氏(長崎青房会長)	26名
第6回	2月3日(土)	袴作りに挑戦&奉行所豆まき	出口幹子・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	22名
第7回	2月17日(土)	展覧会をつくろう	出口幹子・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	25名

○こども茶道クラブ

日本の伝統文化、茶道にふれる連続講座を、小学生を対象として実施した。

時間/14:00~16:00 場所/2階立山亭 参加費/3,500円(全7回) 定員/20名

主催/一般社団法人表千家同門会長崎県支部 共催/長崎歴史文化博物館

	開催日	内容	参加者数
第1回	6月10日(土)	お茶とお菓子のいただき方	28名
第2回	6月24日(土)	茶室でのごあいさつと歩き方	30名
第3回	7月29日(土)	お茶をたてる	23名
第4回	8月19日(土)	お茶をたてて、お運びする	28名
第5回	9月9日(土)	お点前をする	27名
第6回	9月23日(土)	お点前をする	27名
第7回	10月21日(土)	親子でお茶会	64名

*第7回は保護者参加数を含む(茶菓子代500円)

[茶道体験会]

こども茶道クラブへの応募者多数のため、抽選にもれた方を主な対象として体験会を実施した。

時間/10:30~12:00 場所/2階立山亭 参加費/各回500円 定員/各回30名

協力/一般社団法人表千家同門会長崎県支部

	開催日	内容	参加者数
第1回	7月29日(土)	体験会	6名
第2回	8月19日(土)	〃	4名
第3回	9月9日(土)	〃	5名

[茶道クラブ 上級]

一般の方も参加可能な「ひな祭り茶会」でのお点前に向けて、今年度の参加者から希望者を募り、お稽古を行った。

時間/14:00~16:00 場所/2階立山亭

参加費/3,200円(全4回) 協力/一般社団法人表千家同門会長崎県支部

	開催日	内容	参加者数
第1回	12月26日(火)	お点前をする	9名
第2回	1月27日(土)	〃	10名
第3回	2月10日(土)	〃	8名
第4回	3月3日(土)	ひな祭り茶会	80名

*第4回は一般参加数を含む(茶菓子代500円)

○ゴールデンウィーク 子供向けイベント

イベント名	開催日時・場所	内容・料金・定員	参加者数
佐世保独楽絵付け体験	5月3日(水・祝) ①10:30~12:00 ②13:30~15:00 2階回廊	佐世保市の郷土玩具でけんか独楽として知られる佐世保独楽の絵付け体験 参加費:500円 講師:佐世保独楽本舗三代目 山本貞右衛門	14名

名作アニメ映画上映会	5月6日(土) ①10:30②13:30③16:00 1階ホール	「盗まれた飛行船」カレン・ゼマン監督(1966年/チェコ/90分)を上映した。 定員:140名 観覧料:500円	23名
エコ学ば! 「食べ物とエネルギー」	5月6日(土) 13:30~16:00 1階講座室	暮らしの中のエコを体験や昔の遊び、ゲームを通して、分かりやすく楽しく学べるイベント。	40名

〇れきぶんの夏休み

イベント名	開催日時・場所	内容・料金・定員	参加者数
伝統工芸体験 べっ甲	7月30日(日)・8月7日(月)・8月17日(木) ①10:00~10:40 ②11:00~11:40 ③13:00~13:40 ④14:00~14:40 貸工房	ペンダントやストラップの制作 対象:小学生~中学生 定員:各回6名 参加費:500円 講師:川政べっ甲	81名 7/30:26名 8/7:30名 8/17:25名
伝統工芸体験 スタンドグラス	8月11日(金・祝)~14日(月) ①11:00~12:00 ②13:30~14:30 ③15:00~16:00 伝統工芸体験工房	キーホルダーやペンダントトップの制作 対象:小学4年生以上 定員:各回6名 参加費:500円 講師:長崎やけんスタンドグラス塾	71名 8/11:17名 8/12:18名 8/13:18名 8/14:18名
伝統工芸体験 長崎刺繍	7月23日(日)・8月11日(金・祝)・ 8月25日(金) ①10:00~12:30 ②13:30~16:00 2階立山亭	桜やペンギンの模様の刺繍体験 対象:小学校3年生~中学生 定員:各回10名 参加費:800円 講師:長崎刺繍再発見塾	52名 7/23:18名 8/11:17名 8/25:17名
伝統工芸体験 陶芸(現川焼)	7月28日(金)・7月31日(月)・8月8日(火) ①10:30~12:00 ②13:30~15:00 伝統工芸体験工房	素焼きの湯飲みの絵付け体験 対象:小学生~中学生 定員:各回25名 参加費:500円(作品郵送の場合は別途送料) 講師:長崎陶芸復興塾	140名 7/28:48名 7/31:49名 8/8:43名
伝統工芸体験 染め	7月21日(金)・7月22日(土)・8月1日(火) ①10:00~11:00 ②11:30~12:30 ③13:30~14:30 ④15:00~16:00 伝統工芸体験工房	型染めのエコバッグづくり 対象:幼児~中学生 定員:各回18名 参加費:600円(アイロン仕上げ代を含む) 講師:長崎の染め塾	142名 7/21:47名 7/22:39名 8/1:56名
伝統工芸体験 長崎銀細工	7月24日(月)・7月25日(火)・8月6日(日) ①10:30~12:00 ②14:00~15:30 伝統工芸体験工房	銀細工のアクセサリづくり 対象:小学校高学年~大人 (小・中学生は保護者同伴) 定員:各回8名 参加費:1,000円 講師:長崎銀細工研究塾	40名 7/24:12名 7/25:15名 8/6:13名
伝統工芸体験 佐世保独楽絵付け体験	7月26日(水)・8月2日(水)・8月16日(水) ①11:00~11:30 ②13:00~13:30 ③14:00~14:30 ④15:00~15:30 貸工房	佐世保独楽の絵付けと独楽回し 対象:年長~中学生 定員:各回10名 参加費:900円 講師:佐世保独楽三代目 山本貞右衛門	110名 7/26:38名 8/2:37名 8/16:35名
れきぶんDAY 缶バッジをつくろう	7月28日(金) ①10:00~12:00 ②13:00~15:00 1階エントランス、講座室	オリジナルの缶バッジづくり 参加費:1個50円 対象:どなたでも	318名
れきぶんDAY ポスターバッグをつくろう		ポスターを使ったエコな紙バッグづくり 参加費:100円 対象:小学生以上	
れきぶんDAY 拓本体験		長崎奉行所跡から出土した瓦の拓本を取る体験 対象:小学4年生~中学生 定員:各回20名 参加費:100円	
サマーコンサート	7月29日(土) 15:30~ 1階エントランス	親子で楽しめる音楽会 出演:長崎県新演奏家協会 観覧無料	100名
宝物のひみつ発見!	8月3日(木) 14:00~16:00 2階立山亭	博物館の宝物、掛け軸と巻物の解説とミニ作品作り 定員:20名 対象:小学4年生以上 参加費:300円 講師:当館研究員	20名
長崎版画体験	8月8日(火) ①10:30~12:00 ②13:30~15:00 1階講座室	「合羽摺り」技法による版画体験 対象:小学生~中学生 定員:各回20名 参加費:100円	33名
和文化体験 三味線をきいてみよう	8月11日(金・祝) 14:00~15:00 常設展示室町屋	日本の伝統楽器、三味線のお話をきいて、さわってみよう 参加費:常設展観覧料(県内小中学生は無料) 対象:年長~中学生 定員:10名 講師:新内弥栄派家元 新内枝幸太夫	18名

れきぶん ナイトミュージアム	8月18日(金) 19:30~21:00 1階ホール、常設展示室、企画展示室	夜の博物館を探検しよう 対象：小学生以上とその保護者 定員：60名 参加費：大人1,400円、高校生1,000円、 中学生800円、小学生700円	43名
ペンギン水族館が やってくる！	8月20日(日) 14:00~16:00 イベント広場	長崎ペンギン水族館のペンギンたちと触れあうイベント 参加無料 協力：長崎ペンギン水族館	233名
特集展示「長崎べっ甲」 関連イベント 長崎べっ甲 実演・製作 体験会	7月22日(土)、23日(日) 10:00~17:00 1階エントランス	主催：長崎鼈甲組合連合会、日本べっ甲協会 対象：小学生以上	96名

5 レファレンス事業

ア) ながさきミュージアムネットワークシステム

館内だけでなくインターネットを利用した、収蔵資料情報・収蔵図書情報・展覧会情報・講座等イベント情報・県内史跡情報の提供を行う。収蔵資料情報については、資料情報とともに画像情報を登録し、外部からの画像の貸出に対応している。また、館内端末からもデータベースにアクセス可能とし、資料閲覧室に設置されている端末から展示室内に設置してある各種データベースへの参照も可能である。

イ) レファレンスルーム・長崎学相談コーナー

企画展・常設展の展示内容についてだけでなく、長崎学に関する専門的な情報を提供。収蔵されている図書・文書資料については、一般の利用者への公開もおこなっている。また、一部の文書資料や重要文化財や器物資料など特に貴重な資料については、事前申請制度による特別閲覧を実施することにより、利用者が可能な限り資料に触れる機会を設けている。

ウ) レファレンスルーム利用者状況

平成29年度総利用者数 1,232人(102人/月)

月別利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
87	87	78	102	104	120	125	131	123	87	87	101	1,232	102

内訳

会社員	教員(小)	教員(中)	教員(高)	教員(大)	教員(不明)	学生(小)	学生(中)	学生(高)	学生(大・院)	学生(不明)	その他	不明	合計
137	5	4	26	214	7	1	3	18	136	1	549	71	1,232

・複写利用者数523件・写真撮影利用者数321件・特別閲覧利用者数104件・デジタル新聞閲覧利用者数125件

6 博物館実習

実施期間

平成29年8月31日(木)~9月10日(日) 10日間
(9月5日は休み)

応募条件

- ・現在、大学もしくは大学院に在籍する者で、博物館学芸員資格取得のための科目を履修している者(履修済みが望ましい)。
- ・将来学芸員もしくは博物館に関わる仕事に就くことを目指している者。
- ・県内の大学に通っている者、もしくは県内出身者であること。

受入れ人数

10名程度(1大学につき最大3名まで)
定員を超える場合は選考をおこなう。

受付期間

5月1日(月)~5月31日(水)

受講費

1人5,000円

平成29年度博物館実習カリキュラム

テーマ	ねらいと内容
常設展示について	<ul style="list-style-type: none"> ・常設展示の意義 ・展示の内容、作り手の意図 ・展示方法（実物、グラフィック、模型、ハンズオン、映像等） ・解説方法（キャプション、タブレット端末） ・来館者から見た展示
企画展について	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展の意義 ・企画展の種類（自主企画展、巡回展） ・企画展ができるまで（資料調査、企画書、借用交渉、予算、図面作成、輸送・保険、実施体制、図録、広報等） ・展示ケース ・照明
来館者対応	<ul style="list-style-type: none"> ・来館者の視点に立った運営 ・来館者統計、来館者の特徴 ・来館者アンケート
教育普及について	<p>【地域連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域連携の意義 ・ボランティア ・生涯学習 ・地域と連携したイベント、展示 <p>【学校・子ども】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども向け教育普及活動の意義 ・学校利用の実績 ・学校向けプログラム ・子ども向けプログラム ・展示における教育的アプローチ（ハンズオン、子ども向けキャプション、ワークシート等） <p>【広報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報の目的 ・広報媒体（印刷物、マスコミ、HP、SNS等） ・SNSの特徴と可能性 ・企画展ポスター、チラシの作成 ・プレスリリース ・デザインの重要性
収蔵資料について	<ul style="list-style-type: none"> ・収蔵資料の特徴 ・コレクションの形成史 ・収蔵資料情報の管理と公開（ミュージアムネットワーク）
レファレンスについて	<ul style="list-style-type: none"> ・レファレンスサービスの内容 ・古文書の閲覧サービス ・研究支援と学習支援 ・古文書資料と図書資料の管理 ・レファレンス対応（問合せへの対応）
資料の保存管理について	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の保存管理の方針（IPM） ・資料に応じた環境設定 ・資料の保存管理の方法（環境管理、モニタリング、中菌害対策等） ・文化財保存管理用の機器・道具（温湿度計、照度計、中性紙、トラップ、掃除機等） ・燻蒸
資料の取り扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の取り扱いに関する基本姿勢 ・掛け軸の取り扱い方 ・巻子の取り扱い方 ・資料を見るときに注意 ・梱包資材、梱包のしかた
資料修復	<ul style="list-style-type: none"> ・古文書の修復に関する方針 ・修復を要する資料の状態 ・修復に使う道具 ・修復作業の体験
資料の収集と整理	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の収集方針 ・資料の収集までのプロセス ・資料の評価 ・収蔵庫内の資料の配架 ・資料の整理（中性紙封筒への詰替え、ラベル貼り） ・資料の調書を取る

平成29年度博物館実習カリキュラム

	8月31日(木)	9月1日(金)	9月2日(土)	9月3日(日)	9月4日(月)
10:00~	・オリエンテーション (竹内) 10:00~10:30		・教育活動について (出口) 10:00~11:00	・博物館と来館者につ いて(竹内) 10:00~11:00	・IPMについて(久保)
11:00~	・長崎歴史文化博物館 の管理運営(竹内) 10:45~12:00	・孫文梅屋M見学 10:30~12:30	・地域との連携・ボラン ティアについて(古豊) 11:00~12:00	・接客マナー研修(BSK) 11:00~12:00	
12:00~	(昼休み)	(昼休み)	(昼休み)	(昼休み)	(昼休み)
13:00~					
14:00~	・バックヤード見学 (古豊) 13:00~14:00	・常設展について(竹内) ・企画展について(五味) 14:30~16:30	・教育活動実習 (出口・松岡) 13:00~15:30	・来館者対応実習、 来館者調査 13:00~15:00	・展示撤去作業 (古豊・竹内) ・展示環境メンテナ ンス作業(久保) 13:00~16:30
15:00~	・常設・企画展見学 (自由見学) 14:00~16:30		・広報活動について (前田) 15:30~16:30		
16:00~					
17:00~	・意見交換、まとめ 16:30~17:00	・意見交換、まとめ 16:30~17:00	・意見交換、まとめ 16:30~17:00	・意見交換、まとめ 15:00~17:00	・意見交換、まとめ 16:30~17:00

	9月6日(水)	9月7日(木)	9月8日(金)	9月9日(土)	9月10日(日)
10:00~	・資料管理と公開につ いて(大野)	・古文書資料の修復 (富川・久保) 13:00~16:30	・資料の取扱い (越中・長岡) 10:00~12:00	・収蔵品の整理・メンテ ナンス作業 (矢田・大野) 10:00~12:00	・課題制作 10:00~12:00
11:00~	・外国人のお客様の対 応について(大野)				
12:00~	(昼休み)	(昼休み)	(昼休み)	(昼休み)	(昼休み)
13:00~					
14:00~	・講演会聴講 (長崎学ネットワー ク会議)	・古文書資料の修復 (富川・久保) 13:00~16:30	・エントランス展示(昭 和の写真・清水章原 展)作業(松岡)	・収蔵品の整理・メンテ ナンス作業 (矢田・大野) 13:00~16:30	・課題制作 13:00~15:00
15:00~					・課題発表 15:00~16:30
16:00~	・意見交換、まとめ	・意見交換、まとめ	・意見交換、まとめ	・意見交換、まとめ	
17:00~					

平成29年度博物館実習受講者

山道 峻	琉球大学法文学部人間科学科	4年
宮崎 俊輔	琉球大学法文学部人間科学科	4年
山口 拓也	福岡大学人文学部	4年
藤村 茉由	尾道市立大学芸術文化学部日本文学科	4年
柿本 あかね	筑紫女学園大学文学部日本語日本文学科	4年
近藤 匠	長崎国際大学人間社会学部国際観光学科	4年
西浦 桃菜	長崎国際大学人間社会学部国際観光学科	4年
Lo Sin Wun	長崎国際大学人間社会学部国際観光学科	4年
石原 桜	横浜国立大学教育人間科学部	4年
渡海 みのり	東京農業大学国際食料情報学部	4年

7 研修の受け入れ

○古文書修復技術講習会

・目的

古文書の適切な管理と補修技術の向上を図ることを目的として、古文書の修理・保存についての理論、補修の実習、情報交換を実施した。

・対象

県内公共図書館、博物館、資料館並びにその他の施設の職員

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	7月10日(月)～11日(火) 10:00～17:00	講座室・修復室	和本作り、修理の体験など	富川敦子・久保憲司(当館研究員)	(7/10) 12名 (7/11) 12名
2	11月16日(木)～17日(金) 10:00～17:00		表具裂の裏打ちなど	宇佐見直治氏 (株式会社宇佐美修徳堂代表取締役) 富川敦子(当館研究員)	(11/16) 7名 (11/17) 8名

○蓄積型体験学習

長崎大学教育学部が実施している蓄積型体験学習の受け入れを行った。将来幼稚園、小学校の教員を目指す大学生に博物館の教育活動について理解を深めてもらうことができた。

・目的

自ら高めたい資質や能力を定めて、これが達成できると思われる実習先を受入機関から自ら選定し、実習期間との実習計画の打ち合わせによる計画立案とその実施及び自己評価を通して、主体的に活動できる人材を育成することを目的とする。

・受入期間

平成29年5月25日(木)～12月24日(日)

・実習所要時間数

40時間

・実習内容

- ・教育普及事業の企画、運営補助
- ・学校連携事業に係わる業務

・学生名簿

吉田 莉実	学校教育教員養成課程・小学校教育コース	4年
櫻井 彩	学校教育教員養成課程・幼稚園教育コース	4年
鮫島 那奈	学校教育教員養成課程・幼稚園教育コース	4年
竹内 浩美	学校教育教員養成課程・幼稚園教育コース	4年
長嶋 汐里	学校教育教員養成課程・幼稚園教育コース	4年
中野 玲奈	学校教育教員養成課程・幼稚園教育コース	4年
平山 園佳	学校教育教員養成課程・幼稚園教育コース	4年
山野 あずさ	学校教育教員養成課程・幼稚園教育コース	4年
養父 愛	学校教育教員養成課程・幼稚園教育コース	4年

8 伝統工芸体験工房

体験工房では、長崎が誇る伝統工芸「銀細工」「現川焼」「長崎刺繍」「長崎染」「ステンドグラス」の5種類の体験ができます。長崎市の「長崎伝習所」を卒業した5つの塾の塾生が、ご来館の皆様の体験をサポートいたします。お友達と、または、子ども会などグループでのご参加もできます。お気軽にお立ち寄りいただき、長崎の伝統工芸の素晴らしさを、体験してみてください。

「長崎銀細工研究塾」塾

その昔、長崎にヨーロッパの宝飾技術が伝わり、江戸時代には献上品として古文書にその名を残した「長崎銀細工」。いにしへのロマンに想像をかきたてられながら、長崎の工芸品として育てていきたいと思っています。

「長崎陶芸復興」塾

田中刑部左衛門が開窯したと言われる、繊細で気品ある現川焼。刷毛目模様が特徴のその技術が、伝承されないまま江戸中期のわずか60年で途絶えてしまいました。「幻の焼き物」と言われる現川焼作りを、ろくろ成形、絵付けなどを通して体験してみませんか。

「長崎刺繍再発見」塾

鎖国時代、中国から伝わったとされる「長崎刺繍」は、諏訪神社の秋の大祭(おくんち)とともに独自の発展を遂げました。肉入れによる盛上げの技法も特徴の一つです。今、わずかに残った刺繍から、「長崎刺繍」の作風、技法を学びながら手仕事の面白さを体験してみませんか。

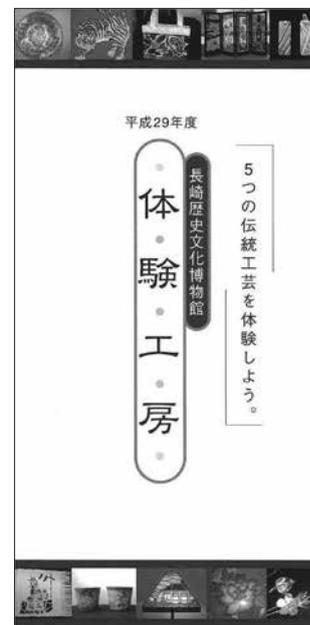
「長崎の染」塾

文政年間に上野俊之丞が市内中島の地で製造・輸出したと記録にも残る「長崎更紗」。更紗模様の型染めや手描きをしてみませんか。

「長崎やけんステンドグラス」塾

西欧文化の窓口であった長崎は、今も街中でステンドグラスが優雅と魅力を漂わせています。かわいらしい作品から少し製作時間を要する物までを準備しておりますので、光を透かしてステンドグラスの魅力を体感して下さい。

(平成29年度長崎歴史文化博物館体験工房 パンフレットより)



1 事業概要

- 地域に根ざした文化活動を行う各種団体・個人に活動の場を提供する。
- 地域との連携を深めることにより、地域に開かれた博物館づくりを目指す。
- 地域の人々に質の高い芸術文化に触れる機会を提供し、地域の文化振興に寄与する。
- 新たな利用者層の拡大と博物館の活性化を図る。

2 イベント実施

○大型企画イベント

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
長崎伝統工芸まつり	5月3日(水・祝) 10:00~16:00 2階回廊、ロビー、 伝統体験工房	べっ甲細工、長崎刺繍、現川焼、染め、ステンドグラス、銀細工など、江戸時代から伝わる長崎伝統の工芸品の紹介と各塾による物販・体験を行った。	576名
第12回 長崎奉行所・夏祭り	8月5日(土) 16:40~20:30 イベント広場	【ステージ】 キッズダンス、エコ寸劇、馬町本踊公開稽古、 フラダンス、バンド演奏、お楽しみ抽選会などを実施。 【出店・協力】 長崎明月堂、長崎節木塾、NCCCA、上町自治会、玉園町自治会、 馬町自治会、当館ボランティアなどの協力を得た。	550名

○季節催事(端午、七夕、クリスマス、正月、節分、桃)

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
長崎式こいのぼり	4月11日(火)~5月7日(日) イベント広場	江戸時代の絵画にも描かれている長崎式の鯉のぼりを再現し、 イベント広場にて紹介した。	-
願いを叶えよう七夕かざり	7月1日(土)~7日(金) 1階エントランス	短冊に願いごとを書いて、笹竹に飾りつけるイベントを行った。 参加無料	109名
クリスマスツリーに 願いを込めて	12月1日(金)~25日(月) 1階エントランス	カードにメッセージを書いてツリーに飾りつけを行う企画を 実施した。 参加無料	272名
奉行所もちつき	12月23日(土・祝) 11:00~ ※お餅がなくなり次第終了 奉行所階段下	地域住民や来館者を対象にふるまい餅つきを行った。 協力：上町自治会 参加無料	480名
初舞会	1月3日(水) 10:30~11:30 1階エントランス	出演：宝生流五雲会 観覧料：無料	53名
よしの会 新春踊り初め お弾き初め	1月3日(水) 13:00~14:00 1階エントランス	出演：長唄よしの会 観覧料：無料	120名
津軽三味線の演奏	1月3日(水) 15:00~16:00 1階エントランス	出演：石井秀歩・石井杏歩・石井花歩(津軽三味線)、土井彩 未(津軽民謡) 観覧料：無料	111名
新春初弾	1月7日(日) ①11:00~ ②13:30~ 1階エントランス	出演：hミュージック、鎮西学院高等学校箏曲同好会 観覧料：無料	116名
奉行所節分豆まき	2月3日(土) 16:30~17:30 奉行所書院・玄関	奉行所で古式に則った追儺(ついな)豆まきと福豆まきを行っ た。 参加無料	206名
ひな祭り茶会	3月3日(土) 13:30~16:00 2階立山亭	こども茶道クラブの経験者がお点前をおこない、来館者にふる まった。 参加費(茶菓子代)：500円 協力：表千家同門会長崎県支部	80名

○新内寄席

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
第23回長崎奉行所・新内寄席 ～落語と新内の会～	9月17日(日) 15:00～17:00 1階ホール	出演：桂まん我、新内枝幸太夫(新内弥栄派家元) 入場料：前売り2,000円(当日2,500円)	56名
第24回長崎奉行所・新内寄席 ～長崎枝幸会発表会～	3月11日(日) 13:30～16:00 1階ホール	出演：新内枝幸太夫(新内弥栄派家元)、長崎枝幸会 入場料：1,000円(友の会会員800円)	62名

○新内枝幸太夫 新内出稽古

日程	時間・場所	観覧者数
4月12日(水)～14日(金)	常設展示室 町屋 11:00～17:00頃迄	258名
5月10日(水)～12日(金)		547名
6月14日(水)～16日(金)		475名
7月7日(金)～9日(日)		190名
8月9日(水)～11日(金・祝)		512名
9月14日(木)～16日(土)		222名
10月18日(水)～20日(金)		1,675名
11月16日(木)～19日(日)		1,285名
12月8日(金)～10日(日)		198名
1月8日(月・祝)～10日(水)		170名
2月7日(水)～9日(金)		336名
3月8日(木)～10日(土)		331名

○音楽イベント

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
〈れきぶんミュージアムコンサート〉 サマーコンサート	7月29日(土) 15:30～ 1階エントランス	出演：長崎新演奏家協会 長島由紀子(ソプラノ)、田中絵里(メゾソプラノ)、森山達郎(テノール)、後藤美樹(ピアノ) 参加費：無料	100名
〈銀嶺ライブ〉 JAZZライブ	7月8日(土) 19:00～(18:30開場) レストラン銀嶺	出演：棕尾敏郎(ギター)、田中明亮(ピアノ)、棕尾恵子(ヴォーカル)、ミナコ(ヴォーカル) チケット：3,000円(1ドリンク付)	21名
〈銀嶺ライブ〉 Sol et Luna Concert vol. 3	7月23日(日) 18:30～(18:00開場) レストラン銀嶺	出演：井坂圭一(キーボード)、渡邊美沙(フルート&ヴォーカル) チケット：2,000円(1ドリンク付)	26名
〈れきぶんミュージアムコンサート〉 フレッシュコンサート	9月2日(土) 15:30～ 1階エントランス	出演：長崎県新演奏家協会 (ソプラノ：植村菜奈、メゾ・ソプラノ：松本裕子、テノール：森山達郎、ピアノ：後藤美樹 吉田真深 東由夏) 合唱：純心中学校合唱部 観覧料：無料	83名
第2回～熊本地震被災者支援のための～チャリティーコンサート	9月9日(土) 16:00～ 1階エントランス	主催：Madreの会 協力：長崎歴史文化博物館 出演：江島真記代・片岡裕子(ピアノデュオ)、増田愛子(フルート)ほか 観覧料：無料	110名
〈れきぶんミュージアムコンサート〉 開館記念コンサート	11月3日(金・祝) 15:30～ 1階エントランス	出演：長崎県新演奏家協会 (ソプラノ：尼崎 裕子 大杉 仁美 加藤 初実 辻 真由美、ピアノ：後藤 美樹 宮崎 千鶴子 吉田 真深) 参加費：無料	97名
〈銀嶺ライブ〉 銀嶺クリスマスディナー & ギターコンサート	12月23日(土・祝) 18:00～	出演：川口皓式(絃洋会ギター講師) 料金：3,500円	21名
〈銀嶺ライブ〉 銀嶺Xmas Dinner & JAZZ	12月24日(日) 18:00～(17:30開場) 12月25日(月) 19:00～(18:30開場) レストラン銀嶺	出演：棕尾敏郎(ギター)、棕尾恵子(ヴォーカル)、田中明亮(ピアノ) 料金：6,000円	(24日) 20名 (25日) 16名
〈れきぶんミュージアムコンサート〉 クリスマスコンサート	12月24日(日) 15:30～ 1階エントランス	出演：杉澤葉子(ピアノ)、杉澤玲子(フルート) 参加費：無料	93名
〈れきぶんミュージアムコンサート〉 ニューイヤーコンサート	1月8日(月・祝) 15:30～ 1階エントランス	出演：長崎新演奏家協会 (ソプラノ：尼崎 裕子 辻 真由美、ピアノ：後藤 美樹 吉田 真深) 参加費：無料	76名
〈れきぶんミュージアムコンサート〉 スプリングコンサート	3月4日(日) 15:30～ 1階エントランス	出演：ジュニアオーケストラながさき 指揮：志岐光昭 参加費：無料	112名

第7回～震災による孤児・ 遺児のための～チャリ ティーコンサート 東日本大震災から7年…	3月10日(土) 15:30～ 1階エントランス	主催：Madreの会 協力：長崎歴史文化博物館 出演：川添亜希子(ソプラノ)、江島眞記代(ピアノ)、中島さ ゆり(ピアノ)、津軽三味線石井流秀歩会 ほか 参加費：無料	130名
---	-----------------------------	---	------

○環境学習会「エコ学ぼ！」イベント

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
環境学習会「エコ学ぼ！」 (食べ物とエネルギー)	5月6日(土) 13:00～16:00 1階エントランス	暮らしの中のエコを体験や昔の遊び、ゲームを通して、分かり やすく楽しく学ぶイベント。 協力：長崎県地球温暖化防止活動推進センター 参加費：無料	40名
環境学習会「エコ学ぼ！」 (れきぶんエコフェス)	8月5日(土) 16:30～20:30 イベント広場	衣食住昔ながらの暮らしの中のエコを体験やエコ寸劇をと おして学べるイベント。※奉行所夏祭りに出店・出演 協力：長崎県地球温暖化防止活動推進センター 参加費：無料	550名 ※夏祭り 参加者
環境学習会「エコ学ぼ！」 (地球温暖化って知ってるか な)	2月10日(土) 13:00～16:00 1階講座室	温暖化の原因、影響、私たちに出来ることなどを体験やゲー ムを通して、学ぶイベント。 協力：長崎県地球温暖化防止活動推進センター 参加費：無料	60名

○食文化体験

季節の行事にあわせた長崎の伝統料理の試食を通して、地域の風土や歴史に育まれた長崎独特の食文化に対す
る理解を深めることを目的とする。※参加費は常設展観覧料を含む

講師／脇山壽子(郷土料理研究家) 場所／2階立山亭 定員／各回20名

	テーマ	開催日時	内容	参加者数
第1回	端午の節句	5月3日(水・祝) 17:30～19:00	あずき御飯、更紗汁、お煮しめ、酢の物、唐灰汁ちまき 参加費：1,000円	7名
第2回	くんち料理	10月1日(日) 12:30～14:00	あずき御飯、更紗汁、お煮しめ、ざくろなます 参加費：1,500円	12名
第3回	節分料理	2月1日(木) 17:30～19:00	金頭・トッポイカの煮つけ、ゆで鯨、紅大根酢の物、あずき御 飯、更紗汁 参加費：1,500円	18名

○その他

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
国際博物館の日	5月18日(木) 終日 常設展示室	国際博物館の日にちなみ、2階常設展示室を無料で開放した。 (県民無料サービスデー)	28名
英国王立写真協会 日本支部創立20周年記念 写真展	7月20日(木)～ 8月4日(金) 1階エントランス	日英交流促進事業の一環として、英国王立写真協会日本支部に よる写真展を開催した。 主催：英国王立写真協会日本支部 協力：長崎歴史文化博物館	8,276名
日中国交正常化45周年記念 榊晃弘写真展「中国の古橋 ～悠久の時を超えて～」	7月4日(火)～ 7月17日(月・祝) 1階エントランス	写真家・榊晃弘氏の写真集「中国の古橋」の中から厳選した30 点を展示した。	10,736名
あの頃君は若かった企画	9月9日(土)～10月1日(日) 1階エントランス	清水章原画展「定年草子」、昭和の長崎写真展、懐かしの昭和 名車展	9,474名
昭和のチャンバラ映画 上映会in奉行所劇場	9月18日(月・祝) 10:00～、12:00～、 14:00～、16:30～ 1階ホール	「弁天小僧」、「眠狂四郎殺法帖」など4本の映画を35ミリ映写 機で上映した。 料金：1本250円 共催：文化庁、東京国立近代美術館フィルムセンター 協力：株式会社オーエムシー、長崎県映画センター	165名
くんち2017速報写真展	10月14日(土)～ 10月29日(日) 2階常設展示室入口前	庭見せや庭先まわりなど長崎くんちにかける2017年の踊町の 様子を写真で紹介した。	8,498名
着物フリーデー	1月1日(月・祝)～3日(水) 終日	1/1～1/3に着物で来館された方を対象に常設展を無料で観覧 いただくサービスを実施した。	10名
成人の日フリーデー	1月7日(日)・8日(月・祝) 終日	1/8～1/9に来館された新成人を対象に常設展を無料で観覧い ただくサービスを実施した。	1名

○長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム関連イベント

イベント名	開催日	内容	参加者数
孫文・梅屋庄吉ミュージアム 開館3周年記念コンサート	4月29日(土・祝) 15:30～	ミュージアムの開館を記念し、コンサートを行った。 出演：Duo Blanche (野澤彩子・山本亜矢子)	55名
ナイトミュージアムin孫文・ 梅屋庄吉ミュージアム ～ほんしゅん de ナイト～	7月29日(土) 18:30～20:00	特製すごろくで遊びながら、夜の博物館を見て回った。 対象：小中学生の親子 定員：60名 参加費：大人300円、小中学生無料	19名
夏休み クイズラリー	7月21日(金)～8年31日(木)		145名
夏休み 中国切り絵体験	7月21日(金)～8年31日(木)	参加費：無料	160名
2017長崎居留地まつり まつりシンポジウム 「～地域とデザイン～」	9月16日(土) 14:00～		45名
2017長崎居留地まつり 居留地音楽祭	9月17日(日) 12:00～15:00	長崎市内で活動する合唱グループによる音楽祭を行った。 参加費：無料	150名
孫文・梅屋庄吉友情月間 県民無料招待	11月1日(水)～30日(木)	ミュージアムの無料開放と毎日先着10名様に粗品進呈を行った。	347名
孫文・梅屋庄吉友情月間 「孫文・梅屋庄吉友情月間」 特別展示	11月1日(水)～30日(木)	孫文・梅屋庄吉友情月間を記念して特別展示を行った。 料金：高校生以上300円、小中学生150円 ※長崎県民は無料	950名
孫文・梅屋庄吉友情月間 中国切り絵体験	11月1日(水)～30日(木) 10:00～16:00 1階多目的ホール	お祝いや幸せを願って作る中国の切り絵体験を実施。 参加費：無料	183名
孫文・梅屋庄吉友情月間 ミュージアムで クイズラリー	11月1日(水)～30日(木) 10:00～16:00	ミュージアムの展示を見ながら、様々なナゾ解きを行った。 参加費：小中学生150円 (長崎県内の小中学生は無料)	337名
孫文・梅屋庄吉友情月間 平成29年度 「長崎の偉人 梅屋庄吉」 読書感想文コンクール表彰式	11月19日(日) 14:00～15:30	入賞者の表彰式を開催した。	90名
孫文・梅屋庄吉友情月間 中国琵琶コンサート	11月19日(日) 15:45～16:45	中国琵琶のコンサートを開催した。 出演：王晓東(東京藝術大学講師) 参加費：無料 ※要事前申し込み	70名
ランタンフェスティバル スペシャルイベント 二胡コンサート	2月25日(日) 14:00～15:00	二胡、古箏、ピアノ、歌の総勢11人によるコンサート。 出演：二胡ユニット花燈路 参加費：無料	60名
ランタンフェスティバル スペシャルイベント 夜間開館	2月16日(金)～3月4日(日) 19:00まで延長開館 (最終入館18:40)	ミュージアムの夜間開館を行った。	17名
ランタンフェスティバル スペシャルイベント 県民無料サービス	2月16日(金)～3月4日(日)	ミュージアムの無料開放を行った。	103名
ランタンフェスティバル スペシャルイベント 梅屋庄吉の人生すごろく	2月16日(金)～3月4日(日) 随時受付	双六で遊びながら、梅屋庄吉の人生について学ぶイベントを行った。 参加費：無料	38名
ランタンフェスティバル スペシャルイベント 中国切り絵体験	2月16日(金)～3月4日(日) 随時受付	お祝いや幸せを願って作る中国の切り絵体験を行った。 参加費：無料	76名
ランタンフェスティバル スペシャルイベント クイズラリー	2月16日(金)～3月4日(日) 随時受付	シートを使ってクイズラリーを行った。 参加費：無料	102名

3 ボランティア活動

【長崎歴史文化博物館】

○平成29年度登録者数（112名）

	登録者数
展示案内	79名
業務支援	18名
寸劇	18名

○活動内容

①展示案内ボランティア

歴史文化展示ゾーン・奉行所ゾーンにて、個人客や学校及び一般団体に展示案内・誘導等を行う。

[外国語グループ]

歴史文化展示ゾーン・奉行所ゾーンにて、外国人客(英語にて)に展示案内・誘導等を行う。

②業務支援ボランティア

発送作業、ボランティア通信「風説書」36～39号発行、新聞の切抜き、資料整理、教育普及活動の運営等。

[保存環境グループ]

文化財を皆で守り、伝えていくため博物館での文化財保存活動の一部を県民・市民と共に行うことを目的とする。IPM(Integrated Pest Management 総合的有害生物管理)の考えに基づきバックヤードの清掃、展示室内環境モニタリング(目視点検)等を行っている。

③寸劇ボランティア

当館収蔵の江戸時代の裁判記録「犯科帳」をもとに、寸劇仕立てで奉行所展示室お白洲にて紹介。

[上演日時]

・土日祝日の11:00/13:30/14:30/15:30
(1日4回)

[平成29年度の演目]

・「シーボルト事件」

平成29年3月4日(土)～6月25日(日)

・「ペーロン競漕喧嘩事件」

平成29年7月1日(土)～8月27日(日)

・「くんち奉納踊り訴え」

平成29年9月2日(土)～11月26日(日)

・「大改め」

平成29年12月2日(土)～平成30年2月25日(日)

・「偽占い師事件」

平成30年3月3日(土)～5月27日(日)

④長崎奉行所・夏祭り実行委員会

活動期間：平成29年5月31日～8月5日

夏祭り実行委員会による企画会議を通じて、具体的な運営方針や当日の開催に向けた準備などを行う。特に「ヨーヨーすくい」「金魚すくい」では、ボランティアの実行委員を中心に準備から当日の販売対応まで行った。

○ボランティア研修

◇研修内容

[スキルアップ研修] (計6回)

	日時	内容	講師	参加人数
第1回	5月10日(水) 14:30～15:00	特集展示 「新収蔵品展」	五味 俊晶 (当館研究員)	14
第2回	7月4日(火) 14:30～15:00	特集展示 「長崎のべっ甲」	五味 俊晶 (当館研究員)	5
第3回	9月21日(木) 16:00～16:30	特集展示 「くんち383年展」	矢田 純子 (当館研究員)	2
第4回	10月18日(水) 14:30～15:30	企画展 「川原慶賀の植物図譜」	五味 俊晶 (当館研究員)	23
第5回	11月24日(金) 14:30～15:00	特集展示 「海のシルクロード-サイトン(刺桐)の帆影」	竹内 有理 (当館学芸Gリーダー)	11
第6回	1月30日(火) 14:30～15:00	特集展示 「渡辺鶴洲展」	五味 俊晶 (当館研究員)	10

【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

○平成29年度登録者数（9名）

	登録者数
長崎歴史文化博物館との兼任	8名
長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムのみ	1名

○活動内容

- ・長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムに来場されるお客様に対する案内や説明
- ・長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムで実施するイベントや施設の運営補助
- ・その他、長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの業務に係わる事務作業の補助

8 広報マーケティング

1 広報ツール

- ・印刷物（年間スケジュール、れきぶんニュース、企画展PR用印刷物、イベント歳時記、その他単発イベント案内）
- ・WEB媒体（公式ホームページ、メールマガジン、Facebookページ、twitter、Instagram）
- ・広告出稿・PR活動（企画展告知）

○印刷物

【長崎歴史文化博物館】

年間スケジュール

企画展、講座・講演会等スケジュールを掲載



れきぶんイベント歳時記 シーズンイベント情報を掲載（年4回発行）

春号

夏号

秋号

冬号



れきぶんニュース（A4変形・年4回発行）

vol.41 春号
2017年4月発行



- (内容)
《企画展》
- ジブリの大博覧会～ナウシカからマーニーまで～
 - 博物館とサブカルチャー
 - 遠藤周作『沈黙』と映画『沈黙・サイレンス』
 - 新収蔵品展
 - 小学生向け「まなびのプログラム」
 - 長崎市長崎学研究所1年をふり返って

vol.42 夏号
2017年7月発行



- (内容)
《企画展》
- チームラボアイランド 学ぶ！未来の遊園地 in 長崎
- 《特集展示》
- 長崎べっ甲～海からのおくりもの～
- 《特集展示》
- くんち三八三年展
 - 日中国交正常化45周年記念 榊見弘写真展「中国の古橋～悠久の時を超えて～」
 - 長崎とお茶

vol.43 秋号
2017年10月発行



- (内容)
《企画展》
- ロシア科学アカデミー図書館所蔵 川原慶賀の植物図譜
- 《次回予告》
- 長崎県・福建省友好県省締結35周年記念 福建省泉州海外交通史博物館所蔵品展 「海のシルクロード」 -ザイトン（刺桐）の帆影
- 《特集展示》
- 慶賀と融思
 - 故・大堀哲館長を偲ぶ

vol.44 新春号
2018年1月発行



- (内容)
●新年のごあいさつ 平成30年 新年を迎えて
- 平成30年度企画展ラインナップ
- 《企画展》
- ダウン症の女流書家 金澤翔子書展 共に生きる
- 《特集展示》
- 渡辺鶴洲展
- 《活動報告》
- 古文書の修復について
 - 東そのぎのお茶めぐりレポート
 - スタディーツアー 新上五島の旅 -鉄川與助と頭ヶ島

企画展PR用印刷物（B2・B3ポスター、A4チラシ、優待券等）

ジブリの大博覧会
～ナウシカからマーニーまで～



チームラボアイランド
学ぶ！未来の遊園地 in 長崎



ロシア科学アカデミー図書館所蔵
川原慶賀の植物図譜



ダウン症の女流書家
金澤翔子書展 共に生きる



その他単発イベント案内

くunchi三八三年展



チャンバラ映画上映会



海のシルクロード



新内寄席



講座スケジュール



【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

孫文・梅屋庄吉友情月間

ランタンフェスティバル スペシャルイベント



○プレスリリース

■長崎歴史文化博物館

No	配信日	内容
No.01	平成29年 4月 6日	「ジブリの大博覧会」開会式のご案内
No.02	平成29年 4月20日	「ジブリの大博覧会」入場者 1万人達成セレモニー
No.03	平成29年 4月21日	長崎歴史文化博物館 入館者600万人達成セレモニー
No.04	平成29年 4月24日	ゴールデンウィークはれきぶんへ行こう！
No.05	平成29年 4月24日	特集展示・町屋展示のご案内
No.06	平成29年 4月27日	5・6月の講座、講演会情報
No.07	平成29年 5月 5日	「ジブリの大博覧会」入場者 5万人達成セレモニー
No.08	平成29年 5月13日	「ジブリの大博覧会」入場者 7万人達成セレモニー
No.09	平成29年 5月28日	「こども茶道クラブ」がはじまります
No.10	平成29年 5月31日	教育普及事業のご紹介「遠隔授業」
No.11	平成29年 6月 3日	「ジブリの大博覧会」入場者10万人達成セレモニー
No.12	平成29年 6月22日	榊晃弘写真展「中国の古橋～悠久の時を超えて」
No.13	平成29年 6月30日	7月の講座・イベントのご案内
No.14	平成29年 6月30日	特集展示・町屋展示のご案内
No.15	平成29年 7月10日	「チームラボアイランド -学ぶ！未来の遊園地- in 長崎」プレス内覧・開会式のご案内
No.16	平成29年 7月25日	「チームラボアイランド -学ぶ！未来の遊園地- in 長崎」入場者 1万人達成セレモニー開催
No.17	平成29年 8月 6日	【訃報】弊館館長 大堀 哲 逝去のお知らせ
No.18	平成29年 8月12日	「チームラボアイランド -学ぶ！未来の遊園地- in 長崎」入場者 3万人達成セレモニー開催
No.19	平成29年 8月21日	8月・9月の講座・イベント情報
No.20	平成29年 8月24日	「チームラボアイランド -学ぶ！未来の遊園地- in 長崎」入場者 5万人達成セレモニー開催
No.21	平成29年 8月29日	「大堀哲館長を偲ぶ会」のご案内
No.22	平成29年 8月31日	特集展示のご案内「くんち三八三年展」
No.23	平成29年 8月31日	長崎学史跡めぐり「東そのぎのお茶めぐり」
No.24	平成29年 9月 9日	懐かしい昭和を振り返る「あの頃君は若かった企画」開催
No.25	平成29年10月 1日	「川原慶賀の植物図譜」プレス内覧・開会式
No.26	平成29年10月21日	特集展示の御案内「慶賀と融思」
No.27	平成29年10月31日	11月の講座・イベントのご案内
No.28	平成29年11月 7日	特集展示「海のシルクロード」
No.29	平成29年11月13日	特集展示「海のシルクロード」開会式のご案内
No.30	平成29年12月 4日	「ダウン症の女流書家 金澤翔子書展」開会式のご案内
No.31	平成29年12月10日	12月の講座・イベントのご案内

No.32	平成29年12月14日	「金澤翔子 席上揮毫会」「金澤泰子 講演会」開催
No.33	平成29年12月21日	れきぶんのお正月2018
No.34	平成30年1月11日	1月の講座&れきぶんの節分2018
No.35	平成30年1月21日	スタディーツアーのご案内「新上五島の旅 鉄川與助と頭ヶ島」
No.36	平成30年1月21日	特集展示のご案内「渡辺鶴洲展」
No.37	平成30年2月3日	2月の講座&れきぶんの雛祭り2018
No.38	平成30年3月7日	3月の講座・イベントのご案内
No.39	平成30年3月20日	新館長就任のお知らせ
No.40	平成30年3月28日	PIECE OF PEACEレゴ (R) ブロックで作った世界遺産展 プレイメント開催

■旧香港上海銀行長崎支店記念館 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

No	配信日	内容
No.01	平成29年4月26日	開館3周年記念イベント情報
No.02	平成29年10月31日	孫文・梅屋庄吉 友情月間
No.03	平成30年2月3日	ランタンフェスティバル スペシャルイベント

○WEB媒体

公式ホームページ

<http://www.nmhc.jp/>



(平成24年5月2日リニューアル・運用開始)

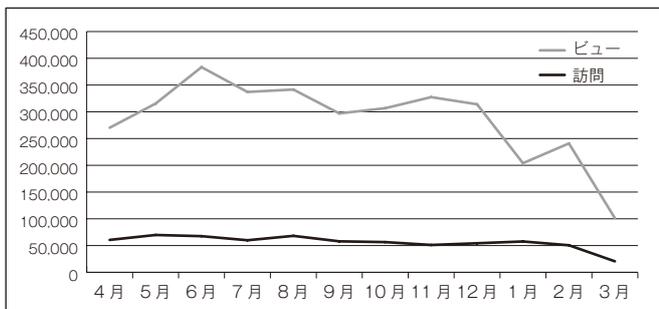
メールマガジン (月2回発行)



平成30年3月現在のユーザー数：893

公式ホームページ

ページビュー・訪問数



SNS (Facebookページ)

<https://www.facebook.com/rekibun/>



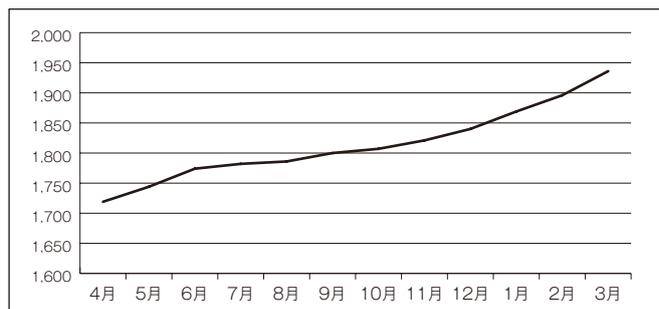
平成24年10月運用開始

平成30年 3月現在のユーザー数：1,918

(平成29年 3月現在のユーザー数：1,712)

Facebookページ

いいね！数



SNS (Twitter)

https://twitter.com/ngs_rekibun



平成24年10月運用開始

平成26年 4月認証済みアカウント取得

平成30年 3月現在のユーザー数：3,760

(平成29年 3月現在のユーザー数：3,154)

SNS (Instagram)

<https://www.instagram.com/rekibun/>



平成28年 8月運用開始

平成30年 3月現在のユーザー数：281

○広告出稿・PR活動（企画展告知）

ジブリの大博覧会

■広告・看板等	掲出期間	内容
B2ポスター		DM発送、協賛企業等（3,000枚）
B3ポスター		中吊り等（4,000枚）
チラシ		DM発送、折込他 小学校全児童配布（300,000枚）
ポストカード		平日配布用（30,000枚）
長崎電気軌道	4月11日～6月25日	ジブリ電車・中吊り（B3ポスター）・1日乗車券
JR長崎駅	12月17日～5月29日	みどりの窓口壁面看板
長崎新聞	4月25日、27日	半5段（カラー）
	5月2、26、28、31日	
	6月2、5、7、10、15、20日	
	1月8～12、19、20、22、24、27日	全5段（カラー）
	2月22日、24日	
	3月1～3、8、10、16日	
	4月8、12、14、17～19、21、22、28、30日	
	5月3、5、7、10、11、18、23～25、30日	
	6月1、3、9、17、18、21、23～25日	
	6月22日	
	1月13日	全12段カラー
	1月15日	全15段カラー
	1月27日	ラテ欄
	2月12、14、27日	
	3月20、30日	
	4月29日	
	5月4、7、9日	
	2月21日	社告
	4月15日	
	6月6日	
4月12日	ジブリの大博覧会 折込	
4月12日	ココウォークタイアップ	
4月15日	ジブリ展特集（巻き4ページ）ラッピング	
ケーブルガイド	4月・5月・6月号	TVガイド 1/3P チケットプレゼント
■テレビ（NIB長崎国際テレビ）	放送日	内容
15秒スポット	4月1日～会期中随時	開幕前、好評開催中、インタビュー入り等
天気フィラー		天気予報
ニュースevery	4月14日、15日、5月23日	ジブリ特集
	6月5日	島本須美トークショー
ひるじげドン	4月15日	会場生中継
■その他PR活動	期間	内容
ローソン	4月15日～9月3日	1400店舗にて ジブリエイヤーのぼり
V.ファーレン	4月15日	V.ファーレン戦、チラシ配布
ベルナードフェスタ	3月24日～26日	PR・チケット販売
帆船まつり	4月20日～24日	PR・チケット販売
DEJIMA博	5月4日～7日	PR・チケット販売
長大リレー講座	5月17日	チラシ配布
食の遊宴地	5月20日・21日	PR・チケット販売
ココウォークタイアップ	4月15日～6月25日	PRその他特典（観覧車無料・チケットで各種サービス）

チームラボアイランドー学ぶ！未来の遊園地ー in 長崎

■広告・看板等	掲出期間	内容
B2ポスター		DM発送、協賛企業等
A4チラシ		〃
JR長崎駅	7月～8月	みどりの窓口壁面看板
ケーブルガイド	7月～8月	TVガイド 1/3P チケットプレゼント
ながさきプレス	7月号	広告 1P
西日本新聞	7月2、10日、8月7、28日	全5段カラー
	7月13日	チームラボA4チラシ折り込み
長崎新聞社	7月14日	夏のレジャー特集（タブロイド1P広告）
長崎ケーブルメディア	8月1日	チームラボアイランド広告（無料枠）
■テレビ（KTNテレビ長崎）	放送日	内容
15秒スポット	4月9日～随時	開幕前、好評開催中、インタビュー入り等
天気フィラー	4月～随時	天気予報
トクモリ	7月22日	情報番組
ヨジマル	8月3日	生中継
■その他PR活動	配布・実施期間	内容
ココウォークタイアップ	7月15日～9月3日	PRその他特典（観覧車無料・チケットで各種サービス）
街コン	8月26日	会場内で街コン開催
ララサービス	7月、8月号	会員誌に割引チケット情報
勤労者サービスセンター		
JAFPULS	7月号	チケットプレゼント（30組）

川原慶賀の植物図譜

■広告・看板等	掲出期間	内容
B2ポスター		DM発送、協賛企業等（1,000枚）
B3ポスター		〃（750枚）
A3チラシ（2つ折り）		〃（50,000枚）
JR長崎駅	9月～12月	みどりの窓口壁面看板
西日本新聞	11月	A4チラシ折り込み
楽	10月号	1P広告
ケーブルガイド	10、11月号	TVガイド 1/3P チケットプレゼント
■テレビ（NBC長崎放送）	放送日	内容
スポットCM	9月22日～会期中随時	15秒、20秒
	10月19日～	15秒スポット 新バージョン
	11月15日	チケットプレゼント あっぶる
ラジオ	11月15日	チケットプレゼント「あさカラ!」「こっとん」
天気フィラー	会期中週1回OA	天気予報
Nスタ プラス長崎	9月29日	伝北斎の作品
■その他PR活動	実施期間	内容
長崎県	8月2日	東京での講演会にて チラシ配布 150枚
ココウォーク	9月25日～10月9日	抽選会 チケット200枚（50枚提供）、館内告知
松竹大歌舞伎長崎公演	11月12日	チラシ配布 2000枚
ふれあい掲示板	10月16日～10月31日	市内8か所
ロイヤルコンサートへボウ	11月23日	チラシ配布 2000枚
ナガサキリンネ	11月25日・26日	チラシ配布 200枚
出島	10月11日～11月26日	相互割引
エッシー慶賀の葉っぱー植物占い	10月17日～会期中随時	SNS上で動画配信（全13話）

金澤翔子書展

■広告・看板等	掲出期間	内容
B2ポスター		DM発送、協賛企業等
A4チラシ		〃
JR長崎駅	12月～1月	みどりの窓口壁面看板
ケーブルガイド	12月号・1月号	TVガイド 1/3P チケットプレゼント

■テレビ (KTNテレビ長崎)	放送日	内容
テレビスポット	11月～会期中随時	3バージョン有り
ミニ番組	11月21、23、25、28日	
ヨジマル	会期中	MC卓に告知ボード
トクモリ	12月18日	情報番組
■その他PR活動	配布・実施期間	内容
ココウォークタイアップ	会期中	PRその他特典 (観覧車無料・チケットで各種サービス)
長崎県書道会	11月8日	会報誌発送日に合わせDM (1,000枚)
長崎県社会福祉協議会	12月1日	(2,600枚)
長崎県看護協会	12月15日	県内550の病院・個人へDM (22,100円)
長崎県内私立学校PTA		保護者向けDM
JAF会員誌		会員証提示で割引、チケットプレゼント (25組50名)
ララサービス	11月、12月号	会員誌に割引チケット情報
勤労者サービスセンター		

○広報実績 平成29年 (2017) 1月～

○ジブリの大博覧会 (会期：2017年4月15日 (土)～6月25日 (日))

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
1月1日 (日)	長崎新聞社	長崎新聞 新年号第3部	ジブリエイヤー	新聞
3月21日 (火)	新美術新聞	新美術新聞	ジブリ、チームラボ 告知	新聞
3月24日 (金)	ライフ企画社	ライフ佐世保 No.1901	ジブリの大博覧会 告知	雑誌・FP
3月25日 (土)	ながさきプレス	ながさきプレス 4月号	ジブリの大博覧会	雑誌
3月26日 (日)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリエイヤー 告知	新聞
3月28日 (火)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリエイヤー告知	新聞
4月1日 (土)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリ 特別先行内覧会募集	新聞
4月3日 (月)	長崎新聞社	長崎新聞	記念講演会参加者募集	新聞
4月4日 (火)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリ 特別先行内覧会募集	新聞
4月6日 (木)	長崎新聞社	長崎新聞	ローソン応援店舗取材記事	新聞
4月8日 (土)	長崎新聞社	長崎新聞 (NIB枠)	ジブリの大博覧会	新聞
4月9日 (日)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリの大博覧会	新聞
	長崎新聞社	ととって	ジブリの大博覧会	新聞・FP
4月13日 (木)	スポーツ報知	スポーツ報知	ジブリ展紹介	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	長崎電気軌道 ジブリエイヤー号	新聞
	毎日新聞社	毎日新聞	長崎電気軌道 ジブリエイヤー号	新聞
	読売新聞社	読売新聞	長崎電気軌道 ジブリエイヤー号	新聞
	ナターシャ	映画ナタリー	ジブリの大博覧会	インターネット
4月14日 (金)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	ジブリ展特集	テレビ
4月15日 (土)	長崎新聞社	長崎新聞	開会式取材記事 (写真あり・カラー)	新聞
	NIB長崎国際テレビ	ひるじげドン	ジブリ展 会場生中継	テレビ
		ニュースevery	ジブリ展開幕	テレビ
4月16日 (日)	長崎新聞社	長崎新聞	記念講演会 取材記事	新聞
		長崎新聞	初日2500人魅了	新聞
4月17日 (月)	エフエム長崎	Spicy Voxx	ジブリ展紹介 (広報出演)	ラジオ
4月18日 (火)	共同通信社	共同通信	ジブリ展紹介	新聞
	長崎新聞社	さあ出かけようジブリの大博覧会 (1)	ジブリの大博覧会 連載記事	新聞
4月19日 (水)	長崎新聞社	さあ出かけようジブリの大博覧会 (2)	ジブリの大博覧会 連載記事	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞	ジブリの大博覧会 告知	新聞
4月20日 (木)	KADOKAWA	九州ウォーカー 5月号	ジブリの大博覧会	雑誌
		ウォーカープラス九州	ジブリの大博覧会	インターネット
	長崎新聞社	さあ出かけようジブリの大博覧会 (3)	ジブリの大博覧会 連載記事	新聞

4月21日(金)	Yahoo!ライフマガジン	Yahoo!ライフマガジン	ジブリの大博覧会	インターネット
	長崎新聞社	長崎新聞 さあ出かけようジブリの大博覧会(4)	ジブリ 帆船まつり手旗 ジブリの大博覧会 連載記事	新聞 新聞
4月22日(土)	長崎新聞社	長崎新聞 さあ出かけようジブリの大博覧会(5)	1万人セレモニー 取材記事 ジブリの大博覧会 連載記事	新聞 新聞
	長崎県生涯学習課	ながさきまなびネット	ジブリの大博覧会	インターネット
	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery.	1万人セレモニー 取材	テレビ
4月23日(日)	長崎新聞社	さあ出かけようジブリの大博覧会(6)	ジブリの大博覧会 連載記事	新聞
4月24日(月)	西日本新聞社	夕刊	ジブリの大博覧会	新聞
	パム	たびらい	ジブリの大博覧会	インターネット
	長崎新聞社	さあ出かけようジブリの大博覧会(7)	ジブリの大博覧会 連載記事	新聞
4月25日(火)	東方通信社	月刊コロンプス	ジブリの大博覧会	雑誌
	長崎新聞社	さあ出かけようジブリの大博覧会(8)	ジブリの大博覧会 連載記事	新聞
4月27日(木)	住navi	ワイヤーママ 5月号	ジブリの大博覧会取材記事	雑誌・FP
	長崎新聞社	さあ出かけようジブリの大博覧会(9)	ジブリの大博覧会 連載記事	新聞
		長崎新聞	2万人セレモニー	新聞
4月28日(金)	リクルート	ホットペッパー長崎版5月号	ジブリの大博覧会	雑誌・FP
	長崎新聞社	さあ出かけようジブリの大博覧会(10)	ジブリの大博覧会 連載記事	新聞
4月29日(土)	長崎新聞社	開催記念インタビュー 美輪明宏	ジブリの大博覧会	新聞
4月30日(日)	長崎新聞社	フォトフラッシュ	ジブリの大博覧会 特集	新聞
		ととって 第558号 4/30+5/7合併号	ジブリの大博覧会 特集	新聞
5月2日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	3万人セレモニー	新聞
5月3日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
5月6日(土)	NIB長崎国際テレビ	ニュース(昼)	5万人セレモニー	テレビ
	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリコンサート取材(写真あり・カラー)	新聞
5月7日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	5万人セレモニー	新聞
5月12日(金)	MBCラジオ	おでかけたんぼぼ隊	ジブリの大博覧会 紹介生出演	ラジオ
	長崎新聞社	長崎新聞	島本須美さんインタビュー 長崎新聞社の催し(情報掲載・小)	新聞
5月13日(土)	大分合同新聞社	大分合同新聞	ジブリの大博覧会 紹介生出演	新聞
5月15日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	7万人セレモニー	新聞
5月16日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	限定ポストカード	新聞
5月19日(金)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	ジブリ展中継	テレビ
5月22日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	もののけ姫上映会(取材・写真有カラー)	新聞
5月23日(火)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	ジブリ展特集	テレビ
5月24日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	スタジオジブリ野中氏インタビュー	新聞
			長崎新聞社の催し(情報掲載・小)	
5月25日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎新聞社の催し(情報掲載・小)	新聞
	ながさきプレス	ながさきプレス 6月号	編集後記(ジブリ展プレス内覧感想)	雑誌
5月27日(土)	ウルトラハウス	月刊タウン情報くまもと	ジブリの大博覧会 告知	雑誌
	長崎新聞社	長崎新聞	手寫葵インタビュー	新聞
長崎新聞社の催し(情報掲載・小)				
5月28日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎新聞社の催し(情報掲載・小)	新聞
5月30日(火)	熊本日日新聞社	熊本日日新聞	九州の美術館・博物館情報(写真ありモノクロ)	新聞
6月2日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	スタジオジブリ鈴木敏夫氏インタビュー	新聞
	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	ジブリ展特集	テレビ
6月3日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	島本須美来館(取材・写真あり・カラー)	新聞

6月4日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	島本須美トークショー (取材・写真ありカラー) ジュニア特派員ジブリ展取材(10段・カラー)	新聞
6月5日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリ展10万人(写真あり・カラー)	新聞
	長崎国際テレビ	ニュースevery	島本須美トークショー	テレビ
6月13日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	武重氏トークショー(取材・写真あり・カラー)	新聞
6月15日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリを詠もう	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞	川柳(読者投稿)	新聞
6月16日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリを詠もう	新聞
6月18日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリを詠もう	新聞
6月19日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリ展13万人(写真あり・カラー)	新聞
6月20日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリを詠もう	新聞
6月21日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	武重氏インタビュー(取材・写真あり・カラー)	新聞
6月22日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎新聞の催し	新聞
6月24日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎新聞の催し	新聞
6月26日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	15万人観覧	新聞
6月29日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリを詠もう	新聞
7月2日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリを詠もう	新聞

○その他の情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
4月5日(水)	平凡社	最新・現代デザイン事典	博物館紹介	専門書
4月12日(水)	長崎新聞社	取材記事(カラー)	紀要「長崎学」創刊	新聞
4月24日(月)	KTNテレビ長崎	みんなのニュース	入館者600万人セレモニー	テレビ
4月25日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	入館者600万人セレモニー	新聞
	ながさきプレス	ながさきプレス 5月号	新収蔵品展	雑誌
	長崎市広報広聴課	広報ながさき 5月号	エキスパート、スタンダード、古文書	広報誌
5月4日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	伝統工芸まつり取材(写真あり・カラー)	新聞
5月6日(土)	朝日新聞社	朝日新聞	佐世保独楽絵付け体験(取材記事)	新聞
	毎日新聞社	毎日新聞	長崎式こいのぼり取材(写真あり・モノクロ)	新聞
5月9日(火)	NBC長崎放送	あっふる	ながさき聖地さんぽ (中継・山のサンタマリア石碑)	テレビ
5月10日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	県内GW観光客数	新聞
	毎日新聞社	毎日新聞	県内GW観光客数	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	県内GW観光客数	新聞
5月18日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎伝習所 開所式	新聞
5月24日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載・小(新収蔵品展)	新聞
5月25日(木)	ながさきプレス	ながさきプレス 6月号	イベント情報(トピック展示「ヘンドリック ドゥーフの時代」)	雑誌
6月9日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	講演会情報(長崎学講座スタンダード)	新聞
6月16日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	遠隔授業(取材・写真あり・カラー)	新聞

○孫文・梅屋ミュージアム

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
1月23日(月)	NBCラジオ	県庁タイムス	ランタンイベント	ラジオ
	FM長崎	県庁タイムス	ランタンイベント	ラジオ
1月26日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	ランタンイベント(長崎県粋)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	ランタンイベント	新聞
5月24日(水)	西九州トヨタ	情報誌「T-WEST FAN」	孫文・梅屋庄吉ミュージアム取材	雑誌・FP

広報実績 平成29年(2017) 4月～

○チームラボアイランド 学ぶ! 未来の遊園地(会期:2017年7月15日(土)～9月3日(日))

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
4月10日(月)	PRタイムス	プレスリリース	チームラボアイランド開催情報	インターネット
4月11日(火)	時事通信社	時事ドットコム	チームラボアイランド開催情報	インターネット
5月20日(土)	生活の友社	美術の窓 8月号	チームラボアイランド開催情報	月刊誌
5月31日(水)	エース出版長崎	旅ムック夏号 vol.45	チームラボアイランド開催告知	雑誌・FP
6月23日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	チームラボアイランド開催 (写真あり・カラー)	新聞
6月25日(日)	生活の友社	Art collectors' 7月号	チームラボアイランド紹介	雑誌・FP
	長崎市広報広聴課	広報ながさき 7月号	チームラボアイランド・ベッ甲展情報	広報誌
6月26日(月)	エフエム長崎	スパイシーボックス	チームラボ紹介(広報電話出演)	ラジオ
6月30日(金)	エース出版長崎	旅ムック夏号 vol.45	チームラボアイランド開催告知	雑誌・FP
7月1日(土)	川口印刷	CUBEながさき 7月号	チームラボアイランド開催告知	雑誌・FP
7月3日(月)	イベントバンク	トラベルバリュー	http://travel-value.jp/guide/articles/10263101	インターネット
		AMPLE(アミプル)	https://www.amiple.com/event/art/children/detail?event_id=6255589&type=0&id=	
		goo地図	http://map.goo.ne.jp/event/id/56451/	
		大東建託 いい暮らしナビ	https://www.dk-iikurashi-navi.com/portal/event_search?pref=42&words=%E3%83%81%E3%83%BC%E3%83%A0%E3%83%A9%E3%83%9C	
		H.I.S.イベント情報	http://nippon-img.his-j.com/event/event_KY.html#	
		ウォーカープラス	http://www.walkerplus.com/event/ar1042e183841/	
		日本旅行	http://www.nta.co.jp/kokunai/special/eventinfo/10263101.htm	
		朝日新聞デジタル	http://www.asahi.com/area/event/detail/10263101.html	
		Yahoo! ロコ	https://loco.yahoo.co.jp/event/48442c8828130fbae8333c1a9da11938275be56a	
		BIGLOBE旅行	http://travel.biglobe.ne.jp/family/event/detail/10263101.html	
7月10日(月)	佐賀新聞社	佐賀新聞 みんなの掲示板	チームラボ情報	インターネット
	西日本新聞社	西日本新聞(夕刊)	チームラボ紹介(写真あり・カラー)	新聞
7月12日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
7月14日(金)	KTNテレビ長崎	みんなのニュース	チームラボ取材	テレビ
7月16日(日)	西日本新聞社	西日本新聞	チームラボ取材(写真あり・カラー)	新聞
7月19日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
7月22日(土)	KTNテレビ長崎	トクモリ	チームラボ紹介	テレビ
7月24日(月)	西日本新聞社	西日本新聞(夕刊)	チームラボ紹介	新聞
7月26日(水)	KTNテレビ長崎	みんなのニュース	チームラボ一万人セレモニー	テレビ
7月27日(木)	西日本新聞社	西日本新聞	チームラボ一万人セレモニー	新聞
8月1日(火)	ながさきプレス	ながさきプレス 8月号	チームラボ紹介	雑誌
8月3日(木)	KTNテレビ長崎	ヨジマル!	チームラボ生中継	テレビ
	PRタイムス	PRタイムス	チームラボ街コンプレスリリース	インターネット
8月7日(月)	KTNテレビ長崎	みんなのニュース	チームラボ2万人	テレビ
8月13日(日)	佐賀新聞社	佐賀新聞 みんなの掲示板	チームラボ紹介	新聞
8月14日(月)	KTNテレビ長崎	みんなのニュース	チームラボ3万人	テレビ
8月15日(火)	西日本新聞社	西日本新聞	チームラボ3万人	新聞
8月17日(木)	KTNテレビ長崎	みんなのニュース	チームラボ4万人	テレビ
8月25日(金)	KTNテレビ長崎	みんなのニュース	チームラボ5万人	テレビ
8月26日(土)	西日本新聞社	西日本新聞	チームラボ5万人	新聞

○その他の情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
6月27日(火)	NCC長崎文化放送	ニュース(昼)	中国の古橋 紹介	テレビ
6月28日(水)	BSイレブン	謎解き歴史ミステリー	鎮国(赤瀬先生出演)	テレビ
7月2日(日)	西日本新聞社	西日本新聞	いけばな展	新聞
7月3日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	中国の古橋(取材・写真あり・カラー)	新聞
7月5日(水)	NIB長崎国際テレビ	NNNストレイトニュース	中国の古橋	新聞
7月7日(金)	読売新聞社	読売新聞	長崎のべっ甲展	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	情報掲載・小(長崎学講座スタンダード)	新聞
7月16日(日)	朝日新聞社	朝日新聞	中国の古橋(取材・写真あり・カラー)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	文化財は今(上)長崎大水害35年	新聞
7月20日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	情報掲載・小(べっ甲実演、ギャラリートーク)	新聞
7月25日(火)	長崎市広報広聴課	広報ながさき 8月号	情報掲載・小(長崎学講座スタンダード)	広報誌
7月28日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎べっ甲展	新聞
7月29日(土)	KTNテレビ長崎	みんなのニュース	こども茶道クラブ	テレビ
7月31日(月)	エース出版長崎	E-cale 8月号 vol.47	長崎奉行所夏祭り、ペンギン水族館がやってくる	雑誌・FP
8月3日(木)	西日本新聞社	西日本新聞	情報掲載・小(べっ甲展)	新聞
8月6日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	情報掲載・小(日米人形交流展)	新聞
8月10日(木)	警察共済組合	でじま	収蔵品紹介	組合誌
8月15日(火)	NBC長崎放送	NBCニュース	精霊流し 長崎文化研究所・土肥原氏	テレビ
8月17日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	べっ甲展	新聞
8月19日(土)	NHKラジオ	マイ朝ラジオ	べっ甲展	ラジオ
8月28日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	館長 追悼記事	新聞
8月30日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	大堀館長 偲ぶ会告知	新聞
			大堀館長 叙位叙勲(正五位)	新聞

○孫文・梅屋ミュージアム

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
8月7日(月)	長崎県広報課	このさき長崎(スマートフォンアプリ)	孫文・梅屋庄吉ミュージアム取材	HSB池田

広報実績 平成29年(2017)4月～

○川原慶賀の植物図譜(会期:2017年10月7日(土)～11月26日(日))

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
4月29日(土)	読売新聞社	日本洋画の黎明4	川原慶賀の植物図譜 紹介	新聞
8月27日(日)	住navi	ワイヤーママ 9月号	川原慶賀の植物図譜 チケットプレゼント	雑誌・FP
9月1日(金)	クリム編集部	クリム 10月号	川原慶賀の植物図譜	雑誌・FP
	ライフ佐世保	ライフ佐世保 9月号	川原慶賀の植物図譜	雑誌・FP
	エース出版	旅ムック 46号	川原慶賀の植物図譜	雑誌・FP
	アクロス福岡	ACROS	川原慶賀の植物図譜 講演会情報	雑誌・FP
9月5日(火)	廣濟堂	ミュージアムカフェ	開催情報 http://www.museum-cafe.com/exhibition?event_id=41071	インターネット
	ながさき歴史・文化ネット	イベント情報	川原慶賀の植物図譜	インターネット
	イベントバンク	Yahoo!ロコ(地域情報)	http://loco.yahoo.co.jp/nagasaki/event/?q=%E3%83%AD%E3%82%B7%E3%82%A2%E7%A7%91%E5%AD%A6%E3%82%A2%E3%82%AB%E3%83%87%E3%83%9F%E3%83%BC%E5%9B%B3%E6%9B%B8%E9%A4%A8%E6%89%80%E8%94%B5%E3%80%8C%E5%B7%9D%E5%8E%9F%E6%85%B6%E8%B3%80%E3%81%AE%E6%A4%8D%E7%89%A9%E5%9B%B3%E8%AD%9C%E3%80%8D	インターネット
朝日新聞デジタル		http://www.asahi.com/area/event/detail/10274722.html		

9月5日(火)	イベントバンク	BIGLOBE旅行	http://travel.biglobe.ne.jp/family/event/detail/10274722.html	インターネット
		パナソニック おでかけ旅ガイド	http://odekake-strada.panasonic.jp/search/detail.php?dest=event_10274722	
		日本旅行	http://www.nta.co.jp/kokunai/special/eventinfo/10274722.htm	
		ニコン すぽっとサーチ	http://spotsearch.nikon-image.com/EventDetail.do?eventId=10274722	
		アパホテル	http://www.apahotel.com/event_bank/detail/10274722	
		J:COM ZAQおでかけガイド	http://odekake.zaq.ne.jp/b/zaq/info/eb10274722/?poi=event	
		トラベルバリュー (たびゲーター)	http://travel-value.jp/guide/articles/10274722	
	Walkerplus (KADOKAWA)	http://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%22%E3%83%AD%E3%82%B7%E3%82%A2%E7%A7%91%E5%AD%A6%E3%82%A2%E3%82%AB%E3%83%87%E3%83%9F%E3%83%BC%E5%9B%B3%E6%9B%B8%E9%A4%A8%E6%89%80%E8%94%B5%E3%80%8C%E5%B7%9D%E5%8E%9F%E6%85%B6%E8%B3%80%E3%81%AE%E6%A4%8D%E7%89%A9%E5%9B%B3%E8%AD%9C%E3%80%8D%22+site:www.walkerplus.com		
	大東建託 いい暮らしナビ	https://www.dk-iikurashi-navi.com/portal/event_search?pref=42&words=%E3%83%AD%E3%82%B7%E3%82%A2%E7%A7%91%E5%AD%A6%E3%82%A2%E3%82%AB%E3%83%87%E3%83%9F%E3%83%BC%E5%9B%B3%E6%9B%B8%E9%A4%A8%E6%89%80%E8%94%B5%E3%80%8C%E5%B7%9D%E5%8E%9F%E6%85%B6%E8%B3%80%E3%81%AE%E6%A4%8D%E7%89%A9%E5%9B%B3%E8%AD%9C%E3%80%8D/		
9月7日(木)	長崎県文化振興課	ながさき歴史・文化ネット	http://nagasaki-bunkanet.jp/event/%E3%83%AD%E3%82%B7%E3%82%A2%E7%A7%91%E5%AD%A6%E3%82%A2%E3%82%AB%E3%83%87%E3%83%9F%E3%83%BC%E5%9B%B3%E6%9B%B8%E9%A4%A8%E6%89%80%E8%94%B5%E3%80%8C%E5%B7%9D%E5%8E%9F%E6%85%B6%E8%B3%80%E3%81%AE%E6%A4%8D/	インターネット
9月8日(金)	丹青研究所	インターネットミュージアム	http://www.museum.or.jp/modules/im_event/?controller=event_dtl&input[id]=89263	インターネット
9月22日(金) ～	NBC長崎放送 NBCラジオ	15秒スポット 20秒スポット	川原慶賀の植物図譜	テレビ
9月25日(月)	長崎市広報広聴課	広報ながさき 10月号	開催情報	広報誌
	ARTNE編集部	ARTNE	https://artne.jp/event/340	インターネット
9月27日(水)	ながさきプレス	ながさきプレス 10月号	イベントガイド(開催情報)	雑誌・FP
9月29日(金)	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	伝北斎の絵画取材	テレビ
10月1日(日)	長崎新聞社	とととて 578号	川原慶賀の植物図譜	新聞
	エース出版	アナイ 44号	川原慶賀の植物図譜	雑誌・FP
10月6日(金)	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	川原慶賀の植物図譜 開会式	テレビ
10月7日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	川原慶賀の植物図譜(取材あり・カラー)	新聞
10月9日(月・祝)	FM長崎	spicy voxx	展覧会紹介(くんち、慶賀)五味研究員電話出演	ラジオ
10月15日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	川原慶賀の植物図譜(取材あり・カラー)	新聞
10月19日(木)	朝日新聞社	朝日新聞デジタル	情報掲載(小)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞(夕刊)	アクロス学び塾告知(五味研究員講師)	新聞
10月21日(土)	純心大学	純心大学園祭 協賛広告	川原慶賀の植物図譜	パンフレット
10月25日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
10月26日(木)	西日本新聞社	西日本新聞(夕刊)	川原慶賀の画業に迫る https://www.nishinippon.co.jp/nnp/national/article/368831/	新聞
10月27日(金)	読売新聞社	読売新聞	川原慶賀の植物図譜(取材あり・モノクロ)	新聞
11月6日(月)	朝日新聞社	朝日新聞	川原慶賀の植物図譜(取材あり・カラー)	新聞

11月7日(火)	NHK長崎放送局	お昼のニュース	川原慶賀の植物図譜(取材あり・カラー)	テレビ
11月8日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
11月15日(水)	NBC長崎放送	あっぷる	川原慶賀の植物図譜 チケットプレゼント	テレビ
	NBC長崎放送	「あさカラ!」「こっとん」	川原慶賀の植物図譜 チケットプレゼント	ラジオ
11月22日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	川原慶賀の植物図譜	新聞
12月9日(土)	BS11	北斎ミステリー	川原慶賀の植物図譜(北斎作品)	テレビ

○その他の情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
9月1日(金)	ながさきプレス	ながさきプレス 9月号	くんち三八三年展	雑誌
	長崎ケーブルメディア	ケーブルガイド 9月号	くんち三八三年展	雑誌・FP
9月5日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	くんち手ぬぐい	新聞
9月6日(水)	NCC長崎文化放送	NCCニュース	くんち三八三年展	テレビ
	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	くんち三八三年展、原田先生講座	テレビ
	NIB長崎国際テレビ	News every	くんち三八三年展、原田先生講座	テレビ
9月7日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	くんち三八三年展、原田先生講座	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	チャンバラ映画上映会、東そのぎのお茶めぐり	新聞
	KTNテレビ長崎	みんなのニュース	くんち手ぬぐい	テレビ
	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	くんち手ぬぐい	テレビ
	ケーブルメディア	なんでんカフェ	くんち手ぬぐい	テレビ
	プレジデント社	プレジデントウーマン 10月号	長崎歴史文化博物館・銀嶺紹介	雑誌
	有限会社 呂紅	長崎くんち 赤本	長崎歴史文化博物館 広告	雑誌
9月8日(金)	KTNテレビ長崎	みんなのニュース	くんち三八三年展	テレビ
9月9日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	チャリティーコンサート	新聞
9月10日(日)	長崎新聞社	とととて 575号	チャンバラ映画上映会	新聞
	長崎新聞社	とととて 575号	東そのぎのお茶めぐり	新聞
	フジテレビ	27時間テレビ	犯科帳紹介	テレビ
9月12日(火)	熊本日日新聞	熊本日日新聞	くんち三八三年展	新聞
9月14日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	チャンバラ映画上映会	新聞
9月15日(金)	長崎県警察	機関誌 でじま 9月号	館藏品紹介	機関誌
	NCC長崎文化放送	トコトンhappy	くんち三八三年展	テレビ
		スーパーJチャンネルながさき	傘鉦特集(資料映像あり)	テレビ
9月16日(土)	朝日新聞社	朝日新聞	あの頃君は若かった企画(取材・写真有・カラー)	新聞
9月19日(火)	KTNテレビ長崎	長崎フォトリップ	古文書修復(富川研究員出演)	テレビ
		みんなのニュース	大堀館長を偲ぶ会 取材	テレビ
	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	〃	テレビ
	NCC長崎文化放送	スーパーJチャンネルながさき	〃	テレビ
	NIB長崎国際テレビ	News every	〃	テレビ
9月20日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	大堀館長を偲ぶ会 取材(写真あり・カラー)	新聞
9月21日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	町屋くんち展示 取材(写真あり・カラー)	新聞
9月22日(金)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	ニットインバーダー長崎(長崎市)	テレビ
	朝日新聞社	朝日新聞	くんち三八三年展	新聞
9月23日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	あの頃君は若かった企画(取材・写真有・カラー)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	くんち三八三年展	新聞
9月24日(日)	長崎新聞社	とととて 576号	はくぶつかんのおはなし会	新聞
9月29日(金)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ カルナビ	くんち三八三年展(矢田研究員出演)	テレビ
9月30日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	出張授業	新聞
10月1日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	ニットインバーダー	新聞
10月2日(月)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	バス停中継(当館バス停~石段、イベント広場)	テレビ
10月14日(土)	KTNテレビ長崎	KTNホームページ	金澤翔子書展 開催情報	インターネット
	西日本新聞社	西日本新聞	黒川紀章氏没後10年(広告)	新聞
	セブンチケット	セブンチケット	金澤翔子展 チケット情報	インターネット
10月18日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	観覧車(館長の思い出)	新聞

10月25日(水)	長崎市広報広聴課	広報ながさき 11月号	海のシルクロード、子育てフェスタ	広報誌
10月27日(金)	住navi	ワイヤーママ 11月号	海のシルクロード、常設チケットプレゼント	雑誌・FP
11月1日(水)	ながさきプレス	ながさきプレス11月号	慶賀と融思	雑誌
11月2日(木)	KBC九州朝日放送	アサデス九州山口	殿様めし(奉行所紹介)	テレビ
11月7日(火)	毎日新聞社	毎日新聞	大人の楽門所 紹介	新聞
11月8日(水)	RSK山陽放送	RSK地域スペシャルメッセージ	オランダ、おいね関係資料	テレビ
11月14日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	れきぶん文化財セミナー	新聞
11月16日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	地域文化功労者 富川研究員	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	地域文化功労者 富川研究員	新聞
11月17日(金)	JTBパブリッシング	『mani mani + more! マニマニ長崎 ハウステンボス 五島列島』	当館紹介	電子書籍
	中華人民共和国外交部	中華人民共和国外交部 ホームページ	海のシルクロード 開会式	インターネット
11月18日(土)	泉州晩報(中国)	泉州晩報(中国)	海のシルクロード 開会式	新聞
11月21日(火)	NHK Eテレ	先人達の底力・知恵泉	奉行所映像	テレビ
11月22日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	海のシルクロード 講演会	新聞
11月23日(木)	長崎新聞社	長崎県 広告枠	朝鮮通信使 ユネスコ登録記念講演会	新聞
	西日本新聞社	長崎県 広告枠	朝鮮通信使 ユネスコ登録記念講演会	新聞
11月25日(土)	長崎市広報広聴課	広報ながさき 12月号	長崎学講座スタンダード	広報誌
12月29日(金)	イズワークス	楽 vol.38	常設展示室、当館資料	雑誌
1月	日外アソシエーツ	日本全国 歴史博物館事典	長崎歴史文化博物館 紹介	辞書
2月8日(木)	NHK Eテレ	まいにちフランス語	博物館所蔵品紹介	テレビ
4月1日(日)	昭文社	Poketa長崎	長崎歴史文化博物館 紹介	雑誌

○孫文・梅屋ミュージアム

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
9月4日(月)～9月10日(日)	上海テレビ国際チャンネル(ICS)	一時間ごとに放送予告(上海のみ)	日中「孫文・梅屋庄吉」塾2017	テレビ、インターネット
9月6日(水)	日本語新聞「楽々プレス」	で放送予告(全国閲覧可)		
9月10日(日)	上海テレビ国際チャンネル(ICS)	夜7時「中日新視界」に初放送(上海のみ)		
	上海テレビ公式ネット(看看新聞網)	夜8時にアップロードと放送(全国視聴可)		
9月11日(月)	動画サイト優酷土豆(YOUKU)、BILIBILI	午前0時にアップロードと放送(全国視聴可)		
	WE CHAT「中日新視界」公式サイト	午後4時放送(全国視聴可)		
10月15日(日)	エー・アール・ティ	九州王国 11月号	特集 豪商たちの描いた夢(梅屋庄吉、館情報)	雑誌
11月9日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	友情月間情報(長崎県枠)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	友情月間情報(長崎県枠)	新聞
11月17日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	友情月間特別展示 紹介	新聞

広報実績 平成29年(2017)4月～

○金澤翔子書展(会期:2017年12月9日(土)～2018年1月14日(日))

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
4月29日(土)	毎日新聞社	毎日新聞	金澤翔子 取材記事	新聞
10月14日(土)	KTNテレビ長崎	KTNホームページ	金澤翔子書展 開催情報	インターネット
	セブンチケット	セブンチケット	金澤翔子展 チケット情報	インターネット
11月18日(土)	ARTNE編集部	ARTNE	金澤翔子書展 開催情報	インターネット
11月21日(火)	KTNテレビ長崎	特集番組(ミニ)	金澤翔子特集	テレビ
11月25日(土)	ながさきプレス	ながさきプレス12月号	金澤翔子書展	雑誌
	長崎市広報広聴課	広報ながさき 12月号	金澤翔子展、長崎学講座スタンダード	広報誌
	KTNテレビ長崎	特集番組(ミニ)	金澤翔子特集	テレビ

12月2日(土)	KTNテレビ長崎	特集番組(ミニ)	金澤翔子特集	テレビ
12月5日(火)	廣済堂	ミュージアムカフェ	開催情報 http://www.museum-cafe.com/exhibition?event_id=41596	インターネット
	丹青研究所	インターネットミュージアム	開催情報 http://www.museum.or.jp/modules/im_event/?controller=event_dtl&input[id]=89871	インターネット
12月6日(水)	長崎県	ながさき歴史文化ネット	開催情報 http://nagasaki-bunkanet.jp/event/%E3%83%80%E3%82%A6%E3%83%B3%E7%97%87%E3%81%AE%E5%A5%B3%E6%B5%81%E6%9B%B8%E5%AE%B6%E3%80%80%E9%87%91%E6%BE%A4%E7%BF%94%E5%AD%90%E6%9B%B8%E5%B1%95%E3%80%80%E5%85%B1%E3%81%AB%E7%94%9F%E3%81%8D%E3%82%8B/	インターネット
	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
	イベントバンク	学研キッズネット	https://kids.gakken.co.jp/xmas/event/detail/index.php?id=10285708	インターネット
		ロコナビ	https://loconavi.jp/events/57125	
		トラベルバリュー	http://travel-value.jp/guide/articles/10285708	
		アミプル	https://www.amiple.com/event/art/art/detail?event_id=9615743&type=0&id=	
		goo地図	https://map.goo.ne.jp/event/id/75364/	
		いい暮らしナビ	https://www.dk-iikurashi-navi.com/portal/event_search?pref=42&words=%E9%95%B7%E5%B4%8E%E6%AD%B4%E5%8F%B2%E6%96%87%E5%8C%96%E5%8D%9A%E7%89%A9%E9%A4%A8	
		ニコスポットサーチ	http://spotsearch.nikon-image.com/EventDetail.do?area=42&startYear=2017&startMonth=12&startDay=12&endYear=2017&endMonth=12&endDay=12&dateFlg=true&categoryList[0].cateId=k19&keyword=&eventId=10285708&p=1	
		H.I.S.イベント情報	http://nippon-img.his-j.com/event/event_KY.html#	
		朝日新聞デジタル	http://www.asahi.com/area/event/detail/10285708.html	
		日本旅行	http://www.nta.co.jp/kokunai/special/eventinfo/10285708.htm	
		Biglobe旅行	http://travel.biglobe.ne.jp/family/event/detail/10285708.html	
12月7日(木)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	開催情報告知	テレビ
12月8日(金)	KTNテレビ長崎	みんなのニュース	金澤翔子展開会式	テレビ
12月9日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	Gallery 金澤翔子展告知(写真あり・カラー)	新聞
	ながさきプレス	ながさきプレスWEBサイト	開会式・内覧会参加レポート https://www.nagasaki-press.com/post-20813/	インターネット
12月14日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	席上揮毫・講演会 告知	新聞
12月18日(月)	毎日新聞社	毎日新聞	揮毫会取材(写真あり・カラー)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	金澤翔子展告知	新聞
12月21日(木)	KTNテレビ長崎		金澤翔子カレンダー	テレビ
12月22日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	揮毫会取材(写真あり・カラー)	新聞
12月24日(日)	KTNテレビ長崎	KTNおすすめイベント情報	金澤翔子展 告知	テレビ
12月25日(月)	西日本新聞社	西日本新聞・KTNの事業	金澤翔子展告知(写真あり・カラー)	新聞
12月26日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	揮毫会取材(写真あり・カラー)	新聞
12月27日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	金澤翔子展告知	新聞
1月7日(日)	長崎新聞社	ととって	金澤翔子展告知(写真あり・カラー)	新聞・FP
1月8日(月・祝)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	会場中継(大塚研究員出演)	テレビ
	西日本新聞社	西日本新聞・KTNの事業	金澤翔子展告知(写真あり・カラー)	新聞
1月10日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞

○その他の情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
12月13日(水)	スポーツニッポン新聞社	スポーツニッポン	銀嶺トルコライス(長崎・出島特集) 県大阪事務所プレスツアー	新聞
12月16日(土)	読売新聞社	読売新聞	朝鮮通信使 ユネスコ登録記念講演会	新聞
12月22日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	クリスマスコンサート	新聞
12月25日(月)	西日本新聞社	西日本新聞(夕刊)	海のシルクロード	新聞
12月26日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	れきぶんのお正月	新聞
12月29日(金)	イーズワークス	楽 vol.38	常設展示室、当館資料	雑誌
	学研プラス	大人の科学マガジン	活字写真(活版印刷特集)	雑誌
1月3日(水)	西日本新聞社	西日本新聞	書道パフォーマンス	新聞
1月4日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	書道パフォーマンス	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞	書道パフォーマンス	新聞
1月5日(金)	NHK 長崎放送局	ニュース(昼)	お正月イベント情報	テレビ

○孫文・梅屋ミュージアム

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
1月7日(日)	BS 朝日	百年名家 ～築100年の家を訪ねる旅～	長崎香港上海銀行 資料写真	テレビ
1月13日(土)	NIB長崎国際テレビ	あさじげZ	長濱ねる写真集発売記念 特集	テレビ

広報実績 平成30年(2018) 1月～

○その他の情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
1月6日(土)、 11日(木)	NHK	ETV特集「日本とイタリア」	新発見伊東マンショの肖像画	テレビ
1月15日(月)	長崎県警察	でじま	収蔵品紹介	社内報
1月19日(金)	西日本新聞社	夕刊	食文化体験 節分料理	新聞
1月25日(木)	長崎市広報広聴課	広報ながさき 2月号	伝統工芸体験塾生の募集	広報誌
1月27日(土)	ながさきプレス	ながさきプレス 2月号	渡辺鶴洲展	雑誌
1月29日(月)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	渡辺鶴洲展(五味研究員出演)	テレビ
1月31日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	渡辺鶴洲展 告知	新聞
1月	日外アソシエーツ	日本全国 歴史博物館事典	長崎歴史文化博物館 紹介	辞書
2月1日(木)	ギャラリー ステーション	月刊 Gallery 2月号	渡辺鶴洲展	雑誌
2月6日(火)	熊本日日新聞	熊本日日新聞	渡辺鶴洲展 告知	新聞
2月7日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	渡辺鶴洲展 告知	新聞
	ARTNE編集部	ARTNE	渡辺鶴洲展 告知	インターネット
2月8日(木)	NHK Eテレ	まいにちフランス語	博物館所蔵品紹介	テレビ
2月9日(金)	長崎新聞社	文華150年ながさきの 明治維新	当館展示サイン資料提供	新聞
2月13日(火)	熊本日日新聞	読者ひろば	渡辺鶴洲展 告知	新聞
2月15日(木)	長崎県警察	でじま	収蔵品紹介	会報誌
	エー・アール・ティー	九州王国 3月号	長崎、絵画の交差点(館蔵品、博物館紹介)	雑誌
	西日本新聞社	西日本新聞	龍踊体験(ぜっと屋)	新聞
	長崎県警察	でじま	収蔵品紹介	社内報
2月18日(日)	ARTNE編集部	ARTNE	MINIATURE LIFE展	インターネット
2月19日(月)	NIB長崎国際放送	ニュースevery.	龍踊り体験	テレビ
2月21日(水)	長崎新聞社	石だたみ	奉行所 桃瓦	新聞
2月25日(日)	長崎新聞社	長崎新聞ととって	ひなまつり茶会(1週間イベントカレンダー)	新聞・FP
	長崎市広報広聴課	広報ながさき 3月号	新内寄席、長崎学スタンダード (ニュース宅配便)	広報誌
2月26日(月)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	かえる先生の授業(シーボルトの日本動物誌)	テレビ
	NCC長崎文化放送	スーパー Jチャンネル長崎	町屋「桃の節句」(取材あり)	テレビ

2月27日(火)	ながさきプレス	ながさきプレス 3月号	町屋「桃の節句」、ミニチュアライフ展 (イベントガイド)	雑誌
2月28日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	渡辺鶴洲展 取材記事	新聞
3月2日(金) 予定	NBC長崎放送	あっぷる	ひなまつり茶会(週末おでかけ情報)	テレビ
3月3日(土)	KTNテレビ長崎	みんなのニュース	ひなまつりイベント(取材あり)	テレビ
3月4日(日)	長崎新聞社	長崎新聞ととって	ひなまつりイベント(取材・写真有り)	新聞
3月13日(火)、 15日(木)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ、なんでんカ フェモーニング	ながさきのあまいお菓子の話 (長岡研究員出演)	テレビ
3月15日(木)	西日本新聞社	西日本新聞	おとなの楽間所	新聞
3月16日(金)	読売新聞社	読売新聞	MINIATURE LIFE展	新聞
	毎日新聞社	毎日新聞	MINIATURE LIFE展	新聞
3月19日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	スタディーツアー報告(写真あり)	新聞
3月20日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	新館長就任	新聞
3月21日(水)	NBC長崎放送	あっぷる、Nスタ長崎	MINIATURE LIFE展 生中継	テレビ
	イレブン	長崎経済新聞	MINIATURE LIFE展 https://nagasaki.keizai.biz/headline/1474/	インターネット
3月23日(金)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	MINIATURE LIFE展 生中継	テレビ
3月27日(火) ~	KTNテレビ長崎	スポット	LEGOワークショップ告知	テレビ

○孫文・梅屋ミュージアム

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
1月19日(金)	グーバ	GOOBA!	博物館紹介	インターネット
1月20日(土)	長崎新聞社	長崎新聞 石だたみ	梅屋庄吉の人生すごろく(写真あり・カラー)	新聞
2月3日(土)	FM長崎	Saturday Chat Box	孫文・梅屋庄吉ミュージアム 紹介	ラジオ

2 営業活動

【営業目的】

- ①修学旅行・一般団体・インバウンドツアーを中心とした誘致活動
- ②長崎市で行われるイベントでの誘致活動(帆船まつり、ランタンフェスティバル等)
- ③大型クルーズ船客の「博物館」及び「孫文・梅屋庄吉ミュージアム」への誘客活動
- ④長崎バス定期観光の博物館への誘致活動
- ⑤市内宿泊施設への宣伝活動をホテルス・ゲストハウス等への施設数拡大による強化
- ⑥県内宿泊施設・観光・立寄り施設等への宣伝活動の地域拡大・訪問回数増による強化(県央・小浜・雲仙地区)
- ⑦企画展に対する協賛企業及び後援団体の依頼活動

【主な活動内容】

《4月》

- 20～24日 長崎帆船まつり会場にてパンフレット配布
- 26～27日 県北地区・佐賀県全域・糸島市(福岡)旅行会社セールス(計：38社)

《5月》

- 10～11日 福岡県南部(大牟田・筑後・柳川・大川・八女)中部(久留米・朝倉・小郡・筑紫野・大野城他)旅行会社セールス(計：34社)
- 18日 県央(大村・諫早)宿泊施設・法人・旅行会社セールス
- 23日 クルーズ客向けチラシ松ヶ枝ターミナルでの配布
- 24～25日 福岡市内修学旅行・クルーズ取扱い旅行会社セールス(計：29社)
- 29日 雲仙温泉地区宿泊施設へ宣伝活動(計：7施設)

《6月》

- 8日 長崎県観光連盟平成29年度通常総会(於：諫早市)出席
- 14～17日 福岡県北部(古賀・宗像・北九州・行橋・直方・飯塚)旅行会社セールス(計：39社)
- 21～23日 長崎県観光連盟主催「兵庫県修旅誘致学校訪問」参加
- 28～29日 大分県北中部(日田・中津・豊後高田・国東)大分・佐伯市セールス(計：33社)

《7月》

- 5～7日 鹿児島県(鹿児島・霧島・鹿屋市他)宮崎県(宮崎・都城市)旅行会社セールス(計：40社)
- 12～14日 長崎国際観光コンベンション協会主催「関西地区修旅誘致旅行会社訪問」参加
- 19～21日 長崎県観光連盟主催「中四国(広島・岡山・

香川県)修旅誘致学校訪問」参加

《8月》

- 夏休み期間
- 修学旅行下見来館校アテンド実績(85校、教職員数 294名)
- 28日 小浜・雲仙温泉地区宿泊施設へ宣伝活動(計：12施設)

《9月》

- 6日 島原半島・諫早地区旅行会社へ常設展内くち展告知セールス(計：10社)
- 7日 県北(川棚・波佐見町・佐世保・平戸・松浦市)旅行会社セールス(計：13社)
- 12～13日 熊本県北部(荒尾・玉名・山鹿・菊池・大津・御船)熊本市旅行会社セールス(計：28社)
- 21～22日 福岡市内旅行会社セールス(計：26社)(インバウンド取扱いAG・大手AG仕入・団体扱い企画造成AG)
- 28日 小浜・雲仙温泉地区宿泊施設へ宣伝活動(計：15施設)

《10月》

- 18日 県央(諫早・大村市)宿泊施設・旅行会社・公共施設へ宣伝活動(計：12社)
- 30日 県央・島原半島新規訪問先と、旅行会社にて、企画展(川原慶賀展)告知集客活動。(計：11社)

《11月》

- 8～10日 長崎県観光連盟主催「関西地区(大阪・京都・奈良)修旅誘致学校訪問」参加
- 15～16日 大分県北中部(日田・中津・豊後高田・国東)大分・佐伯市旅行会社セールス(計：31社)・一般・学生団体送客への送客お礼並びに次年度誘致依頼
- ・ランタンフェスティバル期間情報提供による一般団体誘致セールス
- 17日 第8回九州横断長崎・熊本・大分観光振興議員連盟総会出席
- 小浜・雲仙温泉地区宿泊施設へ「金澤翔子展」宣伝活動(計：10施設)
- 28～29日 佐賀県全域・糸島市(福岡)旅行会社セールス(計：32社)・一般・学生団体送客への送客お礼並びに次年度誘致依頼
- ・ランタンフェスティバル期間情報提供による一般団体誘致セールス

《12月》

- 14日 県央・島原半島(諫早・島原市)旅行会社・画材・書関連「金澤翔子展」宣伝活動(計：10施設)
- 20～21日 福岡県南部(大牟田・筑後・柳川・大川・

八女)中部(久留米・朝倉・小郡・筑紫野・大野城他)旅行会社セールス(計:29社)
・一般・学生団体送客への送客お礼並びに次年度誘致依頼
・ランタンフェスティバル期間情報提供による一般団体誘致セールス

《1月》

6日 新年祝賀交歓会 商工会議所主催:ホテルニュー長崎
9日 観光関連機関新春賀詞交歓会
長崎県観光連盟・大手AG共同開催:
ホテルニュー長崎
17~18日 福岡市内旅行会社セールス(計:30社)
(インバウンド取扱いAG・大手AG仕入・団体扱い企画造成AG)
・クルーズ・一般・学生団体送客への送客お礼並びに次年度誘致依頼

・ランタンフェスティバル期間情報提供による一般団体誘致セールス

《2月》

26日 島原半島(雲仙温泉街・島原市)宿泊施設・旅行会社・観光団体へ宣伝活動ならび、企画展「写真発祥地の原風景 長崎展」協賛依頼

《3月》

1日 島原半島(小浜温泉街・南島原市)宿泊施設・旅行会社・企業へ宣伝活動ならび、12月企画展予定栗原玉葉・ジャパンビューティ関連協力依頼
8日 県北(川棚・波佐見町・佐世保・平戸・松浦市)旅行会社セールス(計:12社)
12~14日 長崎県観光連盟主催「都立高校修旅誘致」参加

9

利用状況

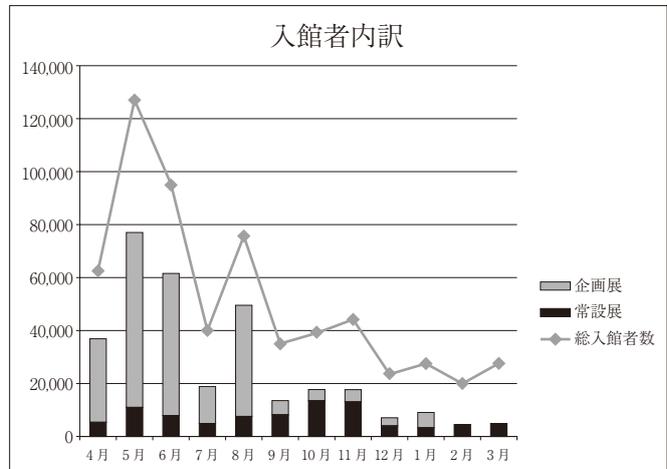
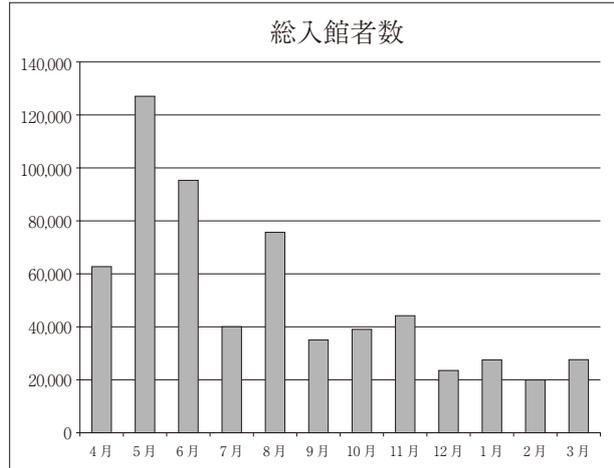
1 来館者統計

【長崎歴史文化博物館】

ア) 入館者数

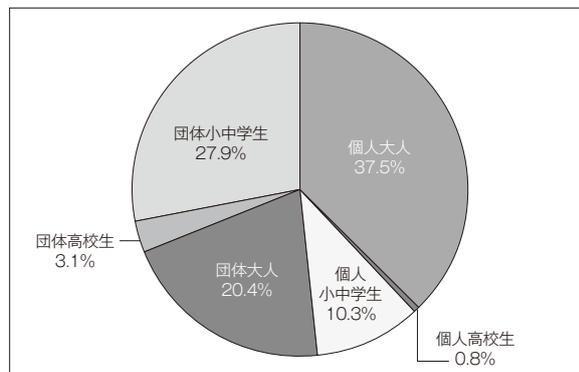
	総入館者数	常設展	企画展
4月	62,732	5,373	31,524
5月	127,057	10,991	66,027
6月	95,312	7,914	53,638
7月	40,033	4,891	13,984
8月	75,683	7,583	41,958
9月	35,054	8,204	5,338
10月	39,046	13,500	4,220
11月	44,198	13,085	4,595
12月	23,514	4,013	3,049
1月	27,520	3,317	5,753
2月	19,941	4,496	0
3月	27,597	4,916	0
合計	617,687	88,283	230,086

H28年度企画展 H29.4月1日～2日分1,070名含む



イ) 常設展入館者内訳

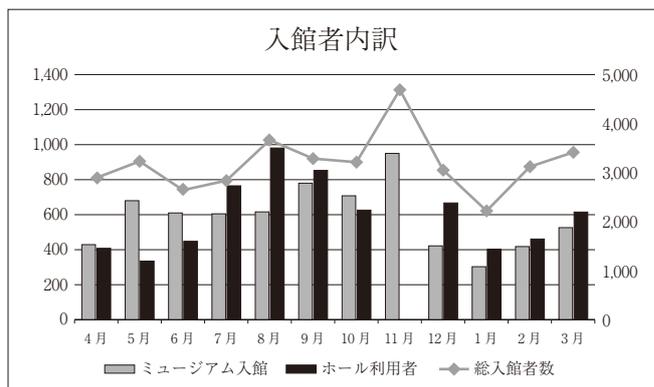
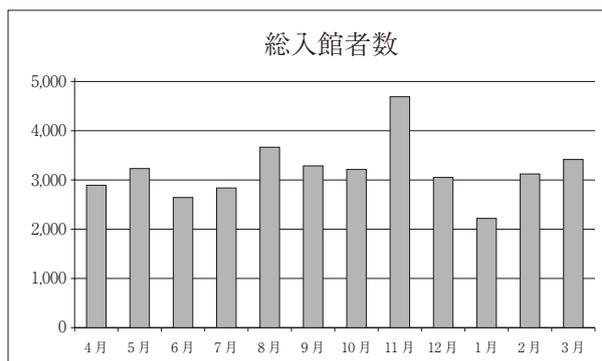
個人	大人	33,133	37.5%
	高校生	691	0.8%
	小中学生	9,076	10.3%
団体	大人	18,026	20.4%
	高校生	2,743	3.1%
	小中学生	24,614	27.9%
合計		88,283	100.0%



【長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館/長崎近代交流史と孫文梅屋庄吉ミュージアム】

ア) 入館者数

	総入館者数	ミュージアム入館	ホール利用者
4月	2,893	429	408
5月	3,232	680	335
6月	2,644	610	448
7月	2,838	605	765
8月	3,666	616	981
9月	3,287	780	853
10月	3,214	708	626
11月	4,691	950	1,219
12月	3,052	422	667
1月	2,220	303	403
2月	3,122	418	461
3月	3,416	526	615
合計	38,275	7,047	7,781



2 主な出来事と来館者

【長崎歴史文化博物館】

月日	内容
4月7日(金)	釜山市文化観光局長来館
4月15日(土)	「ジブリの大博覧会」開幕
4月18日(火)	特集展示「新収蔵品展」開幕
4月24日(月)	入館者600万人セレモニー
4月30日(日)	ジャン・マチューボネル在京都フランス総領事来館
6月20日(火)	ベトナム・クアンナム省代表団来館
6月28日(水)	特集展示「長崎べっ甲」開幕
7月4日(火)	榊晃弘写真展「中国の古橋～悠久の時を超えて～」開幕
7月15日(土)	「チームラボアイランドー学ぶ！未来の遊園地 in 長崎ー」開幕
7月18日(火)	市川森一脚本賞受賞祝賀会
8月5日(土)	長崎奉行所夏まつり
9月6日(水)	特集展示「くんち三八三年展」開幕
9月7日(木)	「あの頃君は若かった企画」開催
9月17日(日)	第23回 長崎奉行所新内寄席 落語と新内の会
9月19日(火)	故・大堀哲館長を偲ぶ会
10月7日(土)	「ロシア科学アカデミー図書館所蔵 川原慶賀の植物図譜」開幕
10月17日(火)	特集展示「慶賀と融思」開催
10月23日(月)	武漢博物館職員研修
11月3日(金・祝)	開館記念日
11月11日(土)	オランダ国立自然史博物館館長夫妻 来館
11月16日(木)	長崎県・福建省友好省締結35周年記念 福建省泉州海外交通史博物館所品展 「海のシルクロードーザイトン(刺桐)の帆影ー」開会式

11月23日（木・祝）	ライデン国立民族学博物館館長スホーデルヴールド氏来館 オランダ大使館主催レセプション
12月9日（土）	ダウン症の女流書家「金澤翔子書展 共に生きる」開幕
12月17日（日）	金澤翔子席上揮毫会&金澤泰子講演会開催
1月1日（月・祝）	金澤翔子席上揮毫会&金澤泰子講演会開催
1月17日（水）	特集展示「渡辺鶴洲」開幕
2月3日（土）	奉行所節分豆まき開催
3月17日（土）	徳川記念財団徳川家広氏来館
3月20日（火）	特集展示「花の宴」開幕

【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

月日	内容
4月29日（土）	開館3周年記念コンサート
7月3日（月）	東海貿易旅行事業部 小主人報中日交流団来館
8月22日（火）	日中「孫文・梅屋庄吉交流塾」来館
9月16日（土）～17日（日）	長崎居留地まつり2017関連イベント開催
10月20日（金）	中国大学生友好交流訪日団来館
11月1日（水）～ 11月30日（木）	孫文・梅屋庄吉友情月間 県民無料招待
11月19日（日）	読書感想文コンクール表彰式 孫文・梅屋庄吉友情月間 「王曉東」中国琵琶コンサート
2月16日（金）～ 3月4日（日）	ランタンフェスティバル 夜間特別開館・県民無料招待
2月25日（日）	ランタンフェスティバル 二胡コンサート

3 貸館・貸室

■平成29年度 貸し施設状況（有料）

	件数	人数
ホール	93	8,854
イベントの間	78	2,245
会議室	120	2,307
講座室	140	4,137
その他（イベント広場、企画展示室等）	23	16,731
合計	454	34,274

10 収 支

【長崎歴史文化博物館】 〈負担金事業〉

単位：円

		協定予算額 ①	実績額 ②	予算との差異 ②-①
収入 合計		356,050,000	356,489,357	+ 439,357
設置者負担金		355,485,000	355,485,000	± 0
利用者負担金収入		565,000	562,700	▲ 2,300
指定管理者負担金		0	441,657	+ 441,657
支出 合計		356,050,000	356,489,357	+ 439,357
管理運営人件費		127,108,000	117,572,875	▲ 9,535,125
運営事業費	長崎学生涯学習支援事業	16,400,000	13,700,662	▲ 2,699,338
	調査研究事業	15,675,000	22,239,196	+ 6,564,196
光熱水費		72,100,000	69,895,925	▲ 2,204,075
維持管理費	施設設備保守点検業務	47,220,000	49,593,406	+ 2,373,406
	清掃、警備、樹木管理、修繕業務	38,919,000	44,936,843	+ 6,017,843
	受付案内業務	34,560,000	34,559,934	▲ 66
	発券機、車両リース	4,068,000	3,990,516	▲ 77,484
負担金事業収支		0	0	± 0

〈利用料金及びその他自主事業〉

単位：円

		予算額 ①	実績額 ②	予算との差異 ②-①
収入 合計		142,104,000	186,665,430	44,561,430
観覧料	常設展観覧	21,538,000	23,715,821	2,177,821
	企画展観覧	59,816,000	80,194,781	20,378,781
	友の会	1,500,000	1,465,000	▲ 35,000
	協賛金等収入	0	4,959,166	4,959,166
その他利用料金	駐車場収入	8,400,000	13,143,150	4,743,150
	施設貸し出し収入	3,600,000	12,611,372	9,011,372
ミュージアムショップ収入		30,375,000	33,132,660	2,757,660
飲食施設収入		16,875,000	17,443,480	568,480
支出 合計		134,236,000	152,999,631	18,763,631
展覧会事業費	常設展示事業費	2,665,000	4,203,131	1,538,131
	展覧会・企画展事業費	58,935,000	74,305,865	15,370,865
業務経費	広報費	4,800,000	2,327,841	▲ 2,472,159
	営業・マーケティング経費	2,434,000	2,247,176	▲ 186,824
	駐車場運営費	1,044,000	822,164	▲ 221,836
	その他利用料金事業	17,902,000	18,149,686	247,686
ミュージアムショップ営業支出		27,344,000	30,553,227	3,209,227
飲食施設営業支出		19,112,000	20,390,541	1,278,541
利用料金及びその他自主事業 収支		7,868,000	33,665,799	25,797,799

【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

〈負担金事業〉

単位：円

		協定予算額 記念館+ミュージアム	実績額 記念館+ミュージアム	予算との差異 記念館+ミュージアム
収入 合計		18,334,000	18,315,114	▲ 18,886
設置者負担金		18,334,000	18,315,114	▲ 18,886
利用者負担金収入		0	0	±0
指定管理者負担金		0		±0
支出 合計		19,934,000	19,506,304	▲ 427,696
管理運営人件費		11,450,000	12,525,982	+ 1,075,982
運営事業費		3,175,000	1,347,564	▲ 1,827,436
光熱水費		2,350,000	2,246,874	▲ 103,126
維持管理費	施設設備保守点検業務	277,000	556,908	+ 279,908
	清掃、警備、樹木管理、修繕業務	2,682,000	2,828,976	+ 146,976
負担金事業収支		▲ 1,600,000	▲ 1,191,190	+ 408,810

〈利用料金及びその他自主事業〉

単位：円

		予算額 記念館+ミュージアム	実績額 記念館+ミュージアム	予算との差異 記念館+ミュージアム
収入 合計		6,475,000	2,610,356	▲ 3,864,644
観覧料収入		3,900,000	1,122,095	▲ 2,777,905
貸ホール収入		1,600,000	835,636	▲ 764,364
ミュージアムショップ収入		975,000	652,625	▲ 322,375
支出 合計		4,875,000	2,043,162	▲ 2,831,838
展覧会事業費	常設展示事業費	1,800,000	946,646	▲ 853,354
	展覧会・企画展事業費	0	0	0
業務経費	広報・マーケティング費	1,060,000	297,807	▲ 762,193
	その他利用料金事業	1,040,000	319,573	▲ 720,427
ミュージアムショップ営業支出		975,000	479,136	▲ 495,864
利用料金及びその他自主事業 収支		1,600,000	567,194	▲ 1,032,806

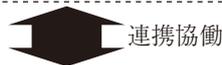
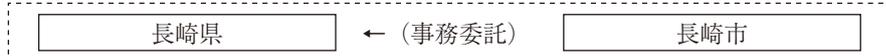
組 織

1 職員

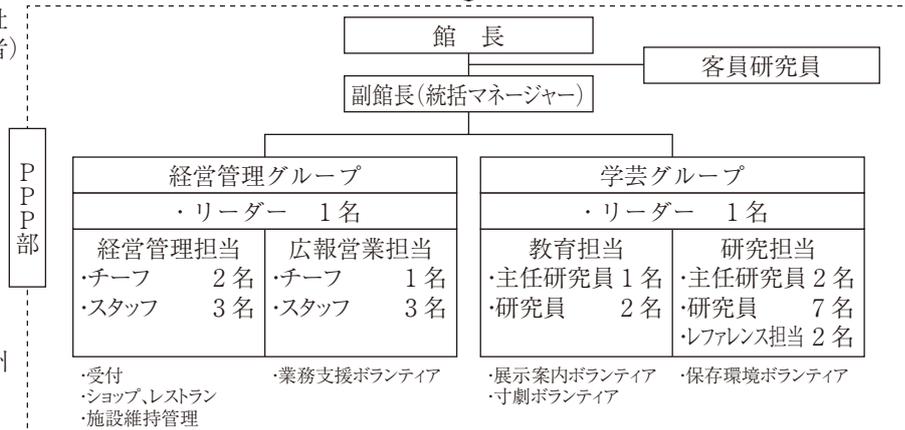
【長崎歴史文化博物館】
平成29年度

長崎歴史文化博物館組織図

・設置者



・乃村工藝社
(指定管理者)

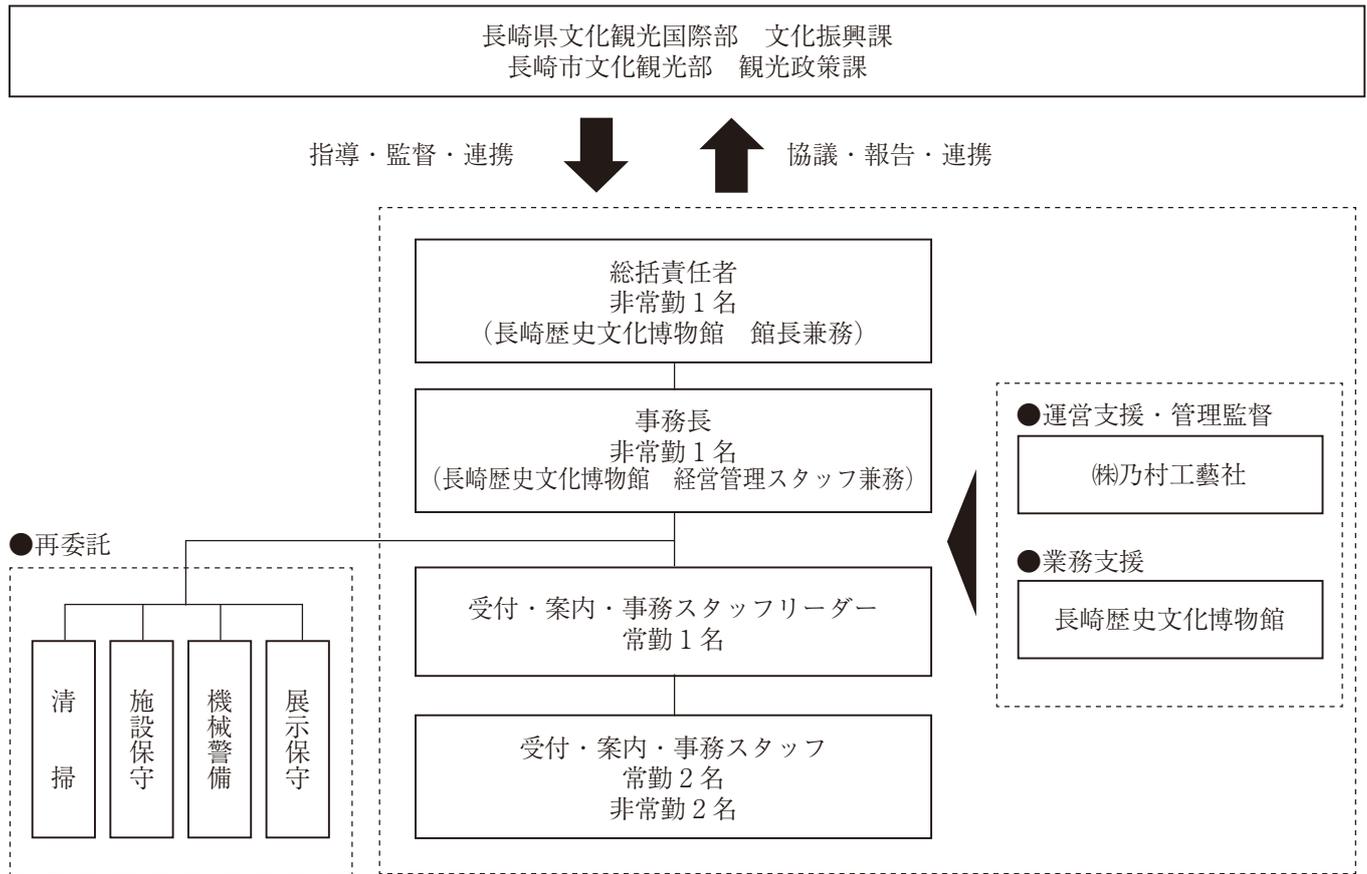


業務委託 JR九州メンテナンス
JTBコミュニケーションズ九州
JTBビジネスサポート九州
銀嶺

〈職員構成〉

館長	1	館長	大堀 哲 (～平成29年 8月)
副館長・統括マネージャー	1	副館長・統括マネージャー	野間 誠二 (平成29年 8月～館長代理)
学芸グループリーダー	1	学芸グループリーダー	竹内 有理
主任研究員	3	主任研究員	久保 憲司
研究員	9	主任研究員	越中 勇
レファレンス	2	研究員	矢田 純子
経営管理グループリーダー	1	研究員	五味 俊晶
チーフ	3	研究員	大塚 俊司
スタッフ	6	研究員	伊藤 大輔
		研究員	大野 和則
		研究員	長岡 枝里 (平成29年 7月～)
		研究員	富川 敦子
合計	27	主任研究員	出口 幹子
		研究員	古豊裕次朗
		研究員	松岡めぐみ
		レファレンス担当	道下 舞子
		レファレンス担当	溝越 節子
		経営管理グループリーダー	山崎 竜太
		チーフ	松尾 純也
		チーフ	真崎 俊介
		チーフ	濱崎 正晴
		スタッフ	木原 政樹
		スタッフ	有馬由紀子
		スタッフ	境 陽子
		スタッフ	永田喜代子
		スタッフ	大石 美織
		スタッフ	前田 真希

【長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】



〈職員構成〉

総括責任者	1
事務長	1
受付・案内・事務スタッフリーダー	1
スタッフ (常勤)	2
スタッフ (非常勤)	2
合計	7

総括責任者 (館長兼務)	大堀 哲 (～平成29年8月) 野間 誠二 (平成29年8月～)
事務長 (兼務)	真崎 俊介
受付・案内・事務スタッフリーダー	本村 明子
スタッフ	板倉 加奈
スタッフ	池田 憲彦
スタッフ	金氣 奈々美
スタッフ	中島 恵 (～平成29年9月)
スタッフ	藤瀬 紀子 (平成29年9月～)

2 友の会

○平成29年度

個人会員	153人
賛助会員	13団体

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
個人会員	276人	367人	287人	148人	140人	189人	180人	178人	199人
賛助会員	23団体	25団体	7団体	14団体	22団体	11団体	14団体	13団体	13団体

賛助会員

(平成29年度)

アイティーアイ株式会社 JR九州メンテナンス株式会社 有限会社葵巧芸社 崎永海運株式会社 有限会社藤勝苑 ザ・ホテル長崎BWプレミアコレクション 扇精光ホールディングス株式会社 長崎空港ビルディング株式会社 株式会社NDKCOM 株式会社JTBビジネスサポート九州 ほか

本年度も友の会会員向けの企画展特別鑑賞会を実施し、会員特典の充実を図った。結果として企画展への動員にもつなげることができた。

10月18日(水)

「川原慶賀の植物図譜」解説

講師：五味俊晶（当館研究員）

〈個人会員〉

○年会費 5,000円

○有効期間 1年間

○特典

1. 常設展を無料でご覧いただけます。
2. 当館主催企画展等無料でご覧いただけます。
3. 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムを無料でご覧いただけます。
4. 「長崎れきぶんNEWS」を年4回お届けいたします。
5. 館内ミュージアムショップで1割引のお買い物ができます。
6. 館内レストランは1割引でご利用いただけます。
7. 当館主催の企画展の開会式にご招待いたします。
8. 各種催しのご案内を送付いたします。
9. 佐賀宇宙科学館に団体料金で入場できます。
※常設展のみ
10. 壱岐市立一支国博物館に割引で入場できます。
※常設展のみ
11. 長崎県美術館主催の企画・常設展を団体割引料金でご覧いただけます。
12. 大分県立美術館主催の企画・常設展を団体割引料金でご覧いただけます。

〈賛助会員〉

○年会費 1口 50,000円

○有効期間 1年間

○特典

1. 会員証のご提示により同伴1名まで常設展及び当館主催企画展を無料でご覧いただけます。
2. 当館主催企画展チケット、1口50枚をお渡しいたします。
常設展チケット、1口30枚をお渡しいたします。
3. 当館主催の企画展の開会式に1名ご招待いたします。
4. 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムを無料でご覧いただけます。
5. 「長崎れきぶんNEWS」を年4回お届けいたします。
6. 館内ミュージアムショップで1割引のお買い物ができます。
7. 館内レストランは1割引でご利用いただけます。
8. 佐賀宇宙科学館に団体料金で入場できます。
※常設展のみ
9. 壱岐市立一支国博物館に割引で入場できます。
※常設展のみ
10. 館内貸室は2割引でご利用できます。
11. 1階エントランスにて賛助会員名を掲示させていただきます。
12. 長崎県美術館主催の企画・常設展を団体割引料金でご覧いただけます。
13. 大分県立美術館主催の企画・常設展を団体割引料金でご覧いただけます。

1 長崎歴史文化博物館

○建築概要

館名 長崎歴史文化博物館 Nagasaki Museum of History and Culture
 設置者 長崎県、長崎市
 運営者 指定管理者（株）乃村工藝社

（指定期間：平成28年4月1日～平成34年3月31日 6年間）

博物館報分類 相当施設

開館年月日 平成17年11月3日

所在地 〒850-0007 長崎県長崎市立山1丁目1-1

Tel：095-818-8366 Fax：095-818-8407

建築構造 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造、3階建

建築設計 （株）黒川紀章建築都市設計事務所

建築施工 竹中・親和・古賀特定建設工事共同企業体

展示設計施工 （株）乃村工藝社

敷地面積 14,413㎡

建築面積 5,091㎡

延床面積 13,309㎡（駐車場2,581㎡を含む）

建築工事 平成15年7月19日～平成17年8月31日

展示工事 平成15年10月3日～平成17年8月31日

総事業費 約80億円（長崎県：長崎市＝2：1）県53億円・市27億円



施設面積

展示関係	常設展示室	1,273.3㎡	教育普及関係	資料閲覧室/長崎学相談コーナー	140.0㎡
	長崎奉行所展示室	380.6㎡		閉架書庫	114.2㎡
	長崎奉行所立山役所（木造部分）	494.6㎡		ホール	178.3㎡
	企画展示室	1,030.8㎡		講座室	66.2㎡
収蔵関係	収蔵庫1	491.0㎡	調査研究関係	ボランティア室	47.1㎡
	収蔵庫2	158.5㎡		学芸資料室・情報処理室	175.9㎡
	収蔵庫前室	88.4㎡		研究室・資料整理室	92.4㎡
	文書収蔵庫	312.9㎡		外来研究室	37.9㎡
	文書収蔵庫前室	26.0㎡			

設備概要

電気：高圧受電（6600V）トランスで低圧変換後各EPSに配電

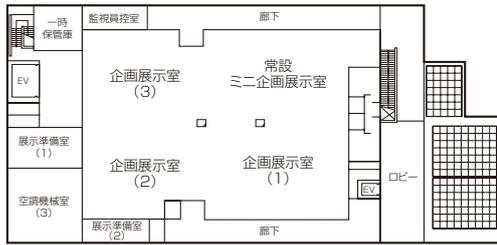
給排水：上水/雨水処理2系統加圧直送給水方式、汚水排水/屋内外合流方式・公共下水道放流

消火：消火器とハロゲン化合物消火設備

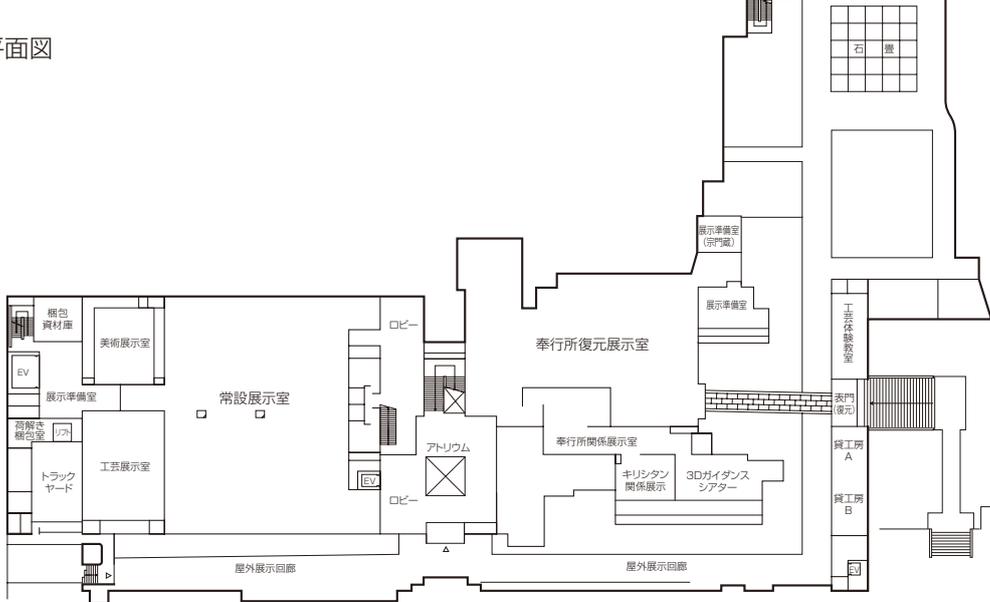
空調設備：熱源/ガス炊吸収冷温水発生機

空調方式：エアハンドリングユニット 定風量単一ダクト方式、中央監視システム

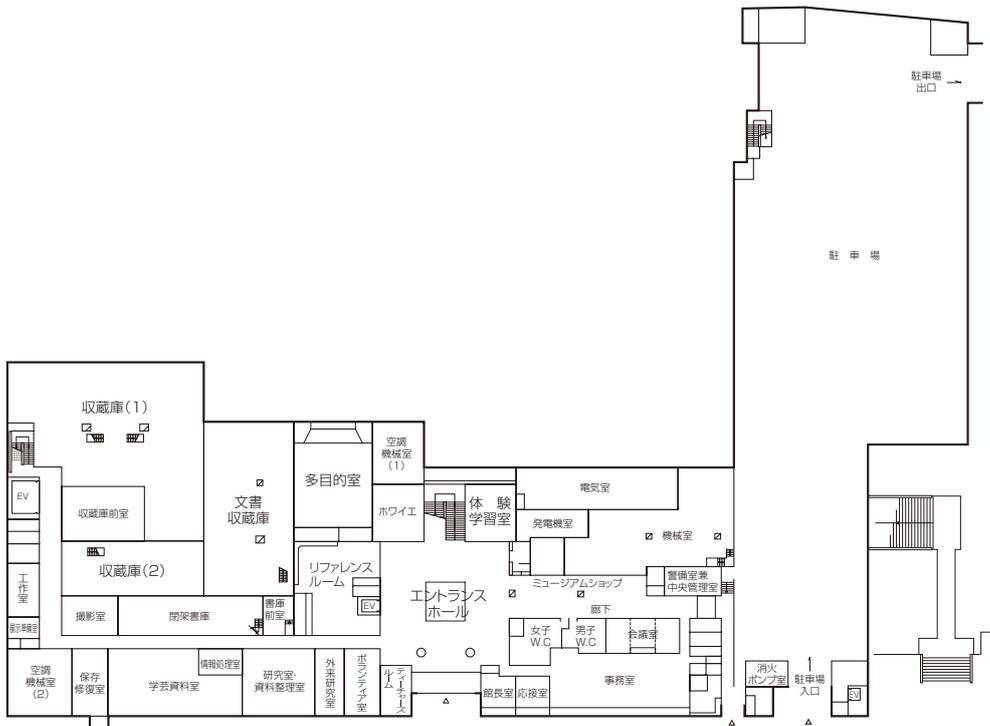
○施設平面図



2階平面図



1階平面図

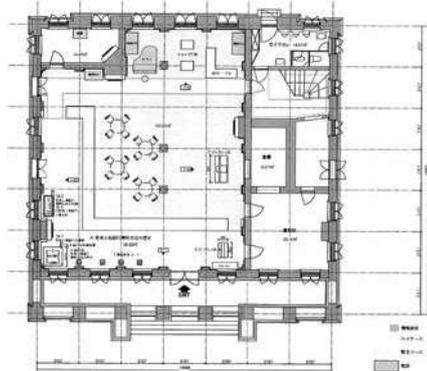


地下1階平面図

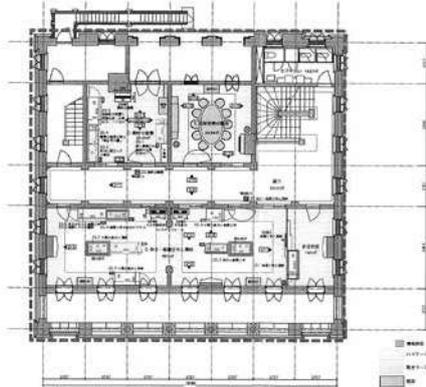
2 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

○施設平面図 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館

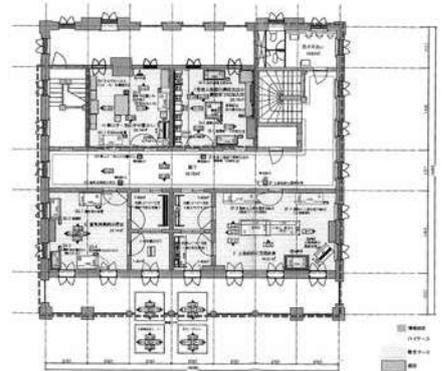
1 F
(施設名:長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館)



2 F
(施設名:長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)



3 F
(施設名:長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)



○長崎近代史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム各室説明

	記念館または ミュージアムの別	室名	用途	床面積 (m ²)	天井高 (cm)	床	壁	天井
1F	記	ホール	展示	58.92	470	石・木板	漆喰	漆喰
	記	ホール	ホール	149.29	470	木板	漆喰	漆喰
	記	事務室	事務室	29.74	470	木板	漆喰	漆喰
	記	支店長室	応接室	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	男子手洗い	トイレ	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	階段室	階段室	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	倉庫	倉庫	12.07	470	木板	漆喰	漆喰
	記	エントランス (裏口)	エントランス (裏口)	12.09	470	木板	漆喰	漆喰
2F	ミュ	多目的室	多目的室	14.9	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	孫文・梅屋庄吉と長崎	展示	88.9	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	応接室兼会議室	展示	29.64	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	長崎の華僑 (華人)	展示	29.64	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	廊下	廊下	60.53	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	女子手洗い	トイレ	14.87	380	石	漆喰	漆喰
	ミュ	ボランティア室	ボランティアスタッフ控え室	14.87	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	階段室	階段	14.58	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	ベランダ (国道側)		52.05	380	塗膜舗装	石	漆喰
ミュ	ベランダ (裏側)		22.3	380	塗膜舗装	石	漆喰	
3F	ミュ	上海航路と国際通信	展示	44.61	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	貿易港長崎の歴史	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー 1	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー 2	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー 3	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	クローゼット	クローゼット	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	廊下	廊下	56.72	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	男子手洗い	トイレ	14.87	380	石	漆喰	漆喰
	ミュ	階段室	階段	14.58	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	ベランダ (国道側)		52.05	380	塗膜舗装	石	漆喰
	記	香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	記	東山手・南山手の暮らし	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	記	ベランダ (裏側)		29.74	380	塗膜舗装	漆喰	漆喰
記	倉庫	倉庫	7.43	380	木版	漆喰	漆喰	

※参考までに「記念館」の部分も記載

13 関連法規

○長崎歴史文化博物館条例

平成16年10月15日
長崎県条例第56号

長崎歴史文化博物館条例をここに公布する。

長崎歴史文化博物館条例

(設置)

第1条 貴重な長崎の歴史及び文化に関する資料（以下「資料」という。）の観覧及び学習の機会を提供することを通じて、情報の交流と文化活動の活性化を図り、もって長崎の学術及び文化の発展並びに地域の振興に寄与するため、長崎県は長崎市と共同して長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という。）を長崎市に設置する。

(事業)

第2条 博物館は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行うものとする。

- (1) 資料の収集、保管、修理、展示及び利用に関する事業
- (2) 資料に係る情報の提供に関する事業
- (3) 資料に係る調査及び研究に関する事業
- (4) 生涯学習に対応した講演会、講座等に関する事業
- (5) 広報、出版等の普及活動に関する事業
- (6) 学校との連携に関する事業
- (7) 他の博物館、美術館等との連携を図る事業
- (8) 前各号に掲げる事業の企画その他この条例の目的を達成するために必要な事業

(博物館の管理)

第3条 博物館の管理は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、法人その他の団体であつて知事が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に行わせるものとする。

(指定管理者の業務)

第4条 指定管理者は、次の各号に掲げる業務を行うものとする。

- (1) 博物館の利用の許可に関する業務
- (2) 博物館の利用に係る利用料金に関する業務
- (3) 博物館施設、その附属設備等の維持及び修繕に関する業務
- (4) 第2条各号に掲げる事業に関する業務（同条第1号に掲げる事業にあつては、その決定に係る知事の権限に属するものを除く。）
- (5) 前各号に掲げるもののほか、この条例の目的を達成するために必要な業務

(指定管理者の指定の手續)

第5条 第3条の規定による指定を受けようとするものは、申請書に次の各号に掲げる書類を添えて、知事に対しその定める時期までに提出しなければならない。

- (1) 博物館の管理運営に関する事業計画書
- (2) 前号に掲げるもののほか、規則で定める書類

(指定管理者の指定の基準)

第6条 知事は、前条の規定による申請があつたときは、次の各号に掲げる基準により指定管理者の候補を選定し、議会の議決を経て指定管理者の指定をするものとする。

- (1) 事業計画書等の内容が、住民の公平な利用を確保できるものであること。
- (2) 事業計画書等の内容が、第4条各号に掲げる業務を行うことにより、博物館の効用を最大限に発揮させるとともに、その管理運営に係る経費の縮減を図ることができるものであること。
- (3) 指定を受けようとするものが有する物的能力及び人的能力が、事業計画書に沿った博物館の管理運営を安定して行うことができるものであること。
- (4) この条例の目的に照らして、長崎県との連携が十分に図られるものであること。
- (5) 県内に事務所を有する法人であること。

(開館日)

第7条 博物館は、指定管理者が定める月に1回の施設の保守点検等のための休館日を除き開館するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、指定管理者は、必要があると認めるときは、知事の承認を得て、臨時に休館日に開館し、又は休館日以外の日に休館することができる。

(開館時間)

第8条 博物館の開館時間は、規則で定める。

(利用の許可等)

第9条 博物館を利用しようとする者は、あらかじめ指定管理者の許可を受けなければならない。

2 指定管理者は、前項の許可を受けようとする者の利用が次の各号のいずれかに該当するときは、当該利用の許可をしてはならない。

- (1) 公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあると認められるとき。
- (2) 集団的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。
- (3) 資料、博物館施設、その附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるとき。
- (4) 前各号に掲げるもののほか、博物館の管理運営上支障があると認められるとき。

3 指定管理者は、第1項の許可に、博物館の管理運営上必要な範囲内で条件を附することができる。

4 第1項の許可を受けた者(以下「利用者」という。)は、その権利を第三者に譲渡し、若しくは担保に供し、又は許可を受けた場所の全部若しくは一部を転貸してはならない。

(利用の許可の取消及び利用の中止)

第10条 指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当するときは、利用の許可を取り消し、又はその利用を中止させることができる。

- (1) その利用が前条第2項各号のいずれかに該当することが明らかになったとき。
- (2) 前条第3項の規定による条件に違反したとき。
- (3) 前条第4項の規定に違反したとき。
- (4) 虚偽その他不正な行為により前条第1項の許可を受けたとき。
- (5) 公益上やむを得ない事由が生じたとき。

(利用許可事項の変更)

第11条 利用者が第9条第1項の規定により許可を受けた事項を変更し、又は利用を中止しようとするときは、指定管理者の承認を受けなければならない。

(利用料金)

第12条 利用者は、その利用に係る利用料金を納めなければならない。

- 2 指定管理者は、この条例の定めるところにより、利用料金を定めるものとする。
- 3 指定管理者は、利用料金を定める場合は、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。これを変更しようとする場合も、同様とする。
- 4 知事は、前項の規定により承認の申請があった場合において、当該申請に係る利用料金が博物館と規模、形態等において類似の博物館の同種料金と比較して、均衡のとれたものであると認めるときは、承認をするものとする。
- 5 利用料金は、指定管理者の収入とする。

(利用料金の減免)

第13条 指定管理者は、公益上その他特別の理由があると認めるときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。

(利用料金の還付)

第14条 指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当するときは、利用料金の全部又は一部を還付することができる。

- (1) 第10条第5号の規定に該当することを理由として、同条の規定により利用の許可を取り消され、又はその利用を中止されたとき。
- (2) 利用者の責めに帰することができない理由により、第11条の規定による利用の許可の変更又はその利用の中止に係る承認を受けたとき。

(原状回復)

第15条 利用者は、博物館の利用を終了したとき又は第10条各号のいずれかの規定に該当することにより利用の許可を取り消され、若しくは利用を中止させられたときは、速やかに原状に回復しなければならない。

(損害賠償等)

第16条 資料、博物館施設、その附属設備等をき損し、又は滅失した者は、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

第17条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理運営に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して1年2月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。ただし、第2条から第6条までの規定及び第17条の規定は公布の日から、第9条から第14条までの規定は公布の日から起算して1年を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

(平成17年規則第69号で附則本文に規定する規則は平成17年11月3日から施行)

(平成17年規則第69号でただし書に規定する規則は平成17年8月5日から施行)

○長崎歴史文化博物館条例

平成16年9月30日

長崎市条例第145号

(設置)

第1条 本市は、長崎の歴史及び文化に関する資料を収集し、保存し、及び展示して市民の利用に供し、あわせてこれらの資料に関する調査研究を行うとともに、長崎の歴史及び文化に関する情報及び交流の場を提供し、もつて学術及び文化の発展に寄与するため、長崎県と共同で長崎歴史文化博物館を長崎市立山1丁目1番1号に設ける。

2 長崎歴史文化博物館に長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムを、長崎市旧居留地建造物条例（平成6年長崎市条例第17号）第3条の表旧香港上海銀行長崎支店の項に規定する位置に設ける。

（平25条72・一部改正）

(事務の委託)

第2条 地方自治法（昭和22年法律第67号）第252条の14第1項の規定により、長崎歴史文化博物館に関する事務を長崎県に委託する。

附 則

この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

（平成17年教育委員会規則第7号で平成17年11月3日から施行）

附 則（平成25年12月25日条例第72号）

この条例は、平成26年4月26日から施行する。

○長崎歴史文化博物館条例施行規則

平成17年8月5日
長崎県規則第68号

長崎歴史博物館条例施行規則をここに公布する。

長崎歴史文化博物館条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、長崎歴史文化博物館条例（平成16年長崎県条例第56号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(指定申請)

第2条 条例第5条に規定する申請書は、長崎歴史文化博物館指定管理者指定申請書（別紙様式第1号）によるものとする。

2 条例第5条第1号に規定する事業計画書は、長崎歴史文化博物館に係る次に掲げる事項を記載するものとする。

- (1) 長崎歴史文化博物館の管理運営方針に関する事項
- (2) 中期計画に関する事項
- (3) 事業項目及びその内容に関する事項
- (4) 収支計画に関する事項
- (5) 組織及び人員に関する事項
- (6) 前各号に掲げるもののほか、知事が必要と認める事項

3 条例第5条第2号に規定する規則で定める書類は、次のとおりとする。

- (1) 定款又は寄附行為及び登記事項証明書
- (2) 役員の名簿及び履歴書
- (3) 団体の概要に関する書類
- (4) 前各号に掲げるもののほか、知事が必要と認める書類

(開館時間)

第3条 条例第8条に規定する博物館の開館時間は、午前8時30分から午後9時までとする。ただし、指定管理者は、必要があると認めるときは、知事の承認を得て、これを変更することができる。

(その他)

第4条 この規則の施行に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。ただし、第3条の規定は平成17年11月3日から施行する。

別紙様式第1号

長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの 管理運営に関する基本協定書

長崎県（以下「甲」という。）と長崎歴史文化博物館条例（平成16年10月15日付長崎県条例第56号、以下「条例」という。）第3条の規定に基づき指定管理者として指定する株式会社乃村工藝社（以下「乙」という。）とは、長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理にあたり、次のとおり基本協定を締結する。

（趣旨）

第1条 この協定は、長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムにおいて乙が行う指定管理者の業務（以下「指定管理業務」という。）の遂行にあたり、必要な基本的事項を定めることを目的とする。

（管理運営を行う施設等）

第2条 甲は乙に次の施設等（以下「施設等」という。）の管理運営業務を委任する。

（1）長崎歴史文化博物館

ア 名称 長崎歴史文化博物館

イ 所在地 長崎市立山1丁目1番1号

ウ 施設等 別添図面の範囲の土地（植栽を含む）、建物、付帯設備及び別に甲が提示する物品台帳登載の物品

（2）長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

ア 名称 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

イ 所在地 長崎市松が枝4番27号

ウ 施設等 記念館（3階建て）の2階、3階の一部、（別添配置図及び「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム各室説明」のとおり）

（指定期間）

第3条 長崎歴史文化博物館の指定管理期間は、平成28年4月1日から平成34年3月31日までとする。

（事業年度）

第4条 指定管理期間は、各年4月1日から翌年3月31日までを一事業年度として区分する。

（使命、基本理念及び基本的性格）

第5条 長崎歴史文化博物館に課せられた使命は、別紙1「長崎歴史文化博物館の使命」及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの基本理念及び基本的な性格は、別紙2「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営に関する基本理念及び基本的な性格」のとおりであり、指定管理者はこの使命の達成に努めなければならない。

（指定管理者の業務範囲）

第6条 条例第4条に基づく、乙の指定管理業務の範囲は、別紙3「長崎歴史文化博物館指定管理業務の範囲」及び別紙4「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム指定管理業務の範囲」のとおりとする。

（施設等の利用）

第7条 甲は、指定管理業務を遂行するために必要な施設等を、無償で乙に利用させるものとする。

（法令等の遵守）

第8条 乙は、指定管理業務の遂行にあたっては、次に掲げる法令等を遵守しなければならない。

（1）地方自治法

（2）文化財保護法

（3）長崎歴史文化博物館条例

（4）長崎歴史文化博物館条例施行規則

（5）労働基準法

（6）その他、当該指定管理業務の遂行に関連する法令等及び長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムに関し議会の議決した事項

（基本的遵守事項）

第9条 乙は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

（1）指定管理業務の遂行にあたっては、善良なる管理者の注意義務をもってあたらなくてはならない。

（2）公の施設として、住民の公平かつ平等な利用を確保しなければならない。

（3）長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営にあたっては、重要文化財の中に設置されていることに鑑み、保存に影響を及ぼす行為をしてはならない。

(事業計画)

第10条 乙は、甲との協議に基づき、事業年度ごとに事業計画を策定する。

2 事業計画の内容については、事業年度ごとに細目協定として締結するものとする。

3 乙は事業計画に沿って、指定管理業務を実施するものとする。

4 乙が事業計画を変更しようとするときは、事前に甲と協議するものとする。

5 乙は毎年3ヵ年の事業計画を策定し、甲に提示するものとする。

(利用の許可に関する事項)

第11条 乙は、条例第9条及び第10条並びに第11条の規定に基づき、利用許可事務を行うものとする。

(開館日)

第12条 乙は、条例第7条第2項の規定に基づき、月に1回の施設の保守点検等のための休館日以外の日に休館する場合、又は臨時に休館日に開館する場合は知事への承認申請を行わなければならない。

(利用料金・利用料金の減免)

第13条 利用料金とは施設等の観覧料金及び使用料金を指し、乙が収受する。

2 乙は、条例第12条第3項の規定に基づき、利用料金について知事への承認申請を行わなければならない。

3 乙は、条例第13条の規定に基づき、利用料金を減額し、又は免除することができる。

(その他事業)

第14条 乙は条例第2条第8項の規定に基づき、ミュージアムショップや飲食施設をはじめとした条例の目的を達成するために必要なその他の事業（以下「その他自主事業」という。）を行うことができる。

2 前項の収入については乙が収受する。

(管理に要する経費の負担)

第15条 甲は、乙に対し、乙が行う指定管理業務の遂行に要する事業経費のうち、利用料金及びその他自主事業収入を適用しない経費（以下「負担金」という。）を負担する。

2 利用料金及びその他自主事業収入を適用する経費ならびに、負担金の内容区分については、別紙3「事業経費区分表」のとおりとする。

(負担金の支弁方法等)

第16条 負担金は、事業年度ごとに支弁するものとし、その額及び支弁方法については、毎事業年度前に、事業計画の内容等を考慮し、甲乙協議のうえ、事業年度ごとに締結する細目協定により定める。

(リスク分担)

第17条 指定管理業務に関する甲と乙のリスク分担については、別紙4「リスク分担表」のとおりとする。

2 前項に定める事項以外の不測のリスクが生じた場合は、甲乙協議のうえでリスク分担を決定する。

(個人情報保護)

第18条 乙は、長崎県個人情報保護条例（平成16年3月23日付長崎県条例第3号）第11条第4項の規定に基づき、指定管理業務を行うため個人情報を取り扱う場合は、別紙5「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない。

2 乙が、指定管理者業務の遂行にあたり、その一部を業務委託する場合には、個人情報取扱特記事項第7の規定に基づき、予め甲の承認を得ること。

(業務報告)

第19条 乙は、毎日閉館後に次に掲げる事項を甲に報告するものとする。

(1) 入館者数、前日の売上

(2) 実施した事業の内容及び実績

2 前項のほか、主要な事業の実績について必要な都度、乙は甲に報告するものとする。

(事業報告)

第20条 乙は、毎事業年度終了後、指定期日までに管理業務に係る事業報告書を甲に提出し、その承認を得なければならない。

2 前項の事業報告に記載する事項及び提出指定期日は、次のとおりとする。

(1) 指定管理業務の実施状況：毎事業年度終了後1ヶ月以内

(2) 施設の利用状況：毎事業年度終了後1ヶ月以内

(3) 利用料金及びその他自主事業の収入見込、支出の実績見込：毎事業年度終了後1ヶ月以内

(4) 負担金の実績：毎事業年度終了後7日以内

(事業評価)

第21条 乙は、毎事業年度、事業分野の各項目毎に目標値を設定し、実績等をもとに自己評価を行い、毎事業年度終了後、2ヶ月以内に事業評価報告書を甲に提出しなければならない。

(事故の報告)

第22条 乙は、指定管理業務の遂行等において、事故が発生したときは、これを甲に速やかに報告しなければならない。

(損害賠償)

第23条 乙は、指定管理業務の遂行にあたり、乙の責めに帰すべき事由により、甲又は第三者に損害を与えた場合は、その損害を賠償しなければならない。

(権利の譲渡の禁止)

第24条 乙は、この協定により生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し、若しくは継承させ、又は権利を担保に供することはできない。

2 乙は、その業務の全てを再委託することはできない。ただし、その業務の一部について、甲の承諾を得たうえで、業務委託を行うことができる。

(指定管理者への指示)

第25条 甲は、長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理の適正を期するため、乙に対して指定管理業務及び経理の状況に関し報告を求め、実地について調査及び評価を行い、又は必要な指示をすることができる。

(指定管理者の指定の取消し)

第26条 地方自治法第244条の2第11項の規定に基づき、乙が、前条の指示に従わないとき、その他乙による管理を継続することが適当でないと認めるときは、その指定を取り消し、又は期間を定めて指定管理業務の全部又は一部の停止を命ずることができる。

2 乙は、前項の規定により、指定を取り消された場合には、第15条に定める指定管理者負担金を返還しなければならない。また、前項の規定により、期間を定めて管理業務の全部又は一部の停止を命じられた場合は、当該停止期間中の経費相当分について、これを甲へ返還しなければならない。

(指定期間終了に伴う原状回復)

第27条 乙は、指定期間の満了又は指定の取消しにより長崎歴史文化博物館の指定管理業務が終了したときは、速やかに原状に回復のうえ、甲に返還するものとする。

(情報公開について)

第28条 乙は、指定管理業務の遂行にあたって、作成し、又は取得した文書、図面及び電磁的記録（電子的方式）、磁気的方式その他人の知覚によって認識することができない方式で作られた記録をいう。）であって、乙の従業員が組織的に用いるものとして、乙が保有しているものについて、乙が別に定める情報開示基準により、開示するものとする。

2 乙は、前項の情報開示基準を定めるにあたっては、甲と協議して定めるものとする。

(疑義の決定)

第29条 この協定に関して、疑義が生じたときは、甲乙協議して定めるものとする。

この協定の成立を証明するため、本書2通を作成し、甲乙が記名押印のうえ、各自1通を保有するものとする。

平成28年3月30日

甲 長崎市江戸町2番13号
長崎県
長崎県知事 中村 法道

乙 東京都港区台場2丁目3番4号
株式会社 乃村工藝社
代表取締役社長 榎本 修次

長崎歴史文化博物館の使命

長崎歴史文化博物館は、長崎県総合計画チャレンジ2020において「交流でにぎわう長崎県」という基本戦略を推進するため、長崎の歴史・文化の魅力を発信する拠点施設として具体的に位置づけられるとともに、長崎市第四次総合計画においては「個性輝く世界都市・希望あふれる人間都市」実現のための重要な施策として位置づけられている。この基本理念・施策を実現するために長崎歴史文化博物館は、歴史資料の保存・研究・展示という基本的な使命の遂行に加え、従来型の博物館像にとらわれず、地域に求められている重要な機能のひとつであるという認識のもと、中長期的なビジョンに沿って、長崎独自の歴史や文化を整理・編集し、地域の魅力として発信し、現在及び未来に生きる県民・市民ひとりひとりの豊かな暮らしの実現と地域の活性化に努めなければなりません。長崎歴史文化博物館に課せられた使命は、下記1～10のとおりである。

使命1. 多くの人に鑑賞・学習・体験の機会を提供する

海外交流史を中心とする常設展示室においては、館が所蔵するコレクションや他館等から借用している資料を活用し、初めての来館者からヘビーユーザーまで、誰がいつ来ても本県独自の歴史・文化に親しみ楽しく学べるよう充実した展示を行う。企画展示室においては、県民ニーズに沿った展覧会と、専門的かつ質の高い展覧会をバランスよく開催すること。レファレンスサービスにおいても、館の資料や情報等の的確かつ円滑な提供に努めること。また、展示室以外の施設やスペースにおいても、長崎の歴史・文化の魅力に触れることのできる活用策を積極的に講じる。

さらに来館がかなわない県民・市民のために、遠隔授業や移動博物館など様々な手法を講じ、一人でも多くの方に長崎の歴史・文化の魅力を再認識する機会を提供する。

使命2. 所蔵資料の保存・管理を適切に行う

県民・市民の財産である貴重な歴史資料を適切に保管、管理、修復するとともに、長崎の歴史のデータバンクとして、それらの情報を必要としている利用者の要望に対して十分にかつ円滑に対応できる体制を整え、資料の価値を最大限に発揮させる。

使命3. 長崎学の研究を推進し、その成果を具体的に地域に還元する

長崎歴史文化博物館と県、市が連携を図り、さらに館外の研究者との相互協力関係のもと充実した研究体制を構築し、長崎に関する歴史・文化の調査、研究を多角的に行う。さらに、その研究成果を様々な形で県民・市民、地域に還元するとともに、地域活性化の様々な取り組みの素材として各方面の活用に応じる。特に、県内各地の歴史・文化を紹介する地域展の開催を通じて、地域間交流による活性化を積極的に促進する。

長崎歴史文化博物館の施設、環境を最大限に活用し、歴史・文化の研究、体験等を通じて県民ひとりひとりが自己実現を図り、豊かな人生を築くための生涯学習の場を提供する。

使命4. 博物館に親しみ、ふるさとに誇りを持つ子どもたちを育てる

長崎歴史文化博物館の施設の活用や貴重な歴史資料の様々な展示により、長崎の歴史の重要さや魅力を子ども達に理解してもらい、長崎に生まれたこと、暮らすことを誇りに思い、長崎への愛着を醸成する取り組みを進める。長崎歴史文化博物館ならではの楽しいユニークな体験を提供する。特に、子どもたちには博物館に行くという習慣を身につけてもらい、成長し大人になったら子どもを連れて博物館に足繁く通う、という好循環を創り出す。また、長崎に暮らす人々にとって、ふるさとを訪れた大切なお客様を招待し長崎の歴史を紹介する場所として愛される施設となるよう努める。

使命5. 交流人口の拡大に寄与する

県、市の活性化の重要なキーワードのひとつに「交流人口の拡大」がある。

長崎独自の歴史の魅力を活かして広く情報発信を行い、長崎を訪れる人々を増やし、長崎の新しい観光地として地域の活性化に寄与する。

使命6. 地域活性化、まちづくりの拠点として活動する

長崎の歴史が持つ魅力を最大限に活用し、さまざまな知識・情報・資料を集積し、創造性を発揮して編集し長崎発の新しい文化を創りだす。このような博物館活動を通じて、コミュニティの維持・再構築を図るとともに、産業化、商品化を視野に入れた歴史・文化のコンテンツ化に積極的に取り組む。

また、長崎の様々な祭りやイベントと連携し、長崎歴史文化博物館はじめ他の文化・観光施設との相乗効果を生み出しながら地域の活性化の拠点として積極的に活動する。

さらに、大学や企業、民間団体と連携し、歴史・文化を活用した地域の活性化や様々な課題への対応ができる体制整備と人材育成に取り組む。

使命7. 県の中核的博物館として県内の博物館や地域の指導・育成に努める

長崎県美術館と連携し、県内の博物館、美術館、資料館、さらに市町など、地域の歴史を活かした活性化に取り組む様々な組織体に対し、中核博物館として協力、指導を行い、県全体及び各地域の歴史による魅力づくり、情報発信などを通じた地域ブランドの向上を図る。

使命8. 新しい運営方針を示し、ビジネスモデルを構築する

緻密なマーケティングと総合的なマネジメントによる博物館運営を行い、効率的な経営と質の高い博物館活動という相反しがちな両面について、高い次元で両立させる。

マネジメントをも熟知した学芸・研究部門と、歴史・文化をも理解している管理部門の両者が、密接な連携を図り、高い相乗効果を発揮することが求められ、そのためには職員の育成も不可欠である。

また、館単独での収支バランスを適正に保つことはもとより、来館者による経済効果、商品開発、本県の地場産地との連携による産業振興など、歴史・文化を切り口とした経済・産業振興上の役割も求められている。

使命9. 建築理念を管理運営に活かす

由緒ある諏訪の森地区に復元された長崎奉行所立山役所の重厚で落ち着いたたたずまいなど、立地条件、設計・デザインの優位性を最大限に活かしたイベントや仕掛けを工夫し、長崎歴史文化博物館そのものを愛するファンを生み出す。

さらにその中から一部の人々にはボランティア活動を通して一人ひとりの生き甲斐を長崎歴史文化博物館に見いだして頂くなど、運営面においても開かれた博物館を具現化する。

使命10. 周辺と一体となった運営を行う

県民・市民の憩いの場である諏訪の森地区など周辺の歴史的地区、さらに近隣の企業・ホテル、地元商店街・自治会、各種団体、大学・学校などと連携し、人が行き交い、楽しさに満ち溢れたまちのにぎわいを創り出す。

(別紙1-2)

長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営に関する 基本理念及び基本的な性格

(1) 基本理念

中国をはじめとする東アジアとの近代交流史を一覧できる拠点として「発信・連携・交流」を基本理念とする。国の重要文化財である「旧香港上海銀行長崎支店の紹介」と、「孫文と梅屋庄吉」の関係、及び二人にとってゆかりの地であり近世以降も重要な役割を果たした「長崎」の近代交流史に関する展示や関連事業を通じて広く情報発信する。また、国内外の博物館等と連携するとともに、県民、市民に開かれ、国内はもとより、中国をはじめ東アジアの要人も訪れる友好のシンボルとなる施設として、今後の友好交流に寄与することを目指す。

(2) 基本的な性格

①魅力的な展示

旧香港上海銀行長崎支店の紹介と、孫文と梅屋庄吉を核とした長崎近代交流史を紹介するとともに、上海航路や国際通信など長崎がその中で果たした役割等についても幅広く紹介する。また常に魅力ある展示とするため、可能な限り実物での展示を行うと同時に、定期的に資料の展示替えを行う。

②生涯学習・教育普及

多くの県民・市民への生涯学習・教育普及の場の一つとして、利用者の要望にあわせて知識・教養を深めることのできる身近な施設を目指す。

③国内外への情報発信

長崎の近代における交流の歴史、中国をはじめとする東アジアに関する情報等はもとより、長崎県内、長崎市内の観光情報等もICT機能を活用しながら発信することを目指す。

※ICT：情報通信技術

④他施設等との連携

資料収集、資料保管、アーカイブ、閲覧、レファレンス機能については、長崎歴史文化博物館が主体となって行う。また、必要に応じ他施設等とも十分な連携を図る。

※アーカイブ：「記録」や「資料」の総称。またそれをまとめて保存すること。その場所、機関。

レファレンス：「資料相談」「資料参照」等のサービス。

⑤調査・研究

上記の事業を進めるため、長崎の近代交流史に関する調査研究については、「長崎学」の拠点施設である長崎歴史文化博物館等で行う。また、県内大学をはじめ、国内外の研究者とも交流し、調査研究の熟度を高める。

※長崎学：県下各地を対象とし、国内外の交流史や文化史など様々な角度から長崎をとらえる学問の総称。

⑥県民、市民参加・憩いの場

多くの県民、市民が訪れ、積極的なボランティアの参加による住民参加型の施設であるとともに、来館者にとって憩いの場となるような施設を目指す。

⑦長崎歴史文化博物館との関係

長崎歴史文化博物館においては、長崎学の推進を一つの使命として調査研究を進め、その成果を具体的に展覧会等を通じて還元しているところである。長崎の近代交流史をテーマとするミュージアムは、長崎歴史文化博物館とともにその展示の場となり、講演や国内外の孫文関係館との交流など、友好交流拠点施設となることを目指す。

(別紙2)

指定管理業務の範囲

1. 長崎歴史文化博物館にかかる指定管理業務の範囲は下記(1)～(13)のとおりとする。

記

(1) 管理運営業務基準への対応

①開館日

開館日は、長崎歴史文化博物館条例第7条の規定に基づき、原則として次に掲げる日を除き、開館するものである。

・指定管理者が定める月1回の施設保守点検等のための休館日

②開館時間

午前8時30分から午後9時までの12時間30分を基本とする。

(常設展示は午前8時30分から午後7時まで)

③公平性の確保

長崎歴史文化博物館の管理運営にあたっては、住民の公平な利用について確保する。

④禁止行為

公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるもの。

集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるもの。

収蔵資料、歴文博施設及びその附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるもの。

⑤人権への配慮

展示や教育普及事業、情報発信、その他全ての博物館活動において、人権の保護に最大限の配慮を行うこと。

⑥管理運営を通じて取得した個人に関する情報の取扱い

指定管理者は、長崎県個人情報保護条例第11条の規定に基づき、別途締結する協定書において、「受託者が講ずべき安全確保の措置」として県が明示した措置を実施するものである。また、個人情報取扱事務に従事している者又は従事していた者は、当該事務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない(退職後もその対象となるものである)。違反した場合は、同条例の罰則規定の適用がある。

⑦情報公開

長崎県情報公開条例第31条の2の規定に基づき、指定管理者が保有する情報のうち、長崎歴史文化博物館の管理に係るものの公開に積極的に努める必要がある。

⑧環境マネジメントシステムへの取組

管理運営にあたっては、県が推進している環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた環境保全の活動に積極的に取り組む必要がある。

⑨危機管理体制の構築

不特定多数の人が集まる公の施設として、災害、有事、伝染病等の緊急時には県、市、警察、消防など関係者との協議のうえ、適切な対応をとらなければならない。そのためには事前に県と協議し、危機管理体制の整備、職員への講習等を行うものとする。

⑩県及び市との緊密な連携

管理運営にあたって県及び市との緊密な連携のため、以下の業務を行う必要がある。

- ・日報による入館者数及び売上報告
- ・定例会(業務進捗報告、施設管理報告等)
- ・緊急時、非常時の対応マニュアル作成及び連絡体制の確立
- ・事業報告(年度末、約半年毎、重要事項については随時)

(2) 収蔵資料の収集・保管・修復・利用及び展示に関する業務

①収蔵資料の収集に関する調査

収蔵資料を基に、より特色のある質の高いコレクションの形成を行うため、以下の収集方針に基づき、収集のための調査及び県への支援を行う。資料1-1「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱」、資料1-2「長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱」を参照すること。なお、長崎歴史文化博物館として収集した資料の所有権は県又は長崎市に帰属する。

- ・海外交流史に関する資料
- ・近世長崎の美術資料、工芸資料
- ・長崎奉行所に関する資料
- ・長崎文化に関する資料
- ・長崎の近代交流史に関する資料
- ・その他関連する資料

② 収蔵資料の保管業務と修復業務

ア) 管理状況の確認

資料の材質や性質に適した保存環境を維持するため、収蔵庫や展示室等の日常的な空調管理及び湿度管理を実施するとともに、損傷、カビや害虫、空気環境など危険因子に対する適切な処置を行う。

イ) 修復

収蔵資料の安全な保存・展示のために、計画的に、修復・汚損除去・保護用ガラス装着等の適切な処置を行う。

ウ) 収蔵品及びデータベースの管理・更新

収蔵資料の情報を適正に管理、更新するとともに、収蔵資料については、年間1,000点以上の点検を行い指定期間中に全ての資料を確認する。うち、重要物品である収蔵資料については毎年全数点検を行う。

※ここで言う重要物品とは評価額100万円以上の資料及び指定文化財を指す。

③ 収蔵資料の利用（貸出）等

他館等への収蔵資料の貸出について、資料2「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料の管理等基準」に基づき貸出しを行う。また、収蔵資料の撮影、画像の使用等についても同様の業務を行う。

なお、資料の貸出しにあたっては、原則として、所有者である県及び長崎市との協議を行う。

④ 歴史・美術資料の展覧会業務

展覧会を行う際の主な業務内容

- ア) 展覧会の企画及び当該企画を実現するための調査業務
- イ) 展覧会の企画を実現するための他館の歴史・美術資料等の貸借に係る交渉業務
- ウ) 展覧会に係る歴史・美術資料運搬（立会、付添い）等の業務
- エ) 展覧会に係る広報等の集客業務
- オ) 展覧会に係る図録、報告書等の作成業務
- カ) 展覧会の歴史・美術資料監視・点検業務
- キ) 展覧会の歴史・美術資料説明業務
- ク) 健全な展示環境の確保業務

〈1〉 常設展示

- 1) 館の特色や姿勢を表す博物館活動の柱と位置づけ、県民・市民の長崎の歴史と文化に対する関心を高め、観光客に対しても長崎の歴史と文化をアピールする。

- ・通史展示（古代から現代までの長崎の歴史を一覧できる）
- ・近世長崎の海外交流史を主題とした歴史文化展示
- ・美術、工芸展示

- ・長崎奉行所関連・情景展示
- ・常設ミニ企画展（常設展を補完する地域展やテーマ展示など）

- 2) オランダのライデン国立民族学博物館から、資料を借用し、常設展示室のライデンコーナーで展示する。

- 3) 東京国立博物館から、重要文化財「長崎ゆかりのキリシタン資料」を2年毎に借用し、奉行所展示室で展示する。

〈2〉 企画展示

常設展示だけでは十分に紹介できない長崎の多彩な歴史・文化等について、様々な視点で企画する展覧会を開催する。

また、長崎学の研究拠点を目指す立場から、展覧会の開催を通して長崎学に関する情報を世界に発信し、集客範囲を国内のみならず、アジアはじめとする海外までを対象にした活動を行う。

- ・独自の調査研究に基づく自主企画展
- ・県内の地域の歴史や文化を取り上げる展覧会
- ・他館や新聞社・放送局等との共同企画による展覧会
- ・国内外の博物館と連携して所蔵資料を相互利用し企画・巡回する展覧会等

(3) 長崎の歴史・文化に関する調査及び研究に関する業務

- ① 歴文博の収蔵資料に関する調査研究
- ② 資料の保存修復に関する調査研究
- ③ 展覧会企画に関する調査研究
- ④ 生涯学習支援に関する調査研究
- ⑤ 長崎の歴史・文化に関する調査研究
- ⑥ 長崎市長崎学研究所と連携した調査研究

(4) 教育普及・生涯学習支援に関する業務

- ① 様々な世代や幅広い層のニーズに対応した、近世長崎の歴史文化や美術に関する研究の成果等に関する講演会や講座、各種イベント等を行い、施設を有効活用した生涯学習活動に取り組む。なお、参加者から受講料として、一部利用者負担を求めることができる。
- ② 修学旅行生、観光客等の来館者に対する体験学習、資料の解説等を行う。
- ③ 伝統工芸体験工房で、長崎の伝統工芸を伝え、来館者が体験できる工房を設置運営する。
- ④ 県民、市民の博物館参加を推進し、ボランティア制度の充実を図る。
- ⑤ 学校教育の一環として館を利用してもらうなど、学校との連携を積極的に行い、子どもたちの利用促進を図る。
- ⑥ 離島等の遠隔地や様々な理由で文化的資産にふれる機会が少ない人々を対象として、遠隔授業や移動博物館を実施する。

(5) 長崎の歴史・文化情報の提供に関する業務

レファレンスルームや長崎県内の文化施設が所有する情報を一度に検索できるミュージアムネットワークシステムの適切な管理運営を図るとともに、情報提供サービスとして資料等に関する情報、収蔵図書に関する情報、県内の史跡等の情報、全国の博物館情報等の提供を行う。
なお、「ながさきミュージアムネットワークシステム」のデータ更新や管理運営作業、収蔵資料のデジタルデータ化作業を適宜行う。

(6) 広報・マーケティング業務

年間総入館者数40万人以上を達成するため、効率的で効果的な広報・マーケティング業務を行う。

- ① 積極的にマーケティング活動を行う。
- ② 展覧会ごとに戦略的な広報活動及び集客活動を行う。
- ③ 会員事業を実施する。
- ④ 定期的なアンケートの実施及び県への報告を行う。
- ⑤ 館の利用促進を図るためのイベント等を開催する。

(7) 他の博物館・美術館、学校等との連携、支援に関する業務

- ① 県内の中核博物館としての取組（各種技術指導を含む）
- ② 県及び長崎市の政策に基づく国内外の博物館等と多角的な連携による事業を推進
- ③ オランダのライデン国立民族学博物館等との交流・連携
- ④ 中華人民共和国の福建博物院との交流・連携
- ⑤ 中華人民共和国湖北省3館との交流・連携
- ⑥ 大韓民国釜山博物館との交流・連携

(8) 博物館の利用許可及び利用料金に関する業務

- ① 利用料金の設定、変更に関する業務
利用料金の設定及び変更にあたっては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。
- ② 利用許可申請の受付、利用許可証の交付及び利用料金の徴収業務
ホール、講座室、イベントの間、会議室、イベント広場等の施設貸出について利用促進を図るとともに、住民の公平な利用を確保すること。
- ③ 観覧券の発券及び観覧料金の徴収業務

(9) ミュージアムショップ・レストランの運営に関する業務

①ミュージアムショップの管理運営

収蔵資料及び展覧会に関連した商品や長崎の歴史や文化にちなんだ商品の開発及び販売を行う。

②レストランの管理運営

来館者の休憩・飲食・会食の場として、料理や飲料等を提供するレストランを運営する。

(10) 博物館施設及び附属設備等の維持管理及び修繕に関する業務

①指定管理者は、県との緊密な連携の下、善良な管理者の注意義務をもって施設及び附属設備等を適正に維持管理する。収蔵品を除く物品については、年1回全数点検を行う。なお、物品のうち収蔵品については、(2)②ウ)による。

②施設及び附属設備等の維持管理にあたっては、各種マニュアルに従って行う。

③施設及び附属設備等(物品を含む)の構造・造作を改変することはできないものである。ただし、あらかじめ県の承認を得た場合はこの限りではない。

④原則として、1件あたり100万円以下の少額修繕については、指定管理者の責任において行うものである。1件あたり100万円以上の修繕については、県と指定管理者が協議のうえ、責任分担を決定する。

⑤県及び長崎市が館の管理運営に必要と認めた備品については、県及び長崎市が貸与するので、原則として設置者負担金での備品購入は認めない。

⑥施設及び附属設備等に係る維持管理業務の詳細については、資料3-1の「博物館施設及び附属設備等の維持管理に関する業務仕様」のとおりである。

(11) 地域づくりと観光振興に資する業務

長崎歴史文化博物館は県内の博物館等の中核施設として、また、長崎市内を中心に長崎県内の歴史文化資源を紹介する中核施設として、長崎県内の様々な歴史文化施設、史跡、観光施設、祭り・イベント、自治会・団体等と連携しながら、新しい視点で地域の活性化に貢献することを目指した事業展開を推進し、交流人口の拡大による本県の活性化に寄与する。

さらに、大学や民間団体等と連携して、歴史・文化を活用した活性化や地域が抱える様々な課題に対する施策の推進と人材育成に取り組む。

(12) 評価システム・モニタリングシステムの構築、運用

県との協定に基づく博物館活動について、中期的視点から適正に評価し、さらなる県民サービスの向上、博物館活動の充実につなげるため、県と協議のうえ評価システムを構築、運用する。また、年間の業務の進捗管理と業務改善を行うため、業務のモニタリングシステムの構築と実効性のある運用を行う。

(13) その他設置目的や長崎歴史文化博物館の使命を達成するために必要となる業務

県及び長崎市の文化振興及び地域振興に資する業務に取り組む。

2. 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムにかかる指定管理業務の範囲は下記のとおりとする。

(1) 指定管理者業務基準への対応

①開館日

開館日は、長崎歴史文化博物館条例第7条の規定に基づき、原則として次に掲げる日を除き、開館するものである。

・指定管理者が定める月1回の施設保守点検等のための休館日を設定

②開館時間

午前9時から午後5時までの8時間を基本とする。

③公平性等の確保

・ミュージアムの管理運営にあたっては、住民の公平な利用について確保する。
・高齢者、障害者等の利用については、十分な配慮を行う。

④外国人利用者への配慮

⑤禁止行為

公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるもの。
集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるもの。
展示資料、ミュージアム施設及びその附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるもの。

⑥人権への配慮

展示や教育普及事業、情報発信、その他全ての博物館活動において、人権の保護に最大限の配慮を行うこと。

⑦管理運営を通じて取得した個人に関する情報の取扱い

指定管理者は、長崎県個人情報保護条例第11条の規定に基づき、別途締結する協定書において、「受託者が講ずべき安全確保の措置」として県が明示した措置を実施するものである。

また、個人情報取扱事務に従事している者又は従事していた者は、当該事務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない（退職後もその対象となるものである）。違反した場合は、同条例の罰則規定の適用がある。

⑧情報公開

長崎県情報公開条例第31条の2の規定に基づき、指定管理者が保有する情報のうち、長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理に係るものの公開に積極的に努める必要がある。

⑨環境マネジメントシステムへの取組

管理運営にあたっては、県が推進している環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた環境保全の活動に積極的に取り組む必要がある。

⑩危機管理体制の構築

不特定多数の人が集まる公の施設として、災害、有事、伝染病等の緊急時には県、長崎市、警察、消防など関係者との協議のうえ、適切な対応をとらなければならない。そのためには事前に県と協議し、危機管理体制の整備、講習等を行うものとする。

⑪県及び長崎市との緊密な連携

管理運営にあたって県及び長崎市との緊密な連携のため、以下の業務を行う必要がある。

- ・日報による入館者数及び売上報告
- ・長崎歴史文化博物館での定例会（業務進捗報告、施設管理報告、資料管理報告等）…週1回程度
- ・業務モニタリング（年数回の業務進捗状況の確認）
- ・緊急時、非常時の対応マニュアル作成及び連絡体制の確立
- ・事業報告（年度末、約半年毎、重要事項については随時）

(2) 収蔵資料の利用及び展示に関する業務

①展示業務

展覧会を行う際の主な業務は以下のとおりである。

- (ア) 展示の企画及び当該企画を実現するための調査
- (イ) 展示の企画を実現するための他館の資料等の貸借に係る交渉
- (ウ) 展示に係る歴史・美術資料運搬（立会、付添い）等
- (エ) 展示に係る広報等の集客
- (オ) 展示に係る図録、報告書等の作成
- (カ) 展示資料監視・点検

- (キ) 展示資料説明
- (ク) 健全な展示環境の確保

(3) 長崎の近代交流史に関する調査及び研究に関する業務

調査研究に関する主な業務は以下のとおりである。

- ① 歴文博の収蔵資料に関する調査研究
- ② 資料の保存修復に関する調査研究
- ③ 展覧会企画に関する調査研究
- ④ 生涯学習支援に関する調査研究
- ⑤ 長崎の近代交流史に関する調査研究

(4) 教育普及・生涯学習支援に関する業務

教育普及・生涯学習支援に関する主な業務は以下のとおりである。

- ① 様々な世代や幅広い層のニーズに対応した、長崎の近代交流史に関する研究成果等の講演会や講座、各種イベント等を行い、施設を有効活用した生涯学習活動に取り組む。
なお、参加者から実費相当額程度の利用者負担を求めることができる。
- ② 修学旅行生、観光客等の来館者に対する体験学習、資料の解説等を行う。
- ③ 県民、市民の博物館参加を推進し、ボランティア制度の充実を図る。
- ④ 学校教育の一環として館を利用してもらうなど、学校との連携を積極的に行い、子供たちの利用促進を図る。
- ⑤ 離島等の遠隔地や様々な理由で文化的資産にふれる機会が少ない人々を対象として、遠隔授業や移動博物館を実施する。

(5) 長崎の近代交流史の情報提供に関する業務

レファレンスやミュージアムネットワークシステムの適切な管理運営を図るとともに、情報提供サービスとして資料等に関する情報、収蔵図書に関する情報、県内の史跡等の情報、国内外の博物館情報等の提供を行う。

なお、「ながさきミュージアムネットワークシステム」のデータ更新や管理運営作業、収蔵資料のデジタルデータ化作業を適宜行うこと。

(6) 広報・マーケティング業務

年間総入館者数3万人以上を達成するため、効率的で効果的な広報・マーケティング業務を行う。

- ① 積極的にマーケティング活動を行う。
- ② 戦略的な広報活動及び集客活動を行う。
- ③ 定期的なアンケートの実施及び県への報告を行う。
- ④ ミュージアムの利用促進を図るため、「長崎さるく」などの各種イベントとの連携を図る。

(7) 他の博物館・美術館、学校等との連携、支援に関する業務

・ 県及び長崎市の政策に基づく国内外の博物館等と多角的な連携による事業を推進

(8) 施設の利用料金に関する業務

- ① 利用料金の設定、変更に関する業務
利用料金の設定及び変更にあたっては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。
- ② 観覧券の発券及び料金の徴収業務

(9) ミュージアムの附属設備等の維持管理及び修繕に関する業務

- ① 指定管理者は、県との緊密な連携の下、国指定重要文化財であることを鑑み、善良な管理者の注意義務をもって附属設備等を適正に維持管理する。収蔵品を除く物品については、年1回全数点検を行う。なお、物品のうち収蔵品については、長崎歴史文化博物館にて行う。
- ② 附属設備等の維持管理にあたっては、各種マニュアルに従って行う。
- ③ 附属設備等（物品を含む）の構造・造作を改変することはできない。ただし、あらかじめ県の承認を得た場合はこの限りではない。
- ④ 原則として、1件あたり100万円未満の少額修繕については、指定管理者の責任において行うものとする。1件あたり100万円以上の修繕については、県と指定管理者が協議のうえ、責任分担を決定する。

- ⑤県及び長崎市が管理運営に必要と認めた備品については、県及び長崎市が貸与するので、原則として設置者負担金での備品購入は認めない。
- ⑥附属設備等に係る維持管理業務の詳細については、資料3-2の「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの附属設備等の維持管理に関する業務仕様」のとおりである。

(10) 地域づくりと観光振興に資する業務

長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムは、長崎県内の様々な歴史文化施設、史跡、観光施設、祭り・イベント、自治会・団体等と連携しながら、新しい視点で地域の活性化に貢献することを目指した事業展開を推進し、交流人口の拡大による本県の活性化に寄与する。

さらに、大学や民間団体等と連携して、歴史・文化を活用した活性化や地域が抱える様々な課題に対する施策の推進と人材育成に取り組む。

(11) 評価システム・モニタリングシステムの構築、運用

県との協定に基づく博物館活動について、中期的視点から適正に評価し、さらなる県民サービスの向上、博物館活動の充実につなげるため、県と協議のうえ評価システムを構築、運用する。また、年間の業務の進捗管理と業務改善を行うため、業務のモニタリングシステムの構築と実効性のある運用を行う。

(12) その他ミュージアムの設置目的を達成するために必要となる業務

県及び長崎市の文化振興及び地域振興に資する業務に取り組む。

〈資料1-1〉

長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱(県資料分)

(目的)

第1条 この要綱は、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料取扱要綱に基づき、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館（以下「美術館・博物館」という。）に収蔵し、展示するために収集する資料（以下「資料」という。）について、必要な事項を定める。

(定義)

第2条 この要綱において、収集とは県が資料を購入、寄贈、又は寄託を受けることをいう。

(収集の基本方針)

第3条 資料の収集は、次の基本方針に基づいて行うものとする。

(1) 長崎県美術館の基本方針

- 一 長崎ゆかりの美術や郷土作家の作品
- 二 須磨コレクションを起点とするスペイン美術
- 三 美術館にふさわしい優れた美術作品

(2) 長崎歴史文化博物館の基本方針

- 一 海外交流史に関する資料
- 二 近世長崎の美術資料、工芸資料
- 三 長崎奉行所に関する資料
- 四 長崎文化に関する資料

(寄贈)

第4条 県へ資料を寄贈しようとする者は、寄贈申込書（様式第1号）を提出するものとする。

2 県は、寄贈の受納が決定したときは、申込者に対し、寄贈受領書（様式第2号）を通知するとともに、寄贈品台帳を備え、常に保有状況を明らかにしておくものとする。

(寄託)

第5条 県へ資料を寄託しようとする者は、寄託申込書（様式第3号）又は寄託承諾書（様式第4号）を提出するものとする。

2 県は、前項の規定による寄託を受けたときは、申込者に対し、寄託証書（様式第5号）を交付するとともに、寄託品台帳を備え、常に保有状況を明らかにしておくものとする。

(資料調査)

第6条 収集にあたっては、あらかじめ県及び美術館・博物館の学芸員等が資料調査を行い、県に調査報告を行うものとする。

(預かり)

第7条 前条による調査資料は、所有者の了解を得て、美術館・博物館において必要な期間、次の条件を付して預かることができる。

- 一 預かった資料は長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館収蔵資料管理基準により、一時保管庫に保管する。
 - 二 美術館・博物館が預かり資料の模写、模造、撮影若しくは図書等に掲載する必要が生じたとき、又は美術館・博物館外に持ち出す必要が生じた場合は、事前に所有者の承諾を受けること。
 - 三 資料を預かるにあたっては、預かる期間、輸送等に要する経費（輸送費、保険料等）の負担及び資料の評価額を事前に所有者と協議すること。
- 2 資料を預かる場合は、資料預かり書（様式第6号）を所有者に交付し、資料預かり簿（様式第7号）に、資料名、所有者、預かり期間、担当者等の必要事項を記載すること。
- 3 やむを得ず、預かり期間を延長する必要がある場合は、所有者と協議のうえ決定すること。

(資料収集委員会及び価格評価委員会)

第8条 資料の収集にあたって、県は資料収集委員会（以下「収集委員会」という。）を設置する。また、価格評価にあたっては価格評価委員会（以下「評価委員会」という。）を設置する。

2 収集委員会及び評価委員会に関する事項は別に定める。

(収集)

第9条 県は収集委員会及び評価委員会が提出する答申に基づいて収集の可否を判断する。

(資料の管理)

第10条 収集した資料は美術館・博物館に収蔵し、管理は美術館・博物館の指定管理者がそれぞれ行う。

〈資料1-2〉

長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱（市資料分）

（目的）

第1条 この要綱は、長崎市が長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という。）において取得、保管及び活用する資料について必要な事項を定めるものとする。

（定義）

第2条 この要綱において、取得とは長崎市が購入、又は寄贈もしくは寄託を受けることをいう。

（取得する資料の範囲）

第3条 長崎市が博物館において保管活用するために取得する資料は次の各号のとおりとする。なお、資料の製作・伝来時期は、概ね長崎の開港から外国人居留地が廃止された時期とする。

- （1）長崎における海外交流史に関する資料
- （2）長崎奉行所に関する資料
- （3）長崎の美術工芸資料
- （4）その他、市長が博物館の事業に必要と認めた資料

（事前調査）

第4条 市長は、資料を取得しようとするときは、事前に調査を行い、資料調書を作成しなければならない。

2 前項に規定する資料調書には、次に掲げる事項を記載しなければならない。

- （1）名称（フリガナ）
- （2）作家・著者
- （3）生産地
- （4）製作・伝来時期
- （5）コレクション・文庫等の名称
- （6）員数（単位）
- （7）サイズ
- （8）素材・技法
- （9）形態・形状
- （10）付属品
- （11）箱・箱書き等
- （12）署名・落款・印章・サイン・賛等
- （13）文化財指定等の状況
- （14）資料を取得することが望ましい理由
- （15）その他、市長が必要と認める事項

（資料の一時保管）

第5条 市長は、資料の事前調査及び取得に要する手続きを行う期間中、所有者の承諾を得て、取得しようとする資料を博物館に保管することができる。なお、必要な輸送費などの経費の負担については、市長と所有者で協議して定める。

2 前項の規定により資料を保管する場合は、市長は、所有者に預書（様式第1号）を発行しなければならない。

3 第1項の規定に基づき資料を保管する場合は、長崎市が所蔵する資料と同じ注意をもって保管するものとする。

（博物館資料取得委員会の設置）

第6条 資料の取得について、その適正を期するため、必要により長崎歴史文化博物館資料取得委員会（以下「取得委員会」という。）を置く。

（取得委員会の組織）

第7条 取得委員会は、資料の数量と内容に応じて委員2人以上20人以内をもって組織する。

2 取得委員会の委員（以下「委員」という。）は、次に掲げるすべての条件を満たす者のなかから市長が委嘱する。

- (1) 資料に関する学識を有する者
- (2) 人格高潔であり、公正な判断ができる者
- (3) 収集する資料に対する利害関係のない者

(委員の任期)

第8条 委員の任期は、当該審議及び報告が終了するまでの間とする。

(取得委員会の所掌事務)

第9条 取得委員会は、市長の求めに応じ、取得しようとする資料の学術的価値および価格について審議し、資料取得の是非及び価格を報告する。

2 前項に定める報告を行う場合、取得委員会は、次に掲げる事項を記載した資料の評価調書を作成し、委員全員が署名及び捺印して市長に提出しなければならない。

- (1) 名称（フリガナ）
- (2) 作家・著者
- (3) 生産地
- (4) 製作・伝来時期
- (5) コレクション・文庫等の名称
- (6) 員数（単位）
- (7) サイズ
- (8) 素材・技法
- (9) 形態・形状
- (10) 付属品
- (11) 箱・箱書き等
- (12) 署名・落款・印章・サイン・賛等
- (13) 文化財指定等の状況
- (14) 評価金額
- (15) その他、市長が必要と認める事項

(取得委員会の会長)

第10条 取得委員会に会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 会長は、会務を総理し、取得委員会を代表する。
- 3 会長に事故があるときは、会長があらかじめ指名する委員が、その職務を代理する。

(取得委員会の会議)

第11条 取得委員会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 取得委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 取得委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(謝礼金)

第12条 委員が取得委員会に出席した場合には、市長は委員に対して長崎市会計規則（昭和39年長崎市規則第21号。以下「会計規則」という。）が定める方法により、謝礼金を支払う。

(守秘義務)

第13条 委員は、取得委員会において知り得た情報を第三者に漏らしてはならない。ただし、資料の所有者及び市長の許可を得た場合は、この限りではない。

(台帳への登載)

第14条 市長は、寄贈を受け、又は購入した資料につき博物館収蔵資料管理データベースに登載するとともに会計規則に定める備品台帳に登載し、常に保有を明らかにしておかなければならない。

- 2 市長は、寄託された資料を適切に管理するため、前項に規定する備品台帳に準じた台帳を別途作成しなければならない。

(管理の委託)

第15条 市長は、資料を取得したときはその旨を長崎県に通知し、長崎歴史文化博物館条例（平成16年長崎市条例第145号）第2条の規定により、当該資料の管理を長崎県に委託する。

(県との協議)

第16条 長崎市と長崎県が共同で資料を取得しようとするときは、この要綱にかかわらず長崎市と長崎県が協議しておこなう。

(取得に関する事務)

第17条 この要綱に規定する資料の取得に関する一切の事務は、文化観光部文化財課が処理する。

(委任)

第18条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は市長が定める。

附則

この要綱は、平成20年5月12日から施行する。

〈資料2〉

長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料の管理等基準

(目的)

第1条 この基準は長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料取扱要綱に基づき、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館（以下「美術館・博物館」という。）において収蔵し、展示する資料（以下「資料」という。）の管理について、必要な事項を定める。

(管理者)

第2条 資料の管理は、美術館・博物館の指定管理者（以下「指定管理者」という。）が行う。

2 指定管理者は、善良なる管理者の注意をもって、資料を適正に保存管理し、取り扱わなければならない。

(管理基準)

第3条 資料の適正な保存管理及び取扱については、次の基準による。

- (1) 指定管理者は、資料を取り扱う職員及び保存担当の職員に必要な研修を行うこと。
- (2) 美術館に収蔵する資料は、収蔵庫1、収蔵庫2、収蔵庫3、展示室、一時保管庫、城栄町収蔵庫（以下「美術館収蔵庫等」という。）で保管すること。博物館に収蔵する資料は、第1収蔵庫、第2収蔵庫、文書収蔵庫、展示室、一時保管庫（以下「博物館収蔵庫等」という。）で保管すること。
- (3) 収蔵する資料は、その性質に応じて適正な温湿度に保つこと。
- (4) 指定管理者は、美術館・博物館収蔵庫等の温湿度のデータを前月分のデータを翌月5日までに県に報告すること。
- (5) 展示している資料については、毎日目視による点検を行い、それを記録すること。異常があるときは直ちに県に報告すること。
- (6) 展示替え、貸し出し、修理等により資料を移動する場合は、県学芸員等の指示または立会により点検を行い、それを記録すること。
- (7) 美術館・博物館収蔵庫等及びその周辺は常時点検を行い清潔に保つこと。虫等が発見された場合は、直ちに必要な処置を行い、県に報告すること。
- (8) 預かり等により新たに美術館・博物館に持ち込んだ資料は、必ず観察室に入れて虫や菌の付着がないか調査すること。必要な場合はくん蒸等の処置を行ってから保管すること。
- (9) 鍵の管理、美術館・博物館収蔵庫等の入室者管理、夜間の警備は厳重に行うこと。
- (10) 美術館・博物館収蔵庫等及びその周辺に第三者が立ち入らないようにすること。開館時間中の展示室内には、警備員を配置して安全管理を図ること。

(指導助言)

第4条 県は、資料の管理状況を、随時点検するとともに、指定管理者に対して適切な指導助言を行う。

(資料の貸し出し)

第5条 指定管理者は、資料を借用しようとする者の主催する展覧会での出品を目的とし、その展覧会が公共性の高いものであると認められる場合、又は特に必要と認められる場合に限り、資料を貸し出すことができる。

2 貸し出しを許可するにあたって指定管理者は、あらかじめ県と協議しなければならない。

(貸し出しを許可する施設)

第6条 資料を貸し出すことのできるのは、次の条件を満たしている施設とする。

- (1) 保管、展示場所の温湿度の管理が適正に行われていること。
- (2) 資料の保管、展示に係る保安体制等が整っていること。
- (3) 貸し出しする資料の取り扱いを適正に行うことができる学芸員等が配置されていること。

(貸し出し条件)

第7条 資料の貸し出しにあたっては、次の条件を付するものとする。

- (1) 資料の取扱いについては、県及び美術館・博物館の学芸員の指示に従うこと。
- (2) 資料の展示先の施設についてのファシリティレポートを提出すること。
- (3) 寄託資料の貸し出しを受けようとする者は、自己の責任を持って、寄託者に承諾を得ること。

- (4) 資料の展示にあたっては、「長崎県美術館蔵」又は「長崎歴史文化博物館蔵」など、美術館・博物館に収蔵している資料であることを明記すること。寄託資料の場合は、寄託者の意思に従うこと。
 - (5) 貸し出し先の負担により、適正な保険を付保すること。
- 2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

(借用)

第8条 指定管理者は美術館・博物館での展示のために、他に所蔵する資料を借用することができる。但し、県において借用することが適当な場合は、県が借用の手続きを行う。

- 2 借用資料の管理については、第2条及び第3条に準じる。

(閲覧等)

第9条 指定管理者は、次にあげる場合を除いて、資料の閲覧及び特別閲覧（以下「閲覧等」という。）を許可することができる。

- (1) 閲覧等により、資料の保存に悪影響が生じることが認められる場合
 - (2) 展示室での展示等、美術館・博物館の運営に影響が生じるおそれがあると認められる場合
 - (3) 公序良俗に反する用途に供するために閲覧等が行われると認められる場合
 - (4) その他、閲覧等を許可することが適当でないと認められる場合
- 2 閲覧等を許可するにあたって指定管理者は、必要に応じて県と協議しなければならない。

(閲覧等許可条件)

第10条 閲覧等を許可するにあたっては次の条件を付するものとする。

- (1) 閲覧等は、原則として美術館・博物館内で、県及び美術館・博物館の学芸員等立会のもとで行うこと。
 - (2) 閲覧等にあたっては、県及び美術館・博物館学芸員等の指示に従うこと。
- 2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

(写真利用等)

第11条 指定管理者は、次にあげる場合を除いて、資料写真の利用、撮影、模写・模造（以下「写真利用」等という）を許可することができる。

- (1) 写真利用等により、資料の保存に悪影響が生じることが認められる場合
 - (2) 展示室での展示等、美術館・博物館の運営に影響が生じるおそれがあると認められる場合
 - (3) 公序良俗に反する用途に供するために写真利用等が行われると認められる場合
 - (4) その他、写真利用等を許可することが適当でないと認められる場合
- 2 写真利用等を許可するにあたって、指定管理者は、必要に応じて県と協議しなければならない。

(写真利用許可条件)

第12条 写真利用等を許可するにあたっては次の条件を付するものとする。

- (1) 事前に申請した目的以外に使用しないこと。
 - (2) 寄託資料については、事前に所有者の承諾を得ること。
 - (3) 掲載等の場合には、「長崎県美術館蔵」及び「長崎歴史文化博物館蔵」を明記すること。
 - (4) 提供した写真等は、使用後速やかに美術館・博物館に返却すること。
 - (5) 新たに資料を撮影した場合、撮影したフィルム又は画像データを一部納付すること。
 - (6) 掲載等の場合には、その掲載誌紙を2部以上、美術館・博物館に無償で納付すること。
 - (7) デジタルデータを使用した場合は、使用后必ずデータの削除を行うこと。
 - (8) CDやDVD、インターネットなどのデジタルデータでの掲載にあたっては、二次使用が不可能な措置をとること。
- 2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

博物館施設及び附属設備等の維持管理に関する業務仕様

1 維持管理の対象

長崎歴史文化博物館の敷地内及び建物全体とする。

2 要求水準

建物の点検等は、原則として国土交通大臣官房営繕部監修の「建築保全業務共通仕様書」の最新版に基づき実施するものであるが、以下の点にも留意する必要がある。

(1) 建築物一般に関する事項

- ア 屋根
 - ・漏水がない状態を保つこと。
 - ・瓦屋根の割れや浮き、ずれがないこと。
 - ・ルーフドレイン及び樋等が詰まっていないこと。
 - ・金属部分の錆や腐食がないこと。
 - ・落ち葉、ごみ、砂等が集積していないこと。
- イ 外壁
 - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
 - ・金属部分の錆や腐食がないこと。
- ウ 建具
 - ・可動部分が円滑に動くこと。
 - ・設計図書に定められた水密性、気密性、耐風圧性が保たれていること。
 - ・ガラスの破損、ひび割れがないこと。
 - ・自動扉は正常に作動すること。
 - ・開閉、施錠装置が正常に作動すること。
 - ・金属部分の錆、腐食がないこと。
- エ 天井、内壁
 - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
 - ・結露やカビが生じないこと。
- オ 床、階段
 - ・汚損やひび割れ、浮き、磨耗等がないこと。
 - ・展示や来館者の通行等に支障をきたさないこと。

(2) 外構に関する事項

- ア 工作物
 - ・汚損や破損等がないこと。
 - ・門扉や塀等については、防犯対策に考慮し、良好な状態を保つこと。
- イ 植栽等
 - ・敷地内の緑樹を保護し、周辺環境と調和した景観を保持すること。
 - ・剪定、除草、施肥、散水及び害虫防除等を計画的に行い、植栽を良好な状態に保つこと。

(3) 博物館特有の事項

設計図書（建築設計、展示設計）に定められた所用の性能及び機能を保ち、収蔵資料、展示資料及び来館者に支障をきたさないこと。

- ア 収蔵庫
 - ・室内環境について、仕上げ材の調湿性、断熱性、中性性を保持すること。
 - ・収蔵庫扉の耐火性及び気密性を保持すること。
 - ・収蔵棚等の維持管理を適切に行うこと。
- イ 展示室
 - ・展示造作物、展示機器等を、適切な状態に保つこと。
 - ・展示壁面について、展示替えに伴う修復を行うこと。
 - ・展示壁面について、しみや汚れがないこと。
- ウ 空調管理
 - ・収蔵庫、展示室内の環境管理を適切に行い、恒温恒湿状態を保つこと。（展示ケース内も同様とする。）

(4) 清掃に関する事項

施設的环境、衛生を維持し、博物館としての快適な空間を保つため、清掃業務を行う。目に見える埃、汚れがない状態を維持し、衛生的でなければならない。

- ア 建物内清掃
 - ・毎日実施する日常清掃は、できる限り博物館運営の妨げにならないように行う。
 - ・清掃に使用する洗剤等は、展示資料に影響を及ぼす有害物質を発生しないものを使用

すること。

- イ 外構清掃
 - ・日常清掃とワックス塗布等の定期清掃を組み合わせて、館内の良好な環境を保つこと。
 - ・敷地内のごみ、落ち葉、泥汚れ等を除去し、敷地内の環境を良好に保つとともに、近隣に迷惑を及ぼさないようにすること。
- ウ ごみの収集
 - ・舗装面等に雑草が繁茂するのを除去すること。
 - ・ごみは、所定の場所に集積し、保管すること。
 - ・分別等は、長崎市の収集方法に従うこと。

(5) 警備に関する事項

施設のすべての財産を保全するために、常駐警備及び機械警備による警備業務を実施すること。警備業務の詳細については、あらかじめ県と協議すること。

また、展示室では、展示資料の保全を図るために、監視員を配置する必要がある。

(6) 保守管理記録の作成

施設の保守管理記録等を作成し保管すること。なお、修理等において設計図面に変更が生じた場合は、変更箇所を反映させておくこと。

・点検記録 ・補修記録 ・事故記録 ・営繕工事完成図書

(7) 緊急時、非常時の対応

施設内において破損、火災、事故等が発生し、緊急に対処する必要がある場合は、あらかじめ県と協議の上作成したマニュアルに従い、被害防止に必要な措置を取るとともに、県及び関係先へ至急報告すること。台風等の事前に想定される非常事態の場合は、休館及び閉館の決定、一般人への周知方法、来館者対応、博物館職員等の対応、施設設備及び附属設備の運営等について、事前に県と協議を行うこと。

また、定期連絡及び事後報告も行うこと。

3 業務内容

事業計画書を作成するにあたり、維持管理業務について想定される項目を次に掲げているので参考にすること。(追加すべき業務項目がある場合は、適宜、業務項目を追加すること。)

(1) 保守管理運営業務

ア 施設全体の統括管理業務

建築物環境衛生管理技術者を配置し、建物管理の全体スケジュールの調整等を行うこと。

イ 環境衛生管理業務

- ・空気環境測定 法定点検：6回／年 (27箇所)
- ・雑用水大腸菌群検査 法定点検：6回／年 ・雑排水槽清掃 2回／年 (法定)
- ・雑用水PH測定 法定点検：2回／年 ・ばい煙測定 2回／年 (法定)
- ・中水残留塩素測定 法定点検：1回／週 ・グリーストラップ 12回／年
- ・薫蒸装置保守点検 必要に応じ ・プラスタートラップ清掃 2回／年
- ・(活性炭撤去及び廃棄) 使用回数による
- ・害虫駆除 法定点検 2回／年

ウ 設備常駐管理業務

- ・建物・設備の維持管理、操作盤監視、日常点検、電球交換等
1名以上常駐 (8:00~17:00 1人、12:30~21:00 1人)

エ 清掃管理業務

- ・一般日常清掃 建物内を清潔に保つための日常清掃
- ・特別清掃 ワックス掛け等の特殊清掃 (床1回／月)
(常設展示室：6回／年)
(企画展示室：4回／年)
ガラス清掃6回／年 (外部4回／年、内部1回／年)

オ 警備管理業務 常駐管理1名以上常駐 (開館日1名 (24H)) (休館日1名24H)

カ 電気設備点検保守業務

- ・受変電設備 (年次・月次) 法定点検：12回／年
- ・漏電測定 法定点検：12回／年

・非常用発電機	法定点検：12回／年
キ 空調設備保守点検業務	
・直燃吸収式冷温発生器	定期点検：6回／年
・冷却式HPチラー	定期点検：1回／年
・冷却塔（開放式）	定期点検：2回／年
・水処理装置	定期点検：1回／年
・冷却水管理装置	定期点検：1回／年
・軟水装置	定期点検：1回／年
・薬注ポンプユニット	定期点検：1回／年
・蒸気ボイラー	定期点検：2回／年
・ファンコイルユニット	定期点検：2回／年
・パッケージエアコン	定期点検：2回／年
・セパレートエアコン	定期点検：2回／年
・空調機コンパクト型	定期点検：3回／年
・空調機天吊型ほか	定期点検：2回／年
・自動制御・中央監視装置	定期点検：2回／年
・トイレ換気口点検	定期点検：12回／年
・送・排風機	必要に応じ
・中性能フィルター	フィルター交換：必要に応じ
・ケミカルフィルター	フィルター交換：必要に応じ
ク 消防設備保守点検業務	法定点検：2回／年（機器点検・総合点検）
・消火器、消火栓、自動火災警報機、非常放送、誘導灯等定期点検等	
ケ 昇降機設備業務（4基）	法定点検：12回／年
コ 給排水設備業務	
・雨水濾過機	定期点検：2回／年
・自動給水ポンプ	定期点検：1回／年
・電気温水器	定期点検：12回／年

（2）その他付帯設備等に関する業務

ア 自動ドア装置保守点検	2回／年
イ シャッター保守点検	1回／年
ウ 放送設備保守点検	2回／年
エ 電話交換機保守点検	2回／年
オ 調光装置設備保守点検	4回／年（うち自主2回）
カ 音響設備保守点検	1回／年
キ 駐車場料金システム保守点検	3回／年
ク ながさきミュージアムネットワークシステム保守 （ハードウェア保守、ソフトウェア更新）	12回／年

（3）収蔵庫内等燻蒸 必要に応じ

（4）展示ケース内の環境保全 必要に応じ

（5）光熱水費等に係る業務

電気料金、ガス料金、水道料金、下水道料金に係る業務等

（6）その他当該施設の管理運営に関して、知事が必要と認める業務

指定管理者の施設管理について、特に知事が必要と認める場合は、業務内容の変更・追加をすることがある。

〈資料3-2〉

長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの附属設備等の維持管理に関する業務仕様

1 維持管理の対象

記念館内の2階・3階の一部とする。

2 要求水準

建物の点検等は、原則として国土交通省大臣官房営繕部監修の「建築保全業務共通仕様書」の最新版に基づき実施するものであるが、以下の点にも留意する必要がある。

(1) 建築物一般に関する事項

- ア 建具
 - ・可動部分が円滑に動くこと。
 - ・ガラスの破損、ひび割れがないこと。
 - ・開閉、施錠装置が正常に作動すること。
 - ・金属部分の錆、腐食がないこと。
- イ 天井、内壁
 - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
 - ・結露やカビが生じないこと。
- ウ 床、階段
 - ・汚損やひび割れ、浮き、じゅうたんの磨耗等がないこと。
 - ・展示や来館者の通行等に支障をきたさないこと。

(2) ミュージアム特有の事項

所用の性能及び機能を保ち、収蔵資料、展示資料及び来館者に支障をきたさないこと。

- ア 展示室
 - ・展示造作物、展示機器等を、適切な状態に保つこと。
 - ・展示壁面について、展示替えに伴う修復を行うこと。
 - ・展示壁面について、しみや汚れがないこと。
- イ 空調管理
 - ・収蔵庫、展示室内の環境管理を適切に行い、恒温恒湿状態を保つこと。
(展示ケース内も同様とする。)

(3) 清掃に関する事項

施設的环境、衛生を維持し、ミュージアムとしての快適な空間を保つため、清掃業務を行う。

目に見える埃、汚れがない状態を維持し、衛生的でなければならない。

- ア 建物内清掃
 - ・毎日実施する日常清掃は、できる限りミュージアム運営の妨げにならないように行う。
 - ・清掃に使用する洗剤等は、展示資料に影響を及ぼす有害物質を発生しないものを使用すること。
 - ・日常清掃とワックス塗布等の定期清掃を組み合わせ、ミュージアム内の良好な環境を保つこと。
- イ ごみの収集
 - ・ごみは、所定の場所に集積し、保管すること。
 - ・分別等は、長崎市の収集方法に従うこと。

(4) 警備に関する事項

施設のすべての財産を保全するために、機械警備による警備業務を実施すること。警備業務の詳細については、あらかじめ県及び長崎市と協議すること。

(5) 保守管理記録の作成

施設の保守管理記録等を作成し保管すること。なお、修理等において設計図面に変更が生じた場合は、変更箇所を反映させておくこと。

・点検記録 ・補修記録 ・事故記録 ・営繕工事完成図書

(6) 緊急時、非常時の対応

施設内において破損、火災、事故等が発生し、緊急に対処する必要がある場合は、あらかじめ県と協議の上作成したマニュアルに従い、被害防止に必要な措置を取るとともに、県及び関係先へ至急報告すること。

台風等の事前に想定される非常事態の場合は、休館及び閉館の決定、一般人への周知方法、来館者対応、ミュー

ジラム職員等の対応、施設設備及び附属設備の運営等について、事前に県及び長崎市と協議を行うこと。また、定期連絡及び事後報告も行うこと。

3 業務内容

事業計画書を作成するにあたり、維持管理業務について想定される項目を次に掲げているので参考にすること（追加すべき業務項目がある場合は、適宜、業務項目を追加すること。）。

(1) 保守管理運営業務

- ア 清掃管理業務
- ・一般日常清掃 施設内を清潔に保つための日常清掃
 - ・特別清掃 ワックス掛け等の特殊清掃（床1回/月）
（常設展示室：6回/年）
ガラス清掃6回/年 （外部4回/年、内部1回/年）

イ 空調設備保守点検業務

【参考】現在、長崎市で行っている点検内容

- ・室内機4台 定期点検：1回/年
- ・室外機4台 定期点検：1回/年
- ・フィルター清掃 定期点検：1回/年

(2) 光熱水費等に係る業務

電気料金、水道料金、下水道料金に係る業務等

(3) その他当該施設の管理運営に関して、知事が必要と認める業務

指定管理者の施設管理について、特に知事が必要と認める場合は、業務内容の変更・追加をすることがある。

(別紙3)

事業経費区分表

長崎歴史文化博物館における指定管理業務の遂行に要する事業経費の区分を以下のとおりとする。

■負担金等の対象となる業務経費

- 1 人件費（ショップ、レストラン等に係る従業員の人件費を除く）
- 2 施設維持管理業務費
 - (1) 光熱水費
 - (2) 施設維持管理費
 - ①施設設備保守点検費等
 - ②清掃、警備、樹木管理等
 - ③施設の修繕費・消耗品費
 - ④受付案内業務費等
- 3 事業活動費
 - (1) 調査研究業務費
 - (2) 教育普及・生涯学習支援業務費
 - (3) 資料修復費等
- 4 その他、県が負担金で支出することが適当と認めた業務費

■利用料金等の対象となる業務経費

- 1 事業活動費
 - (1) 展覧会及び展示事業費
 - ①常設展示、展示替えに係る経費
 - ②企画展示に係る経費
 - ③図録等の作成費
 - (2) 業務経費
 - ①広報、マーケティング費用
 - ②寸劇、イベント等自主事業費
 - ③駐車場運営費
 - ④施設貸出業務費
 - (3) ボランティア経費
 - (4) ミュージアムショップ経費
 - (5) レストラン経費
- 2 その他

博物館の管理運営に係る業務で、指定管理者が独自に実施する業務費

リスク分担表

リスクの種類	内 容	負担者	
		県	指定管理者
物価変動	人件費、物品費等物価変動に伴う経費の増		○
金利変動	金利の変動に伴う経費の増		○
周辺施設・住民及び施設利用者への対応	地域との協調		○
	施設管理、運營業務内容に対する住民及び施設利用者からの訴訟、反対や要望への対応		○
	上記以外	○	
法令の変更	施設の管理運営に影響を及ぼす法令変更	○	
	上記以外		○
税制度の変更	施設の管理運営に影響を及ぼす税制変更	○	
	一般的な税制変更		○
事業の変更	県の責めによる理由から、施設管理、運營業務の継続に支障が生じた場合、又は業務内容の変更を余儀なくされた場合の経費及びその後の維持管理経費における当該事情による増加経費負担	○	
	上記以外		○
不可抗力	不可抗力（暴風、豪雨、洪水、地震、落盤、火災、争乱、暴動、その他の県又は指定管理者のいずれの責めにも帰することのできない自然的又は人為的な現象）に伴う、施設、設備、資料の修復による経費の増加及び事業履行不能	○	
施設・設備の損傷	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外で相手方が特定できないもの	○	
資料等の損傷	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外で相手方が特定できないもの	○	
第三者への賠償	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外	○	
セキュリティ	警備不備による情報漏洩、犯罪発生		○
事業終了時の費用	指定管理者の期間が終了した場合又は期間中途における業務を廃止した場合における事業者の撤収費用		○

(別紙5)

個人情報取扱特記事項

(基本的事項)

第1 乙は、個人情報(長崎県個人情報保護条例(以下「条例」という。)第2条第1号に規定する個人情報をいう。以下同じ。)の保護の重要性を認識し、この契約による業務を行うに当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の取扱いを適正に行わなければならない。

(秘密の保持)

第2 乙は、この契約による業務に関して知り得た個人情報を他に漏らしてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

(収集の制限)

第3 乙は、この契約による業務を行うために個人情報を収集するときは、業務の目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により行わなければならない。

(適正管理)

第4 乙は、この契約による業務に関して知り得た個人情報について、漏えい、滅失及びき損の防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。

(事業所内からの個人情報の持出しの禁止)

第5 乙は、甲の指示又は承諾があった場合を除き、この契約による業務に関して知り得た個人情報を、乙の事業所の外に持ち出してはならない。

(目的外利用及び提供の禁止)

第6 乙は、甲が指示したときを除き、この契約による業務に関して知り得た個人情報を、契約の目的以外の目的に利用し、又は第三者に提供してはならない。

(複写又は複製の禁止)

第7 乙は、甲が承諾したときを除き、この契約による業務を行うため甲から提供を受けた個人情報が記録された資料等を複写し、又は複製してはならない。

(再委託の禁止)

第8 乙は、甲が承諾したときを除き、この契約による個人情報を取り扱う業務については、自ら行うものとし、第三者に委託してはならない。

(資料等の返還)

第9 乙は、この契約による業務を行うため甲から提供を受け、又は乙自らが収集し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等は、この契約の終了後直ちに甲に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、甲が別に指示したときはその指示に従うものとする。

(業務に従事している者への周知)

第10 乙は、この契約による業務に従事している者に対して、在職中及び退職後においても、当該業務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は当該業務の目的以外の目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関し必要な事項を周知しなければならない。

(従事者等の特定)

第11 乙は、この契約による業務に従事する者及びその責任者(以下「従事者等」という。)を特定し、その管理及び実施体制について、甲に書面で報告しなければならない。なお、当該報告をした後にその内容が変更になった場合も同様とする。

(従事者等に対する教育)

第12 乙は、従事者等に対し、個人情報の取扱いについての教育及び監督をしなければならない。

(特記事項の遵守状況の報告)

第13 乙は、甲から求めがあったときは、この特記事項の遵守状況について甲に対して報告しなければならない。

(調査)

第14 甲は、乙がこの契約による業務を行うに当たり、取り扱っている個人情報の状況について、随時調査することができる。

(事故報告)

第15 乙は、この契約に違反する事態が生じ、又は生じるおそれのあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、その指示に従うものとする。

(個人情報の取扱いに関する罰則)

第16 条例に規定される個人情報の取扱いに関する罰則は、以下のとおりである。

(1) 業務に従事している者又は従事していた者に対する刑罰

① 正当な理由がないのに、個人の秘密に属する事項が記録された公文書であって、個人の氏名、生年月日その他の記述等により当該個人を容易に検索することができるように体系的に構成されたもの（その全部又は一部を複製し、又は加工したものを含む。）を提供したとき	2年以下の懲役又は100万円以下の罰金 (条例第63条)
② 正当な理由がないのに、個人の秘密に属する事項が記録された公文書（その全部又は一部を複製し、又は加工したものを含み、前述のものを除く。）を提供したとき	1年以下の懲役又は50万円以下の罰金 (条例第64条)
③ その業務に関して知り得た保有個人情報を自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で提供し、又は盗用したとき	1年以下の懲役又は50万円以下の罰金 (条例第65条)

(2) (1)の行為についての受託者に対する刑罰

この契約による業務に従事している者又は従事していた者が行った(1)の①から③までの行為については、乙(条例第68条第1項の法人又は人をいう。)に対しても、①から③までに掲げる罰金刑が科せられる。

(特定個人情報の取扱いに関する罰則)

第17 特定個人情報(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下「番号法」という。)第2条第8項に規定する特定個人情報をいう。)の取扱いに関する罰則は、以下のとおりである。

(1) 個人番号利用事務(番号法第2条第10項に規定する個人番号利用事務をいう。以下同じ。)又は個人番号関係事務(番号法第2条第11項に規定する個人番号関係事務をいう。以下同じ。)に従事する者又は従事していた者に対する刑罰

① 正当な理由がないのに、その業務に関して取り扱った個人の秘密に属する事項が記録された特定個人情報ファイル(その全部又は一部を複製し、又は加工した特定個人情報ファイルを含む。)を提供したとき	4年以下の懲役若しくは200万円以下の罰金又はこれらの併科(番号法第67条)
② 業務に関して知り得た個人番号を自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で提供し、又は盗用したとき	3年以下の懲役若しくは150万円以下の罰金又はこれらの併科(番号法第68条)

(2) (1)の行為についての受託者に対する刑罰

個人番号利用事務又は個人番号関係事務に従事する者又は従事していた者が行った(1)の①又は②の行為については、乙(番号法第77条の法人又は人をいう。)に対しても、①又は②に掲げる罰金刑が科せられる。

(留意事項)

本特記事項の運用に当たっては、以下の事項に留意すること。また、本留意事項は、契約書に綴じ込まないこと。

- 1 「甲」は委託者である長崎県（実施機関）を、「乙」は受託者を指す。
- 2 「特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン（行政機関等・地方公共団体等編）（平成26年特定個人情報保護委員会告示第6号）」及び「長崎県特定個人情報の取扱いに関する取扱規程（平成28年1月13日総務部長（最高情報セキュリティー責任者）通知）」を踏まえたうえで、委託等の内容に合わせて適宜必要な事項を追加若しくは変更し、又は不要な事項を削除することができる。
- 3 本特記事項は、契約書の一部として契約書に綴じ込み割り印を押印すること。

長崎歴史文化博物館資料の貸し出しに関する規程

(目的)

第1条 この規程は、長崎歴史文化博物館資料の取扱いに関する規程に基づき、長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という）が収蔵する資料の貸し出しに関し、必要な事項を定めるものとする。

(資料の借用願)

第2条 博物館が収蔵する資料（以下「資料」という）の借用を受けようとする者は、長崎歴史文化博物館資料借用申請書（様式第1号）を長崎歴史文化博物館館長（以下「館長」という）に提出し、その許可を受けなければならない。

2 前項による申請書類のほかに、次に挙げる書類を提出しなければならない。

- (1) 施設案内（リーフレット、ガイドブックなど）
- (2) 展示室写真もしくは図面
- (3) ファシリティレポート
- (4) 企画展又は展覧会の概要
- (5) 輸送方法及び輸送計画

(借用の許可)

第3条 館長は、前条の申請があたるときは、当該申請者が次の各号の一に該当し、かつ当該貸出が博物館の業務に支障がないものと認められるときは、長崎県と協議し承認を受けた後に、申請の許可をするものとする。

- (1) 博物館法（昭和29年法律第285号）第2条の規定による登録を受け、又は同法第29条の規定により博物館に該当する施設として都道府県の教育委員会の指定を受けたものであるとき
- (2) 資料の貸し出しを受けようとするものが、国又は地方公共団体の設置する博物館、美術館又はこれらに準ずる施設であるとき
- (3) その他館長が特に適当と認めたとき

(貸出許可証の発行)

第4条 館長は、前条の貸し出しの許可をしたときは、長崎歴史文化博物館資料貸出許可証（様式第2号）を発行する。

(貸出の期間)

第5条 資料の貸し出し期間は、輸送日を含めて3ヶ月以内とする。ただし、館長が特別に認めたときは、この限りではない。

(貸出の条件)

第6条 資料の貸し出しの許可を受けたものは、次の各号に掲げる貸し出しの条件を遵守しなければならない。

- (1) 貸し出しを受けた資料は、取り扱いに細心の注意を払うとともに、博物館が指示する条件のもので展示し、または保管すること。
- (2) 資料の借用に関しては、博物館が指定する金額によるドア・ツー・ドアの保険をかけるものとする。
- (3) 貸し出しを受けた資料をき損し、若しくは汚損し、又は滅失したときは、当該資料を現状に回復し、又はそれによって生じた損害を賠償すること
- (4) 当該資料の輸送及び維持管理に要する経費の一切を負担すること
- (5) 当該資料の写真撮影、模写、模造及び印刷物掲載等については、あらかじめ、館長の承認を受けること
- (6) 当該資料を貸し出しの許可に係る使用目的以外に使用し、又は展示場所及び保管場所を変更しないこと
- (7) 貸し出し期間満了の日までに指定された場所に返還すること
- (8) 資料の返還後、展示の様子が分かる写真及び、展覧会図録を2部以上提出すること
- (9) 前各号に掲げられるもののほか、館長が指示する事項

(資料の引渡し及び返還)

第7条 資料の引渡し及び返納については原則として博物館で行うものとする。

2 資料の借用の許可を受けたものは、当該資料の引渡しを受ける際、長崎歴史文化博物館資料借用書（様式第3号）を館長に提出しなければならない。

- 3 資料の引渡しをする際には、両者立会いのものと、資料の破損等を確認し、検査調査書を作成するものとする。
- 4 館長は、資料の返還を受けたときは、貸出を受けたものに資料借用書を返却するものとする。
- 5 第2項の引渡し及び返還は、当事者双方において貸与した資料の破損等を、引渡し前に記入した検査調査書と確認したうえで行うものとする。

(貸出料)

第8条 資料の貸出しは、無料とする。

(返還請求)

第9条 館長は、資料の貸出しを受けたものが次の各号の一つに該当したときは、貸出期間にかかわらず貸出した資料の返還を請求することができる。

- (1) 第6条の規定に違反したとき
- (2) 館長が指示した事項に従わないとき

(委任)

第10条 この規定に定めるもののほか必要な事項については、館長が別に定める。

付 則

この規程は、平成17年11月3日から施行する。

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

長崎歴史文化博物館資料特別閲覧に関する規程

(目的)

第1条 この規程は、長崎歴史文化博物館資料の取扱いに関する規程に基づき、長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という）が収蔵する資料の閲覧および特別閲覧について必要な事項を定めるものとする。

(資料の閲覧)

第2条 博物館が収蔵する資料（以下「資料」という）の閲覧および特別閲覧を受けようとする者（以下「閲覧者」という）は、原則として閲覧希望日の10日前までに長崎歴史文化博物館資料特別閲覧申請書（様式第1号）を長崎歴史文化博物館館長（以下「館長」という）に提出し、その許可を受けなければならない。

- 2 館長は、前項による申請内容について必要があると認めるときは、その他の関係書類の提出を求め、又は事情聴取を行うものとする。
- 3 特別閲覧が必要な資料については別途定めるものとする。

(特別閲覧の許可)

第13条 館長は、前条の申請があった場合において、次の各号に掲げる項目に該当した場合を除いて、特別閲覧を許可する。

- (1) 資料の保存に悪影響が生じることが認められるとき
- (2) 博物館の事業及び運営に支障をきたすとき
- (3) 公序良俗に反すると認められるとき
- (4) 過去において、第8条の規定による損害を与えたもの、又は第9条の規定による特別閲覧の取り消しを受けたものであるとき。
- (5) その他館長が特に不適切であると認めるとき

(特別閲覧許可の発行)

第14条 館長は、第3条の特別閲覧の承認をしたときは、長崎歴史文化博物館資料特別閲覧許可証（様式第2号）（以下「許可証」という）を発行するものとする。

- 2 特別閲覧を許可しない場合も、その理由を付した文書をもって通知するものとする。

(特別閲覧の時間等)

第15条 特別閲覧のできる時間は原則として午前9時30分から午後6時までとする。

(特別閲覧の条件)

第16条 閲覧者は、次の各号に掲げる条件を遵守しなければならない。

- (1) 職員の立会いのもとで閲覧すること
- (2) 閲覧中は職員の指示に従うこと
- (3) 承認を受けていないものを同伴しないこと

(特別閲覧の開始及び終了)

第17条 閲覧者は、特別閲覧当日に発行された許可証を持参しなければならない

(損害賠償)

第18条 閲覧者は、この規程に違反し、又は故意若しくは過失により閲覧を許可された資料をき損し、若しくは汚損し、又は滅失したときは、当該資料等を原状に回復し、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。

(特別閲覧の取消)

第19条 館長は、閲覧者がこの規程に違反し、又は不都合な行為があると認めるときは、直ちに閲覧の許可を取り消し、必要な措置を講じることができる。

(委 任)

この規程に定めるもののほか必要な事項については、館長が別に定める。

付 則

この規程は、平成17年11月3日から施行する。

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

長崎歴史文化博物館資料撮影および画像利用に関する規程

(目的)

第1条 この規程は、長崎歴史文化博物館資料取扱いに関する規程に基づき、長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という）における資料撮影および画像利用に関して、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 ここで定める写真利用等とは、資料写真の利用、撮影、模写・模造（以下「写真利用等」という）をいうものとし、画像とは、博物館に収蔵する資料のポジフィルム、ネガフィルム、デジタルデータなどのフィルム原版（以下「画像」という）をいうものとする。

(資料の撮影および画像利用願)

第3条 博物館が収蔵する資料の写真利用等を希望する者は、資料の写真撮影を希望する場合は長崎歴史文化博物館資料撮影申請書（様式第1号）を、画像の利用を希望する場合は長崎歴史文化博物館画像利用申請書（様式第2号）を長崎歴史文化博物館館長（以下「館長」という）に提出し、許可を受けなければならない。

(資料撮影および画像利用の許可)

第4条 館長は、前条の申請があった場合において、次の各号に掲げる項目に該当した場合を除いて、資料撮影および画像利用を許可する。

- (1) 資料の保存に悪影響が生じることが認められるとき
- (2) 博物館の事業及び運営に支障をきたすとき
- (3) 公序良俗に反する用途に供すると認められるとき
- (4) 寄託資料について、所有者の承諾が得られないとき
- (5) その他館長が特に不適切であると認めたとき

(許可証の発行)

第5条 館長は、前条の利用の許可をしたときは、長崎歴史文化博物館資料撮影許可証（様式第3号）、または長崎歴史文化博物館画像利用許可証（様式第4号）を発行する。

(資料撮影および画像利用の条件)

第6条 資料撮影および画像利用の許可を受けた者は、次の各号に掲げる条件を遵守しなければならない。

- (1) 申請時以外の用途には使用しないこと。
- (2) 雑誌、印刷物等に掲載する場合は、「長崎歴史文化博物館蔵」を明記すること。
- (3) 掲載等の場合は、その印刷物及び、掲載誌等を2部以上、博物館に無償で納付すること。
- (4) 当該画像を複製し、第三者に譲渡しないこと。
- (5) 利用目的等が申請時の内容と変更になるときは、速やかに博物館に申し出ること。
- (6) 撮影した画像を再度利用しようとする場合は、必ず博物館に申請すること。
- (7) 当該画像は申請者側で責任を持って保管し、損失等のないように管理すること。
- (8) 当該画像の使用期間を守り、使用後は速やかに博物館まで返却すること。
- (9) 原則として撮影後のデータ及びフィルムはすべて博物館へ納付すること。
- (10) デジタルデータを使用した場合は、使用後必ずデータの削除を行うこと。
- (11) CDやDVD、インターネットなどのデジタルデータでの掲載にあたっては、2次使用が不可能な措置を設定すること。
- (12) その他、館長が指示する事項

(画像の引渡し及び返却)

第7条 利用する画像の引渡し及び返却方法については、申請者の負担により次の各号に掲げる方法をとることとする。

- (1) 直接博物館で引渡し及び返却を行う。
- (2) 簡易書留または宅配便により引渡し及び返却を行う。
- (3) 電子メールによって引渡しを行う。ただし、電子メールの場合は、申請者側で使用後のデータ削除を必ず行うこと。

(4) その他、適切と思われる方法による。

- 2 申請者は、利用した画像の返却を行った際に、前条に挙げた印刷物及び掲載誌を館長まで納付しなければならない。ただし、返却期日までに印刷物等が完成していない場合は、完成次第博物館に納付すること。

(写真の使用料および撮影料)

第8条 写真の使用料については別途定めるものとする。

- 2 使用料の支払については、写真使用期間中に支払うこと。
- 3 支払い方法については、郵便為替もしくは現金書留による支払いとする。

(損害賠償)

第9条 資料の撮影および画像利用に関して、当該規定を遵守せずに博物館に損害が認められた場合は、申請者はその賠償責任を負うこととする。

(委 任)

この規程に定めるもののほか、必要な事項については、館長が別に定める。

附 則

この規定は、平成17年11月3日から施行する。

この規定は、平成19年4月1日から施行する。

14 利用案内

【長崎歴史文化博物館】

1) 開館時間

展示室・ショップ	4月～11月	8:30～19:00
(展示室の最終入館30分前)	12月～3月	8:30～18:00
資料閲覧室	9:30～18:00 (12/29～1/3は閉室)	
レストラン「銀嶺」	10:30～21:00 (オーダーストップ1時間前)	
伝統工芸体験工房・貸工房	9:00～18:00	
施設貸出	9:00～21:00	
駐車場	8:30～22:00	
※12/30～1/3は駐車場を除き 10:00～18:00		

2) 定休日¹

なし ※メンテナンスのため休館する場合あり。

3) 観覧料

●常設展示

大人 600円〔480円〕 小中学生 300円〔240円〕

※〔 〕内は15名以上団体料金。長崎県内在住の小・中学生は無料。学校行事の一環として、県内の小・中・高・盲学校・聾学校・養護学校が利用する場合は引率の先生を含め無料。障害者手帳（身体障害者手帳・療養手帳・精神障害者保健福祉手帳）保持者及び介護者1名は無料。認定を受けた観光客ボランティアの観光客を伴う入館は無料。

●企画展示 別料金

4) 交通案内

アクセス・駐車場合数

- 路面電車「桜町」電停下車、徒歩5分。
 - 路面電車「公会堂前」電停下車、徒歩7分。
 - 路面バス「桜町公園前」バス停下車、徒歩3分。
 - 県営バス（風頭町～夢彩都線）「歴史文化博物館」バス停下車。
 - 長崎自動車道（長崎芒塚IC）より、諏訪神社方面へ10分。
- 駐車場 一般車62台、大型バス5台

5) お問い合わせ

〒850-0007 長崎県長崎市立山1丁目1番1号
TEL. 095-818-8366 FAX. 095-818-8407
<http://www.nmhc.jp>

1 平成29年度は毎月第3月曜日休館（祝日の場合は翌日）。その他メンテナンスのため休館する場合あり。

【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

1) 開館時間

ミュージアム	9:00~17:00
多目的ホール	9:00~17:00 (日中) 18:00~21:00 (夜間)

2) 休館日

毎月第3月曜日(祝日の場合は翌日) ※その他、メンテナンスのため休館する場合あり。

3) 観覧料

●常設展示

高・大・一般 300円〔240円〕 小・中学生 150円〔90円〕

※〔 〕内は15名以上団体料金。長崎県内在住の小・中学生は無料。学校行事の一環として、県内の小・中・高・盲学校・聾学校・養護学校が利用する場合は引率の先生を含め無料。障害者手帳(身体障害者手帳・療養手帳・精神障害者保健福祉手帳)保持者及び介護者1名は無料。認定を受けた観光客ボランティアの観光客を伴う入館は無料。

4) 交通案内

アクセス

- 路面電車「大浦天主堂下」電停下車、徒歩3分。
- 路線バス「グラバー園入口」バス停下車、徒歩1分。
- 長崎自動車道(長崎IC・ながさき出島道路)より、グラバー園方面へ3分。
- 駐車場なし

5) お問い合わせ

〒850-0921 長崎県長崎市松ヶ枝町4番27号

TEL / FAX. 095-827-8746

http://www.nmhc.jp/museum_hsb/

平成29年度
長崎歴史文化博物館年報

平成30年 7 月発行

編集・発行 長崎歴史文化博物館
〒850-0007 長崎県長崎市立山1-1-1
TEL 095-818-8366 FAX 095-818-8407
印刷 株式会社インテックス

